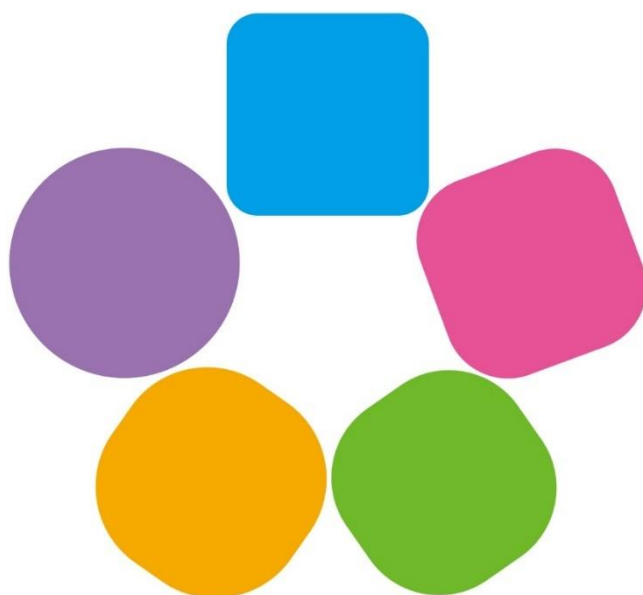


令和4年度
愛南町行政評価結果反映状況報告書



令和5年3月
愛南町

1 行政評価の概要

愛南町総合計画（以下「総合計画」という。）における政策、施策について、各所属が行う内部評価及び町長の附属機関である愛南町行政評価委員会による外部評価を実施し、その評価結果（有効性、効率性、必要性）を行政運営に反映する仕組みです。

2 評価区分別の反映状況

(1) 内部評価

① 評価の対象

第2次愛南町総合計画に掲げる5つの政策、25の施策、96の基本事業を対象としました。

政策	施策	基本事業
支えあい健やかに暮らせるまちづくり	5 施策	19 事業
豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり	5 施策	18 事業
活力ある産業を育てるまちづくり	5 施策	18 事業
自立と協働による安心安全なまちづくり	6 施策	25 事業
豊かな心と文化を育むためのひとづくり	4 施策	16 事業
5 政策	25 施策	96 事業

② 評価の方法

総合計画策定時に設定したまちづくりの成果を測る指標（以下「成果指標」という。）の目標値と現状値の比較について、4つの評価（「達成（成果指標目標値超）」、「高（成果指標目標値達成率75%以上）」、「中（成果指標目標値達成率50%以上）」、「低（成果指標目標値達成率50%未満）」）に区分し、併せて成果指標値動向の要因を分析して、「施策・基本事業管理シート」を作成しました。また、これに基づき、施策（25 施策／51 成果指標）及び基本事業（96 基本事業／203 成果指標）の成果指標動向を加えて、政策（5 政策）を評価して、総合計画の進行管理を「まちづくり報告書」としてまとめ公表します。

【添付1】 令和4年度まちづくり報告書～愛南町総合計画の進行管理～令和3年度成果実績

③ 評価結果の反映

作成した「施策・基本事業管理シート」を基に施策主管課及び関係課により今後の取組を検討し、事業に反映します。

(2) 外部評価

① 評価の対象

町長が委員会へ諮問した事務事業（令和3年度実施事務事業）を対象としました。なお、全ての内部評価についても委員会において、確認して頂いています。

1	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	6	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり	
		施策	地域福祉の推進			施策	水産業の振興	
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進		基本計画	基本事業	ぎょしょく教育と消費拡大	
	事務事業		敬老会助成事業		事務事業		ぎょしょく普及事業	
	基本計画	基本事業	社会福祉制度の円滑運営		担当課	水産課		
	事務事業		長寿記念品贈呈事業		基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり	
	担当課		高齢者支援課			施策	農林業の振興	
2	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	7	基本計画	基本事業	担い手の育成と確保	
		施策	健康・医療体制の充実		事務事業		農業次世代人材投資事業	
	基本計画	基本事業	心と体の健康づくり			担当課	農林課	
	事務事業		不妊治療費助成事業			基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
	担当課		保健福祉課			施策	効果的・効率的な行財政運営の推進	
3	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	8	基本計画	基本事業	施策の総合推進	
		施策	地域福祉の推進		事務事業		ふるさと寄附金事業	
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進			担当課	商工観光課	
	事務事業		社会福祉協議会運営補助事業			基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
	担当課		保健福祉課			施策	公共施設マネジメントの推進	
4	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり	9	基本計画	基本事業	未利用施設の活用	
		施策	環境の保全		事務事業		町有管理地活用管理事業	
	基本計画	基本事業	生活・自然環境の保全			担当課	総務課	
	事務事業		老朽危険空家等対策補助事業			基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり
	担当課		建設課			施策	スポーツの充実	
5	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり	10	基本計画	基本事業	各種スポーツ団体及び指導者の育成	
		施策	環境の保全		事務事業		スポーツ協会補助事業	
	基本計画	基本事業	環境意識の醸成			担当課	生涯学習課	
	事務事業		新エネルギー等導入促進補助事業			基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり
	担当課		環境衛生課			施策	スポーツの充実	

② 評価の方法

委員会では、事務事業担当課へのヒアリングを含めた計3回の審議を行い、評価を決定し、町長へ答申しました。

【添付2】令和4年度行政評価諮問事務事業に係る答申書

③ 評価結果の反映

委員会の答申を受け、当該答申反映の方向性を町長から事務事業担当課へ指示し、今後の事務事業に反映します。

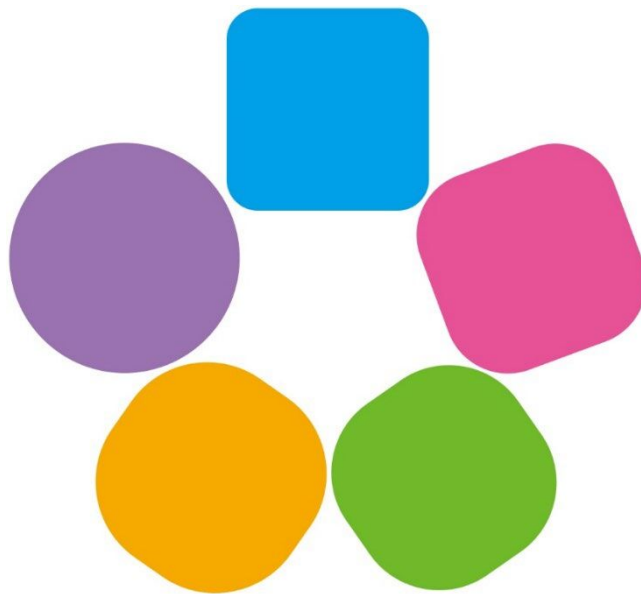
【添付3】令和4年度行政評価（令和3年度実施事務事業）答申反映の方向性（町長の評価（愛南町行政評価条例（平成18年条例第4号）第5条評価））

令和4年度

まちづくり報告書

～ 愛南町総合計画の進行管理 ～

令和3年度成果実績



愛南町

目 次

1	まちづくり報告書の基本的な考え方	1
	(1) まちづくり報告書とは.....	1
	(2) 総合計画と行政評価.....	1
	(3) 行政評価による総合計画の進行管理.....	2
	(4) 3つの視点で総合計画を進行管理.....	3
	(5) 報告にあたって.....	3
2	まちづくりの進展度（対基準値）	4
	(1) 施策の成果指標動向（25 施策 51 指標）.....	4
	(2) 基本事業の成果指標動向（96 基本事業 203 指標）.....	4
	(3) 政策別のまちづくり動向（254 指標）.....	5
3	前年度指標値との差異（対前年度）	6
	(1) 施策の成果指標動向（25 施策 51 指標）.....	6
	(2) 基本事業の成果指標動向（96 基本事業 203 指標）.....	6
	(3) 政策別のまちづくり動向（254 指標）.....	7
4	後期基本計画の目標達成状況（目標達成度）	8
	(1) 施策の成果指標動向（25 施策 51 指標）.....	8
	(2) 基本事業の成果指標動向（96 基本事業 203 指標）.....	8
	(3) 政策別のまちづくり動向（254 指標）.....	9
5	まちづくりの分野別進行状況	10

1 まちづくり報告書の基本的な考え方

(1) まちづくり報告書とは

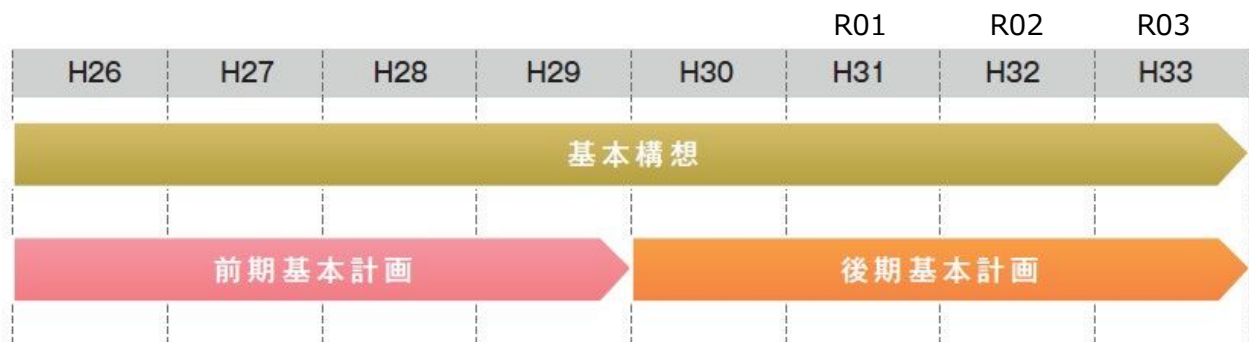
愛南町総合計画は、町の政策を定める最上位の計画であり、町民、事業者及び行政がそれぞれの果たすべき役割と責任を分担して、総合的かつ計画的にまちづくりに取り組んでいくための指針となるものです（愛南町自治基本条例第24条）。

愛南町が2004（平成16）年に誕生し、その間に本町を取り巻く社会情勢は大きく変化しました。人口減少社会や多様化する行政ニーズに対応していくことが求められます。

そのため、合併時に策定した第1次愛南町総合計画の成果状況を踏まえて、平成26年3月に第2次愛南町総合計画を策定し、まちづくりに取り組んでいます。平成30年度からは後期基本計画がスタートしています。

本町の総合計画では、分野別にまちづくりの目標となる、町のめざす姿と成果指標を設定しています。まちづくりの成果を把握することで、まちづくりがどの分野でどの程度達成されたかを評価しています。

このまちづくり報告書は、町のめざす姿を設定してから現在までのまちづくりの取組状況を町民の皆さんにお知らせするものです。本書は、第2次愛南町総合計画後期基本計画の令和3年度の成果実績について報告いたします。

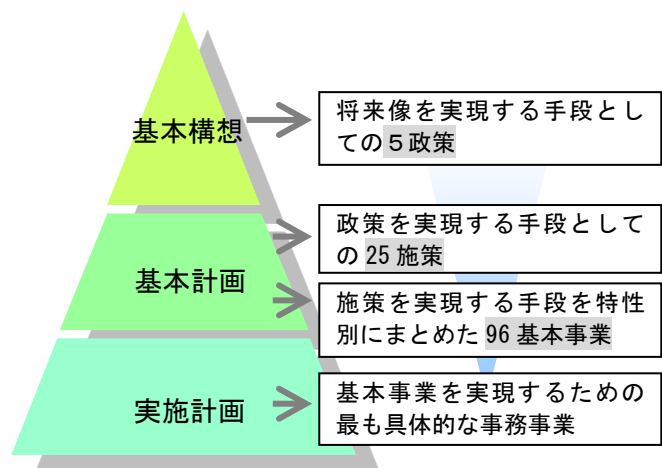


(2) 総合計画と行政評価

第2次愛南町総合計画では、将来像を「ともにあゆみ育て創造するまち～第2章～」と定め、この将来像を実現するための5つの政策、政策の下には25の施策、96の基本事業を掲げています。

さらに基本事業を実現するための具体的な手段としての事務事業が位置づけられ、施策体系を構成します。

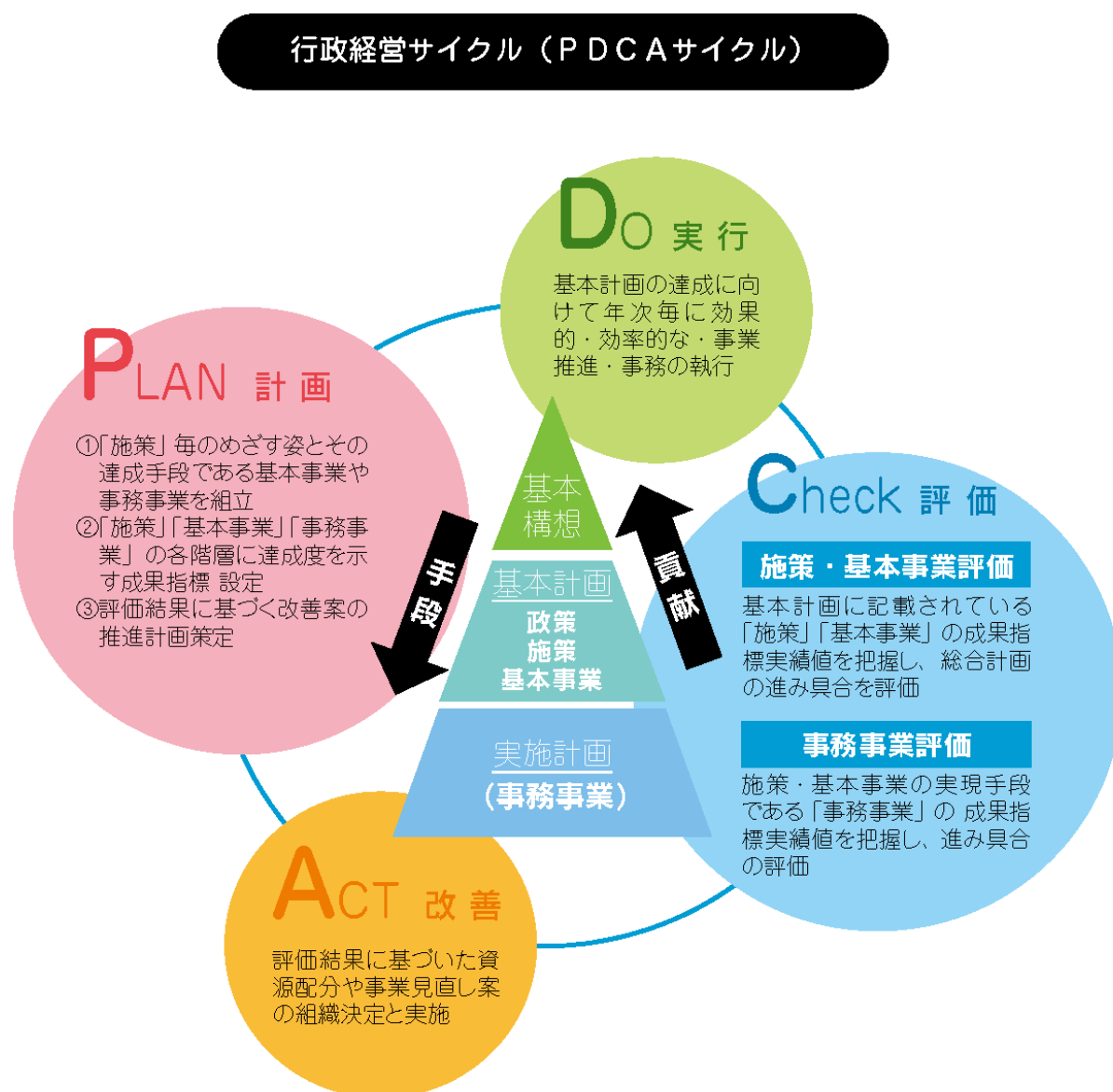
また、愛南町では町民の視点に立った行政経営に取組み、限られた行政資源で成果重視の行政をめざし、行政評価を導入し、将来像の実現に向けた取組の進捗状況を管理しています。



(3) 行政評価による総合計画の進行管理

愛南町では、施策・基本事業に各分野のまちづくりの「めざす姿」の達成状況をあらわす「ものさし」として成果指標を設定し、その数値の推移により評価を行っています。成果指標を設定し、まちづくりの成果が数値化されることによって、指標の動向や変動要因の分析などを行うことができるようになりました。

評価の結果は、まちづくりを進めていく上での意思決定の判断材料や税金活用の説明責任資料として活用し、計画の策定 (Plan)、計画の実施 (Do)、計画の評価 (Check)、評価結果に基づく改善 (Act) というPDCAのマネジメントサイクルをまわして、行政経営の質を向上させるものです。



(4) 3つの視点で総合計画を進行管理

総合計画は、民間企業における中期経営計画のような位置づけとなります。

民間企業の中期経営計画では、目標達成度にのみ焦点があたっています。

しかし、地方自治体の総合計画は、住民意識・行動や法改正の影響、地勢（所在地）など民間企業ほど主体的に変化させづらい要素があります。また、イベント等は天候により参加者数が大きく増減する等の影響を受けることもあります。

そのため、愛南町の総合計画進行管理では、以下の3つの視点で多角的に評価します。

視 点	評価基準
対基準値	まちづくりの進展度を評価する(どの程度計画開始前より良くなったか) ★後期計画開始時点の基準値と比較する
対前年度	昨年度との差異を評価する(天候などの影響で上下することもあり、一喜一憂に留意) ★昨年度指標値と比較する
目標達成度	後期基本計画の目標値の達成状況を評価する(中期的な計画の達成度を評価) ★後期基本計画の H33(R03) 目標値と比較する

(5) 報告にあたって

①各種図表の数値の合計が 100%にならない場合があります。

報告書の読みやすさから、小数点を第 1 位または第 2 位までの表示にする小数点の端数処理によるものです（小数点の桁数を増加させれば、100%になります）。

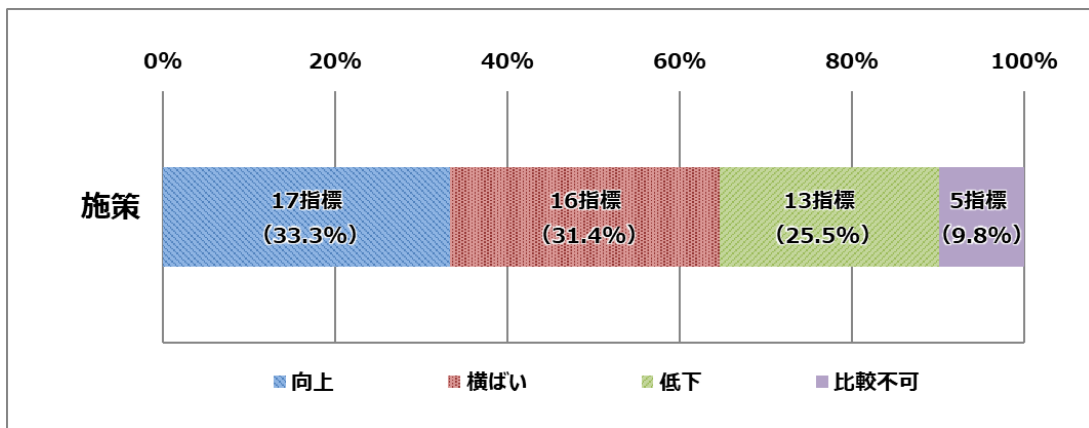
②本報告書の令和 2 年度の施策コスト、基本事業コストと「令和 3 年度まちづくり報告書」の施策コスト、基本事業コストが異なる場合があります。

2 まちづくりの進展度（対基準値）

第2次愛南町総合計画後期基本計画で設定した施策・基本事業の254の成果指標の後期計画開始前の値である基準値との比較における進捗状況は、以下のとおりとなっています。

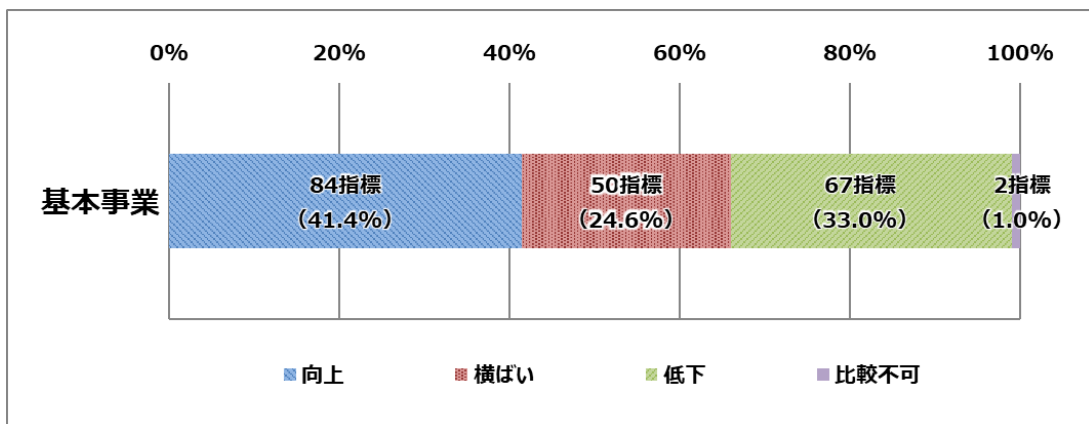
(1) 施策の成果指標動向（25 施策 51 指標）

25 施策の成果として設定されている51の成果指標について、成果が向上したと評価した指標は17指標（33.3%）、横ばいの指標は16指標（31.4%）、低下の指標は13指標（25.5%）、比較不可の指標は5指標（9.8%）となっています。



(2) 基本事業の成果指標動向（96 基本事業 203 指標）

96 基本事業の成果として設定されている203の成果指標について、成果が向上したと評価した指標は84指標（41.4%）、横ばいの指標は50指標（24.6%）、低下の指標は67指標（33.0%）、比較不可の指標は2指標（1.0%）となっています。

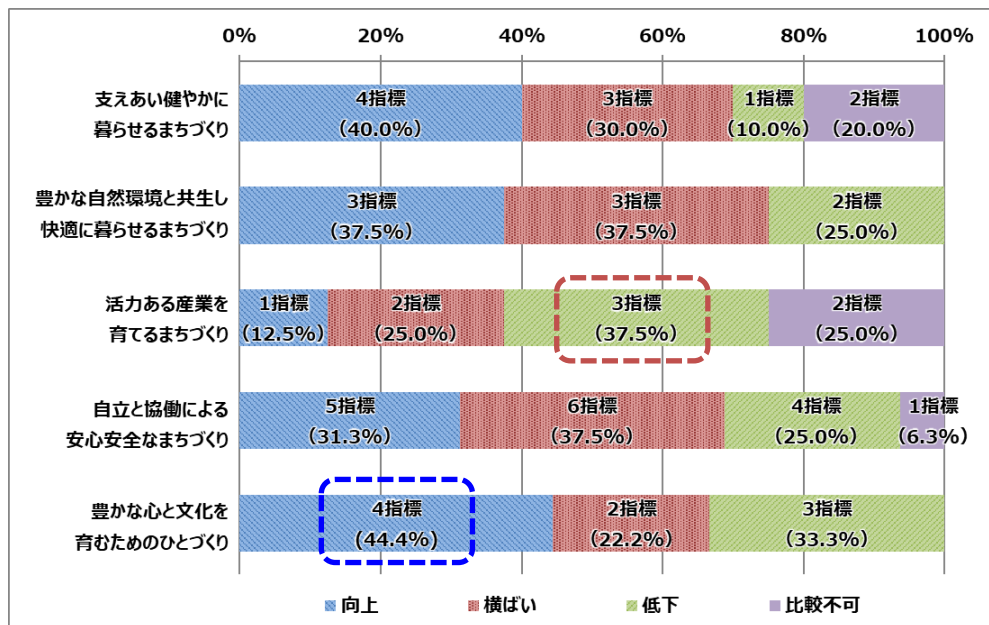


(3) 政策別のまちづくり動向 (254 指標)

〈施策階層〉 対基準値

- ・ 成果が向上したと評価した割合が多い政策・・・「豊かな心と文化を育むためのひとづくり」
- ・ 成果が低下したと評価した割合が多い政策・・・「活力ある産業を育てるまちづくり」

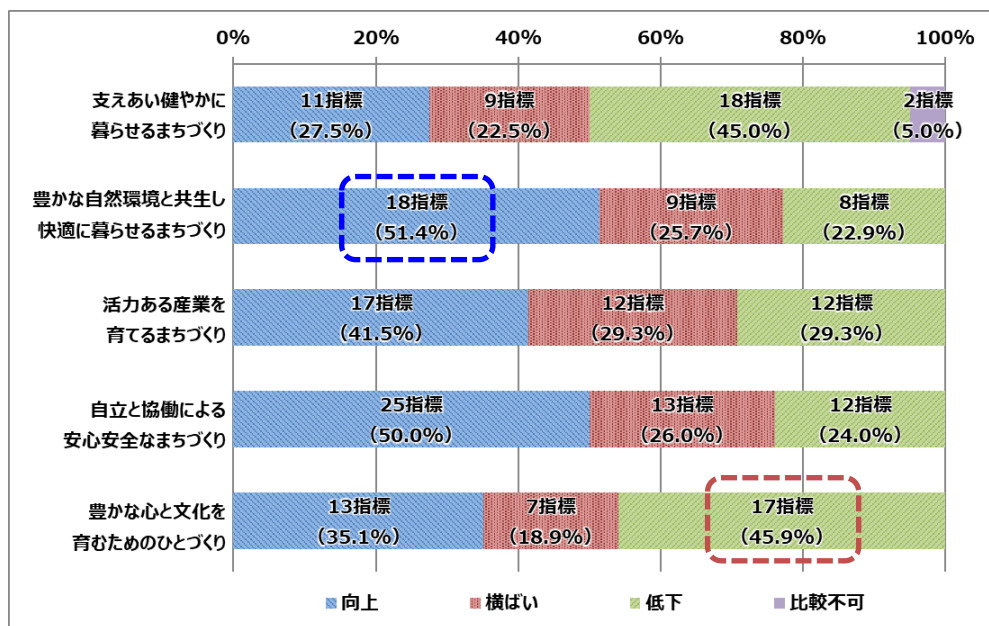
■ 〈政策別〉 施策の成果指標動向 (51 指標)



〈基本事業階層〉 対基準値

- ・ 成果が向上したと評価した割合が多い政策・・・「豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり」
- ・ 成果が低下したと評価した割合が多い政策・・・「豊かな心と文化を育むためのひとづくり」

■ 〈政策別〉 基本事業の成果指標動向 (203 指標)

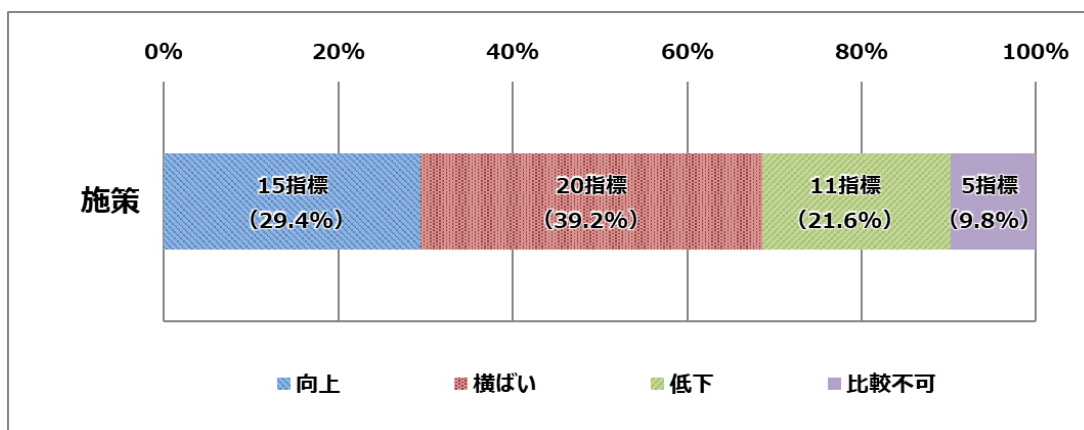


3 前年度指標値との差異（対前年度）

第2次愛南町総合計画後期基本計画で設定した施策・基本事業の254の成果指標の前年度値との比較における進捗状況は、以下のとおりとなっています。

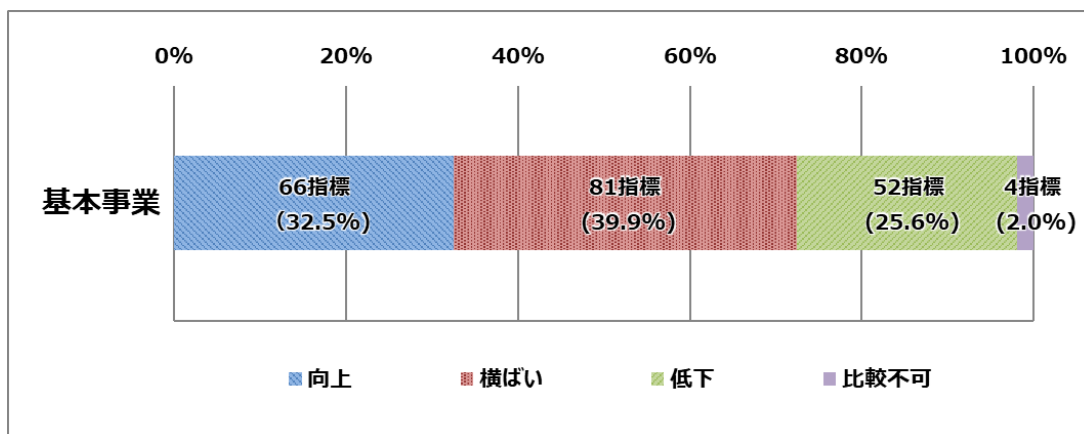
(1) 施策の成果指標動向（25 施策 51 指標）

25 施策の成果として設定されている51の成果指標について、成果が向上したと評価した指標は15指標（29.4%）、横ばいの指標は20指標（39.2%）、低下の指標は11指標（21.6%）、比較不可の指標は5指標（9.8%）となっています。



(2) 基本事業の成果指標動向（96 基本事業 203 指標）

96 基本事業の成果として設定されている203の成果指標について、成果が向上したと評価した指標は66指標（32.5%）、横ばいの指標は81指標（39.9%）、低下の指標は52指標（25.6%）、比較不可の指標は4指標（2.0%）となっています。

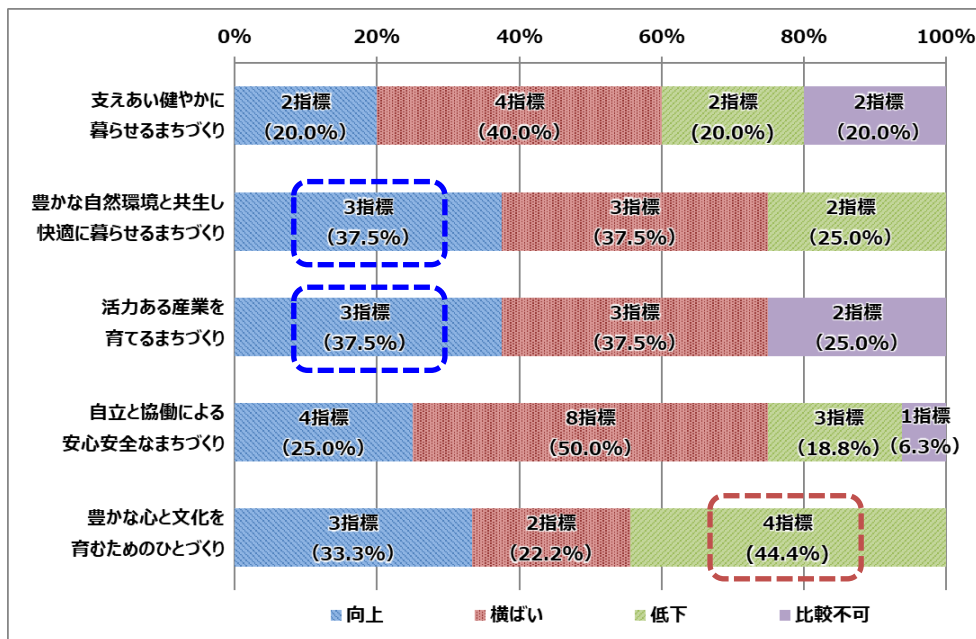


(3) 政策別のまちづくり動向 (254 指標)

〈施策階層〉 対前年度

- ・ 成果が向上したと評価した割合が多い政策・・・「豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり」
「活力ある産業を育てるまちづくり」
- ・ 成果が低下したと評価した割合が多い政策・・・「豊かな心と文化を育むためのひとづくり」

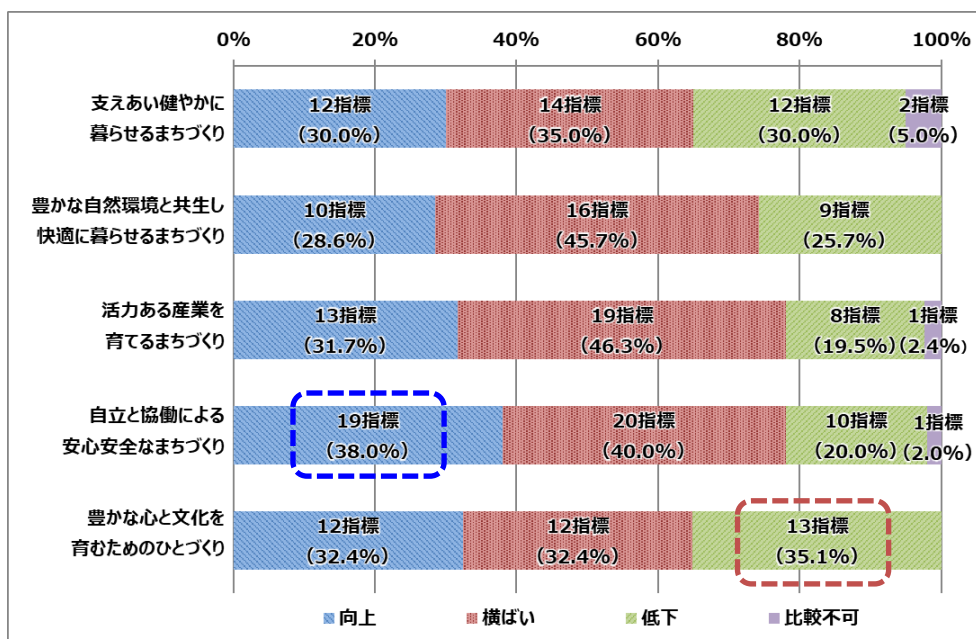
■ 〈政策別〉 施策の成果指標動向 (51 指標)



〈基本事業階層〉 対前年度

- ・ 成果が向上したと評価した割合が多い政策・・・「自立と協働による安心安全なまちづくり」
- ・ 成果が低下したと評価した割合が多い政策・・・「豊かな心と文化を育むためのひとづくり」

■ 〈政策別〉 基本事業の成果指標動向 (203 指標)



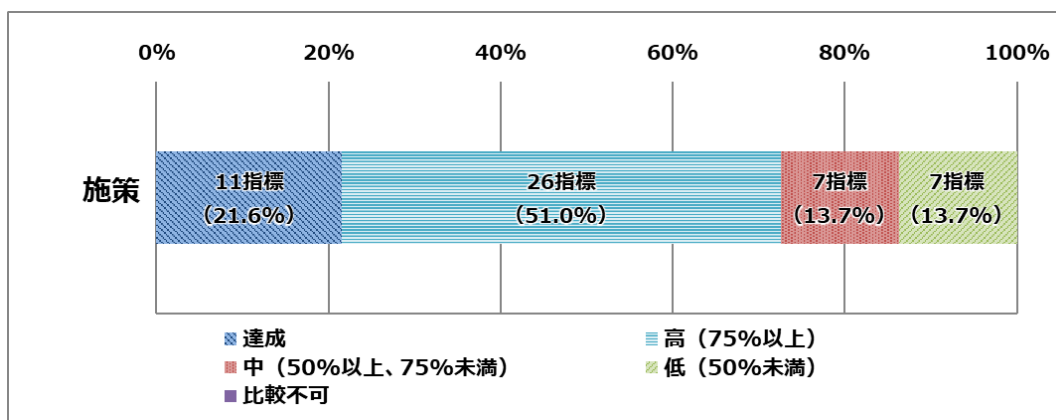
4 後期基本計画の目標達成状況（目標達成度）

第2次愛南町総合計画後期基本計画で設定した施策・基本事業の254の成果指標の令和3年度の値である目標値との比較における進捗状況は、以下のとおりとなっています。

なお、今回の報告は、後期基本計画4年間の1年度の評価となっています。

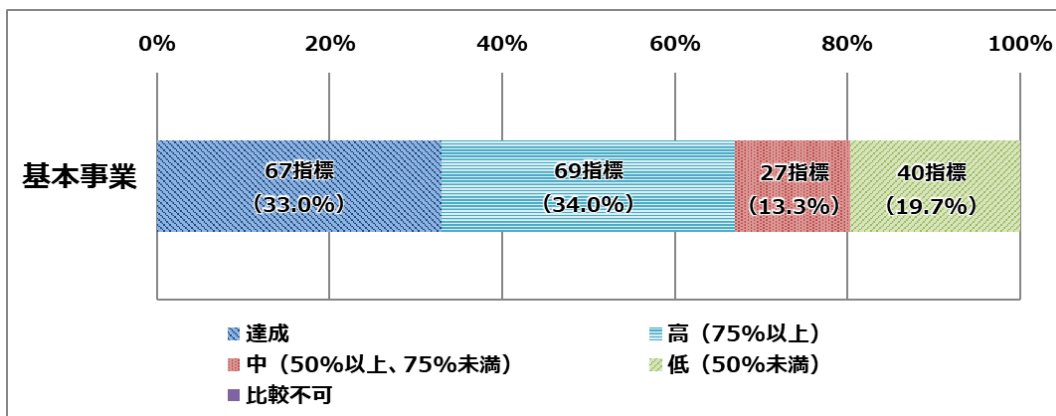
（1）施策の成果指標動向（25 施策 51 指標）

25 施策の成果として設定されている51の成果指標について、目標を達成したと評価した指標は11指標（21.6%）、達成度75%以上（高）の指標は26指標（51.0%）、達成度50%以上（中）の指標は7指標（13.7%）、達成度50%未満（低）の指標は7指標（13.7%）、比較不可の指標は0指標（0%）となっています。



（2）基本事業の成果指標動向（96 基本事業 203 指標）

96 基本事業の成果として設定されている203の成果指標について、目標を達成したと評価した指標は67指標（33.0%）、達成度75%以上（高）の指標は69指標（34.0%）、達成度50%以上（中）の指標は27指標（13.3%）、達成度50%未満（低）の指標は40指標（19.7%）、比較不可の指標は0指標（0%）となっています。

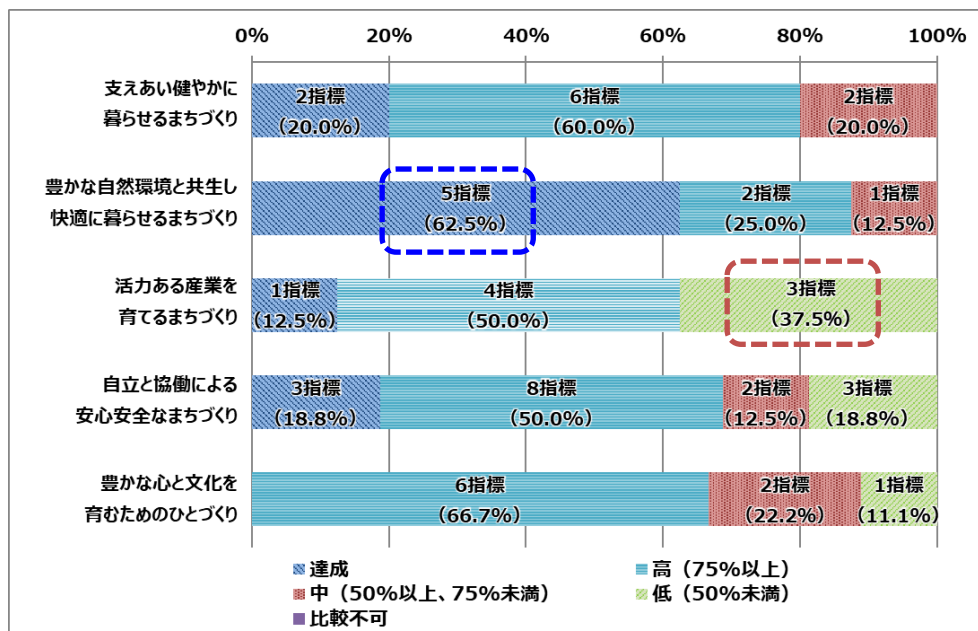


(3) 政策別のまちづくり動向 (254 指標)

〈施策階層〉 目標達成度

- ・ 目標を達成したと評価した割合が多い政策・・・「豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり」
- ・ 目標達成度が低いと評価した割合が多い政策・・・「活力ある産業を育てるまちづくり」

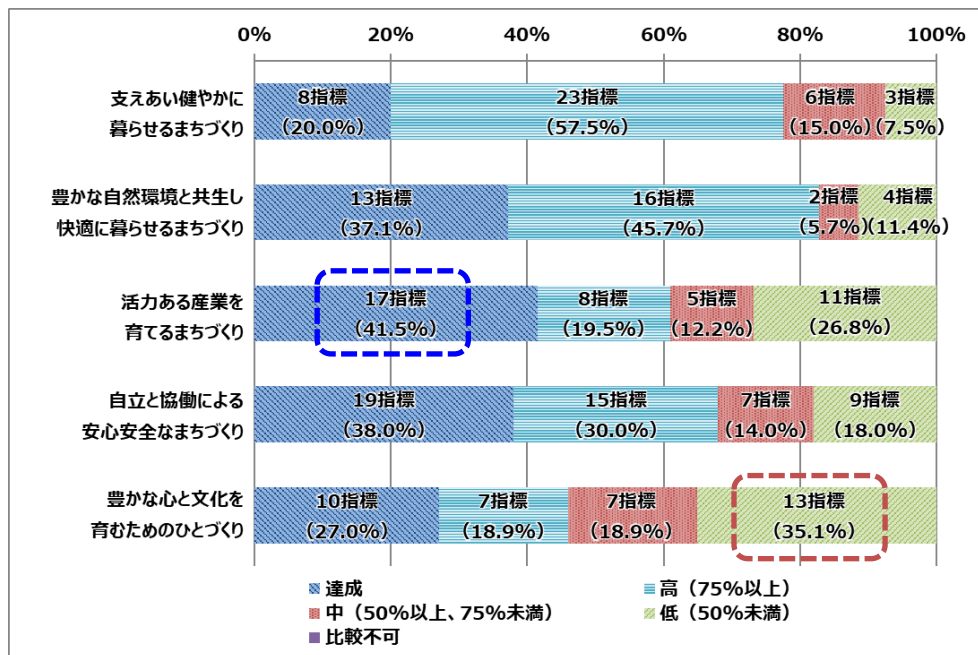
■ 〈政策別〉 施策の成果指標動向 (51 指標)



〈基本事業階層〉 目標達成度

- ・ 目標を達成したと評価した割合が多い政策・・・「活力ある産業を育てるまちづくり」
- ・ 目標達成度が低いと評価した割合が多い政策・・・「豊かな心と文化を育むためのひとづくり」

■ 〈政策別〉 基本事業の成果指標動向 (203 指標)



5 まちづくりの分野別進行状況

愛南町の将来像「ともにあゆみ育て創造するまち～第2章～」を実現するために、愛南町の課題を踏まえ、5つの政策を柱に、25の施策、96の基本事業を設定し、まちづくりを推進しました。

まちづくりの分野別進行状況では、施策及び基本事業ごとに設定した成果指標に基づき、どれぐらいまちづくりの「めざす姿」に近づいているのかを、指標の動向や変動要因の分析などによりお知らせします。



政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 01-01 子育て環境の充実

施策を実現する手段

基本事業 01-01-01 保育サービス等の充実

基本事業 01-01-02 地域における子育て支援

基本事業 01-01-03 家族形成意識醸成の支援

基本事業 01-01-04 子育て世代への経済的支援

基本事業 01-01-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

保育所の入所児童数は令和3年度末398人（広域受託児童除く）と、長期的に見て減少傾向にあります。待機児童は発生していません。令和2年度に長月保育所、令和3年度に長崎保育所が統廃合となりました。平成28年度からの保育料第2子無料化、令和元年10月からの幼児教育・保育無償化により、保護者の経済的負担の軽減は図られています。課題としては慢性的な保育士不足の中で保育体制をどう維持していくか、人口減少も見越した長期的な保育施設・サービスのあり方を考える必要があります。

就学後については、学童保育として3か所の放課後児童クラブを設置しており、令和3年度末現在で97名の利用となっています。年度当初は2か所で定員が超過していましたが、弾力的な受け入れを行うことで待機児童なく運営できています。課題としては支援員の人材確保が挙げられます。また、放課後等に児童が安心して過ごせる居場所の確保も課題となっており、引き続き各関係機関と連携して、現状を確認しながら検討していく必要があります。

令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、婚活イベントを中止しました。現状として、女性の社会進出や少子高齢化に伴い、若い世代の独身率は年々上昇傾向にあります。若い世代がよきパートナーと巡り合い、安心して子どもを産み、育てていくためのサポートの一環として、独身男女に出会いの場の提供や経済的支援の必要があります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.01 (2.97)	3.06 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.81 (3.62)	3.79 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>子育て中の世帯の保護者（10歳未満の子どもの保護者）</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>安心して子育てができる環境を整えます。</p>
--	---

施策の成果状況と評価

指標	指標のつごき	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
子育てしやすいまちだと思う保護者の割合	指標のつごき	%	72.3	76.4	76.3	75.0
<p>上がると良い指標 【保健福祉課】</p> <p>(状況) 令和3年度は76.3%で基準値72.3%を4.0ポイント上回っています。後期計画目標値75.0%も達成できました。 (原因) 保育所及び放課後児童クラブの待機児童は解消され、アンケート結果も保育ニーズは概ね満たしていると考えます。子育て環境に係るサービスは大部分で充実できており、今後も安定したサービスの提供と質の向上を図り、保護者の安心感を高めていけるよう努めていきます。</p>	<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>(達成)</p>					
合計特殊出生率	指標のつごき	()	1.32	1.12	1.42	1.74
<p>上がると良い指標 【保健福祉課】</p> <p>(状況) 令和3年度は1.42で前年から0.3ポイント向上しています。基準値は上回りましたが、後期計画目標値1.74には届きませんでした。 (原因) 前年と比較し15歳から49歳の女性人口が118人減少していますが、出生数は14人増加しています。15歳～24歳、40歳～49歳の出生数は減少傾向ですが、30歳～39歳までの出生数は増加しています。婚姻率をあげるための取組みや子どもを産み育てやすい事業実施に努めていきます。</p>	<p>(向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>(高)</p>					

施策のコスト（千円）

R02	R03
897,336	1,073,833

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-01 保育サービス等の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 子育て中の世帯（10歳未満の子どもの保護者）	基本事業がめざす姿 保育サービス等の充実により、保護者が安心して子どもが預けられ、働くことができます。
--	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
保育所を利用している保護者の満足度 上がると良い指標 【保健福祉課】	%	78.9	80.6	84.8	80.0	(向上) 目標達成度 (達成)
(状況) 令和3年度は84.8%で前年から4.2ポイント向上し、後期計画目標値も達成できました。 (原因) 待機児童無しで受け入れできていること、また提供している各種保育サービスについても概ね満足を得られていることが要因と考えます。						
学童保育を利用している保護者の満足度 上がると良い指標 【保健福祉課】	%	80.1	76.8	81.7	85.0	(向上) 目標達成度 (高)
(状況) 令和3年度は81.7%で前年から4.9ポイント向上し基準値を上回りましたが、後期計画目標値85.0%には届きませんでした。 (原因) 令和3年度は待機児童がなく、全ての児童の受け入れができました。アンケートの結果からは、子どもへの接し方や職員の配置状況等概ね満足を得られており、今後も継続してサービスの質の向上に努めます。						
一時保育・病児保育で受け入れられなかった人数 下がると良い指標 【保健福祉課】	人	10	0	0	15	(向上) 目標達成度 (達成)
(状況) 一時保育、病児保育ともに受け入れられなかった児童はならず、後期計画目標値を達成しました。 (原因) 一時保育は職員の適正な配置により受け入れ体制を確保していますが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、前年度から利用希望者が減少傾向にあるため、定員を超える利用希望がなかったものと考えられます。						

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
254,704	255,055

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-02 地域における子育て支援

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 子育て中の世帯（10歳未満の子どもの保護者）	基本事業がめざす姿 子育ての不安や悩みを取り除きます。
--	---------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
子育てに関する不安や負担を感じている保護者の割合	下がると良い指標	%	26.1	24.9	23.6	25.0	 (向上) 目標達成度 (達成)
	【保健福祉課】						
評価	（状況）令和3年度は23.6%で前年から1.3ポイント減少し、基準値及び後期計画目標値ともに達成できました。 （原因）保護者のニーズに寄り添い、病児保育や一時保育、延長保育など様々な事業を実施し、保護者の不安解消を図っていることが要因だと考えます。アンケート結果からは、子どもの健康や発達に不安を感じる保護者の割合が多く、また、回答割合は放課後児童クラブが51.6%で最も高くなっています。様々な事業を通して、保護者の不安を解消できるよう努めていきます。						

指標	目標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
子育てについて相談できる相手（場所）がいる（ある）保護者の割合	上がると良い指標	%	14.7	15.1	16.0	20.0	 (横ばい) 目標達成度 (高)
	【保健福祉課】						
評価	（状況）令和3年度は16.0%で前年から0.9ポイント向上しました。基準値は1.3ポイント上回りましたが、後期計画目標値20.0%には届きませんでした。 （原因）アンケートで子育ての悩みについて相談先があると答えた割合は93.4%と高い数値となっています。その中で相談先として行政機関と答えた保護者が例年15%～16%を推移しています。今後も保護者から気軽に相談しやすい関係づくりに努め、悩みを抱えこむ家庭が少なくなるよう継続した相談体制が必要です。						

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
31,800	21,236

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-03 家族形成意識醸成の支援

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 20歳以上の独身者	基本事業がめざす姿 若い世代を中心に婚姻率が高まります。 若い世代の婚姻や家族形成意識を醸成し、次世代が育成されます。
-----------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	指標の定義 【企画財政課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		組	3	5	5	6	
評価	(状況) 令和3年度の延べ成婚数は、昨年度から増えておらず、目標値に1組届きませんでした。 (原因) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、婚活イベントを中止したことが原因です。コロナ禍におけるイベントの開催方法のあり方を検討する必要があります。						(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)
		組	2.5	2.0	2.4	2.5	
評価	(状況) 令和3年度は2.4%で前年と比べて0.4ポイント増加していますが、目標値に0.1ポイント届きませんでした。 (原因) 高齢者が多い人口構造のほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出会いの場が減少していることも一因であると考えられます。また、かつての皆婚規範に対して、近年では結婚を選択的行為として捉える見方が広まり、個人の意識の問題が大きく影響していると考えられます。						(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
1,529	591

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-04 子育て世代への経済的支援

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 新生児の親、保育施設入所児童の親、ひとり親家庭の親、新婚世帯の夫婦	基本事業がめざす姿 子育て世代の経済的負担が軽減され、安心して子育てができる環境が整えられます。
---	--

基本事業の成果状況と評価

指標	子育てへの経済的支援を受けている人数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	人	479	459	412	672	
評価	<p>(状況) 令和3年度は単年度事業として、ひとり親家庭等子育て応援臨時給付金事業で171世帯への支給がありました。経常的な事業に関しては制度等の変更もなく、大きな増減はありませんが、年々対象者が減っていることもあり、基準値の479人を下回りました。</p> <p>(原因) 子育て世帯数の減少や、幼児教育・保育無償化に伴い町独自の保育料軽減がなくなったことによる数値の減少が後期目標値との大幅な差として出てきていますが、支援自体が減っているわけではありません。今後も経済的支援が必要な方へ支援が行き届くような事業実施に努めます。</p>	(人)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
225,706	413,714

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
383,597	383,237

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 01-02 高齢者福祉の充実

施策を実現する手段

基本事業 01-02-01 日常生活の支援

基本事業 01-02-02 居宅サービスの充実

基本事業 01-02-03 生きがい活動の推進

基本事業 01-02-04 地域包括ケアの充実

基本事業 01-02-05 介護予防サービスの充実

基本事業 01-02-06 介護保険サービスの充実

基本事業 01-02-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

令和3年4月1日現在の高齢化率は44.8%で、令和7年には49.6%になると推計されています。限界集落が増加する中、地域力が低下する傾向にあり、高齢者が生きがいや役割を持ち続け、地域の支えあいの中で自立して生活することができるような施策が必要となっています。

現在、高齢者がいつまでも自立した生活が送られるよう、介護予防事業で運動機能の改善及び口腔機能の向上や栄養改善に努め生活機能の維持・向上を図り、地域において高齢者が主体的に介護予防に資する活動が継続できるように取り組んでいます。

令和3年4月1日現在の認知症高齢者の出現率は、12.8%で昨年と比べて横ばい状態ですが、今後は高齢化の進展に伴い増加することが予測されます。認知症の発症を遅らせ認知症になっても住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるよう、認知症に対する理解を深め、見守りの体制を整えていく必要があります。

自立高齢者の割合も横ばい状態ですが、独居高齢者の増加に加え、今後、いわゆる団塊の世代が後期高齢者となり、後期高齢者の割合の増加が見込まれ、働き手世代の減少も予想される中、地域の身近な場所に高齢者が集える場所があり、見守りや支えあいの必要性を住民や地域の関係機関と共有し、地域で支え合える共助の仕組みづくりが課題となっています。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.07 (2.97)	3.09 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.76 (3.62)	3.75 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
65歳以上高齢者、家族、地域住民	高齢者が健康で、生きがいをもって住み慣れた地域で生活できます。

施策の成果状況と評価

指標	自立高齢者の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき														
	上がると良い指標 【高齢者支援課】	%	79.2	79.2	79.4	80.0															
評価	<p>(状況) 令和3年度の自立高齢者の割合は79.4%で前年度と比べて0.2ポイント増加していますが、後期目標値には達していません。また、高齢者人口及び要支援・要介護認定者数は、ともに微減の状況にあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険第1号被保険者数 9,065人 ・介護保険第1号被保険要介護・要支援認定者数 1,873人 <p>(原因) 自立高齢者はほぼ横ばい状態ではありますが、介護予防への取り組みにより要支援・要介護者の増加に歯止めをかけていると考えます。原因についてはさまざまな要因があるため、特定の要因とすることはできません。</p>	(%)	<table border="1"> <caption>自立高齢者の割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>79.2</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>79.2</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>79.2</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>79.4</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>79.4</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>79.4</td> </tr> </tbody> </table>				年度	割合 (%)	H28	79.2	H29	79.2	H30	79.2	R元	79.4	R02	79.4	R03	79.4	<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
年度	割合 (%)																				
H28	79.2																				
H29	79.2																				
H30	79.2																				
R元	79.4																				
R02	79.4																				
R03	79.4																				

施策のコスト(千円)

R02	R03
4,020,464	4,050,824

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-01 日常生活の支援

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
高齢者	日常生活支援サービスを受けることで安心して暮らすことができます。

基本事業の成果状況と評価

指標	各種サービス受給者の満足度	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がると良い指標 【高齢者支援課】	%	94.1	93.6	95.1	95.0	
評価	<p>(状況) 令和3年度は満足度95.1%で、昨年度より1.5ポイント増加し、総合計画の後期目標値を達成しています。サービス利用は順調です。</p> <p>(原因) 事業の見直しを随時行い、取り巻く環境変化に合わせ、要件等の改善等を行ってきたことも満足度の増加の一因と考えられます。</p>	(%)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
106,695	117,376

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-02 居宅サービスの充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 在宅の要介護者とその家族	基本事業がめざす姿 家族の介護負担の軽減と住み慣れた地域で過ごすことができます。
--------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	介護サービス利用者のうち居宅サービス利用割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がると良い指標 【高齢者支援課】	%	79.5	78.6	78.9	80.0	
評価	(状況)令和3年度は78.9%で前年度と比べて0.3ポイント増加していますが、ほぼ横ばい状態となっています。 ・介護サービス利用者計(延べ)20,889人 ・うち居宅サービス受給者 16,475人 (原因)独居高齢者の増加等の目標達成を阻害する要因が出現しているものの、在宅で受けられる各種サービスの充実を図ったことにより現状が維持できていると考えられます。	(%)					(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
13,950	13,841

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-03 生きがい活動の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 高齢者	基本事業がめざす姿 自発的な社会活動を通じて、心の豊かさや生きがいをもった生活を送ることができます。
----------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	生きがいをもっている高齢者の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	%	63.2	55.2	62.4	70.0	(横ばい)
評価	(状況) 生きがいを持っている高齢者の割合は、62.4%で、前年度と比べて7.2ポイント増加しましたが、総合計画の後期目標値に届きませんでした。各公民館の利用者や老人クラブの実施事業が減少しています。 (原因) 老人クラブ新規加入者の減少や新型コロナウイルスの影響で、活動が制限されたことが一因と考えられます。						目標達成度 ■■■ (高)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
7,621	7,550

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-04 地域包括ケアの充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 高齢者	基本事業がめざす姿 必要な時に相談を受けられたり、安心して暮らせるための支援を受けられます。
----------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	相談相手がない高齢者の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
	下がると良い指標 【高齢者支援課】	%	16.5	10.1	18.7	12.5	
評価	(状況) 令和3年度は18.7%で昨年度より8.6ポイント悪化しました。総合計画開始時点と比較すると2.2ポイント悪化し、後期計画目標値に届きませんでした。 (原因) 地域に相談できる人や機関があることを周知することにより前年度には後期目標値を達成していましたが、コロナウイルス感染症の影響が長期化し、地域活動を中止する団体や地域が多くなり地域内交流が制限されたことが指標値が悪化した一因だと考えられます。	(%)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
5,534	5,583

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-05 介護予防サービスの充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 高齢者	基本事業がめざす姿 要介護・要支援に陥るおそれのある高齢者が要介護・要支援状態となることを予防します。 高齢者が、住み慣れた地域でいつまでも自立した生活ができます。
----------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
介護予防や健康づくりに心がけている高齢者の割合 上がると良い指標 【高齢者支援課】	%	83.6	86.3	79.0	85.0	(低下) 目標達成度 (高)
(状況) 令和3年度は、79.0%で令和2年度より7.3ポイント低下しました。総合計画開始時点と比較すると4.6ポイント低下し、後期目標値に届きませんでした。 (原因) 令和2年度には、後期目標値は、達成していましたが令和2年度からの新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、外出、運動、趣味等の活動が停滞していることが指標値悪化の一因と考えられます。						
要支援認定者の新規該当者の平均年齢 上がると良い指標 【高齢者支援課】	歳	82.0	81.8	81.6	83.0	(横ばい) 目標達成度 (高)
(状況) 令和3年度は81.6歳で、前年度より0.2歳下回りました。総合計画開始時点と比較すると0.4歳下回り、ほぼ横ばいの状態で後期目標値に届きませんでした。 (原因) 介護サービスが身近になり、利用しやすい環境が整ったことが一因と考えられます。						
要介護認定者の新規該当者の平均年齢 上がると良い指標 【高齢者支援課】	歳	84.0	82.4	82.3	85.0	(横ばい) 目標達成度 (高)
(状況) 令和3年度は82.3歳で、前年度と比べて0.1歳下回りました。総合計画開始時点と比較すると1.7歳下回り、後期目標値に届きませんでした。 (原因) 介護サービスが身近になり、利用しやすい環境が整ったことが一因として考えられます。						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
82,435	78,404

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-06 介護保険サービスの充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 高齢者、介護保険事業者	基本事業がめざす姿 要介護状態になっても、住み慣れた地域で安心して在宅での生活ができます。
------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	在宅サービス利用者の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【高齢者支援課】	%	57.9	50.1	51.7	60.0	
評価	(状況)令和3年度は51.7%で前年と比べて1.6ポイント増加しています。 ・居宅介護・介護予防サービス受給者数 968人 ・要介護・要支援認定者数 1,873人 (原因)地域包括ケアシステムの進展により、利用者、サービス関係者への制度の周知・適正化が行われたことにより、在宅介護サービスを選択する利用者の割合が少しずつ増えているものと考えられます。今後さらなる周知・適正化を図るよう努めていきます。					☀️ (向上) 目標達成度 ■■■ (高)	
指標	地域密着型サービス利用者の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【高齢者支援課】	%	22.2	21.1	21.3	25.0	
評価	(状況)令和3年度は21.3%で前年と比べて0.2ポイント増加していますがほぼ横ばい状態です。 ・居宅介護・介護予防サービス受給者数 399人 ・要介護・要支援認定者数 1,873人 (原因)新型コロナウイルス感染症の影響により、通所系サービスの利用控えがある中で地域包括ケアシステムの進展により、利用者、サービス関係者へ制度の周知・適正化が行われたことにより、地域密着型サービスを選択する利用者の割合を現状維持できているものと考えられます。今後さらなる周知・適正化を図るよう努めていきます。					☁️ (横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)	
指標	施設入所者のうち要介護度4・5認定者の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【高齢者支援課】	%	69.2	69.4	71.4	65.0	
評価	(状況)令和3年度は71.4%で前年と比べて2.0ポイント悪化しています。 ・施設入所者370人のうち要介護度4・5の人数は269人 (原因)前年比、基準値比とも悪化していますが、地域包括ケアシステムの進展によって、制度の周知及び適正化が図られ、重度でも在宅で介護する方向に変わってきていますので、今後さらなる制度の周知・適正化、重度化の防止を図るよう努めていきます。					☂️ (低下) 目標達成度 ■■■ (高)	

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
3,506,605	3,552,056

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
297,624	276,014

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 01-03 障がい者(児)福祉の充実

施策を実現する手段

基本事業 01-03-01 早期療育支援体制の充実

基本事業 01-03-02 地域生活支援の推進

基本事業 01-03-03 社会参加の促進

基本事業 01-03-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

障がいのある人の高齢化、障がい重度化・重複化する中、障がい福祉に対するニーズは、ますます複雑、多様化しており、障がいがあっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりが求められています。近年、愛南町では、何らかの支援が必要な子どもが増加する中、発達障がい児者やその家族を支援する取り組みや相談支援事業を充実させてきました。その一方で、障がい児者の地域生活を支えるための体制づくり等を担う中核的な支援機関がないのが課題として挙げられます。令和3年度を開始年度とする「第3次愛南町障がい者計画、第6期愛南町障がい福祉計画、第2期愛南町障がい児福祉計画」を実行することで、障がい福祉の充実が図られ、支え合い健やかに暮らせるまちづくりが実現できるように関係機関と連携して取り組みます。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.02 (2.97)	2.99 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.67 (3.62)	3.63 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障がい者(児)福祉の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
障がい者(児)	障がい者(児)が自ら望む地域生活をいきいきと営むことができます。

施策の成果状況と評価

指標	在宅で生活している障がい者(児)の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	%	90.1	88.7	88.0	91.0	<p>(低下)</p>
評価	(状況) 令和3年度は88.0%で令和2年度より0.7ポイント減少しました。基準値を2.1ポイント下回り、後期目標値に届きませんでした。 (原因) 障がい者手帳所持者(身体)の高齢化に伴い、老人福祉施設への入所者増加したことが主な要因として考えられます。	(%)				目標達成度 ■■■ (高)	

施策のコスト(千円)

R02	R03
826,571	862,410

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障がい者(児)福祉の充実

基本事業 01-03-01 早期療育支援体制の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
障がい者(児)とその家族	障がい児支援を、健診・相談から子育て支援の一環としてとらえ、ライフステージに沿って切れ目のない支援が得られ、家族は安心して子育てできます。

基本事業の成果状況と評価

指標	療育を受けている児童数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
その他の指標	【保健福祉課】	人	61	76	86	69	(向上)
評価	<p>(状況) 令和3年度は86人の児童が療育を受けており、令和2年度より10人の増加しています。基準値を25人上回り、後期目標を達成しました。</p> <p>(原因) 相談支援体制が充実したことや医療、保健、保育関係者の啓発などにより療育の必要性が認知されたことが考えられます。</p>						目標達成度 (達成)

指標	町内連携機関設置のための協議回数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
その他の指標	【保健福祉課】	回	17	15	2	21	(低下)
評価	<p>(状況) 令和3年度は相談支援専門員連絡会を2回開催と令和2年度と比較して13回減少しました。基準値を下回り、後期目標値を達成できませんでした。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から自立支援協議会(全体会、専門部会)を中止したことが要因です。</p>						目標達成度 (低)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
67,796	74,870

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障がい者(児)福祉の充実

基本事業 01-03-02 地域生活支援の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 障がい者(児)	基本事業がめざす姿 障がい種別に応じたサービスを受けることにより、住み慣れた地域で生活を送ることができます。
--------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	障害福祉サービス事業の利用者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	その他の指標 【保健福祉課】	人	438	468	464	460	
評価	(状況) 令和3年度の利用者数は464人で令和2年度より4人減少していますが、基準値を26人上回り、後期目標を達成しました。 (原因) 相談支援体制が充実したことにより、必要な障害福祉サービスの利用につながり後期目標値の達成に結びついたと考えられます。					(低下) 目標達成度 (達成)	

指標	地域生活支援事業の利用者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	その他の指標 【保健福祉課】	人	394	520	354	400	
評価	(状況) 令和3年度の利用者数は354人で令和2年度より166人減少しました。基準値を下回り、後期目標値に届きませんでした。 (原因) 利用回数は令和2年度より、2,382回増加していますが、令和3年度から地域生活事業(一般相談)の実人数の算定方法を変更したことが減少の要因として考えられます。					(低下) 目標達成度 (高)	

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
739,883	781,288

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障がい者(児)福祉の充実

基本事業 01-03-03 社会参加の促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 障がい者(児)、事業者、町民	基本事業がめざす姿 障がい者(児)が社会参加しやすい環境が整い、地域社会の一員であるという意識が醸成します。
---------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	障がい者の就労率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	%	32.3	30.2	-	35.0	
評価	(状況)障がい者就労率は、障がい者福祉計画策定年度にあわせてアンケート調査を実施しているため令和3年度の実績値は取得出来ていません。次回は令和5年度にアンケートを実施して実績値を取得します。 (原因)令和3年の実績値は取得出来ていません。同年度の福祉就労者数は115人と令和元年度比で3人減少してますが横ばいで推移していると推測されます。					比較不可	
							目標達成度 ■■■ (高)

指標	障がい者(児)の社会参加率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	%	49.2	52.3	-	50.0	
評価	(状況)障がい者(児)の社会参加率は、障がい者福祉計画策定年度にあわせてアンケート調査を実施しているため、令和3年度の実績値は取得できていません。次回は令和5年度にアンケートを実施して実績値を取得します。 (原因)様々な団体の活動することにより、障がいに対する町民の理解等が進んだことから障がい者(児)の社会参加率は横ばいで推移していると考えています。					比較不可	
							目標達成度 ■ (達成)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
520	520

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障がい者(児)福祉の充実

基本事業 01-03-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
18,372	5,732

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策の構成

施策を実現する手段

施策 01-04 健康・医療体制の充実

施策を実現する手段

基本事業 01-04-01 心と体の健康づくり

基本事業 01-04-02 医療保険制度の健全運営

基本事業 01-04-03 福祉医療費助成制度の充実

基本事業 01-04-04 安心して医療を受けられる体制の確保

基本事業 01-04-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

高齢化率は45.6%と前年度と比較し0.8ポイント増加し、高齢化に伴う疾患の慢性化、長期化、重症化等の影響で、医療ニーズはますます増大しています。また、新型コロナウイルス感染症の第5波、第6波により、地域の診療や、検査機関、陽性者の対応機関として地域の医療機関の役割はさらに増大しました。

また、一人当たりの年間保険給付費は国民健康保険、後期高齢者医療とも増加傾向にあることから、引き続き、町民一人ひとりがライフステージに応じた健康づくりに取り組み、生活習慣病の発症予防・重症化予防を行うことにより限りある医療資源を守ることが必要です。

令和元年度に策定された「愛媛県医師確保計画」においては、愛南町は「医師少数スポット」に設定され、県立南宇和病院、愛媛大学、愛南町が連携し医師確保の取組を行っています。令和3年度からは、町独自の取組として愛南町での生活への不安払拭や地域への定着を目的として、赴任医師に対する生活応援事業を実施するとともに、プロモーション動画を作成しました。今後、動画を活用して医学生や臨床研修医、県内外の医師等に対して愛南の医療の魅力について発信し、医師の定着や赴任を促します。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	2.47 (2.97)	2.49 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	4.20 (3.62)	4.15 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	健康な暮らしができる町民が増えます。 町民が安心して医療を受けることができます。

施策の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
自分で健康と感じている町民の割合 【保健福祉課】	%	75.7	78.4	75.8	80.0	指標のうごき (低下) 目標達成度 (高)
(状況) 令和3年度は75.8%と基準値75.7%より0.1ポイント上回っていますが、後期目標の80.0%には届きませんでした。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、集団で実施する健康づくりの場の制限や人との交流の減少などにより主観的健康感が低下したものと考えます。						
健康寿命 (男) 【保健福祉課】	年	65.0	-	-	延ばす	指標のうごき 比較不可 目標達成度 (中)
出典データである国保データベースシステムが変更となり取得できなくなりました。 令和元年の愛南町の男性の平均寿命は79.6歳、愛南町を含む宇和島圏域の平均自立期間は78.2歳となっています。平均寿命、平均自立期間とも県内で低い位置にあります。						
健康寿命 (女) 【保健福祉課】	年	66.8	-	-	延ばす	指標のうごき 比較不可 目標達成度 (中)
出典データである国保データベースシステムが変更となり取得できなくなりました。 令和元年の愛南町の女性の平均寿命は86.6歳、愛南町を含む宇和島圏域の平均自立期間は83.4歳となっています。平均寿命、平均自立期間とも県内で低い位置にあります。						
65歳未満の死亡率 (65歳未満人口千対) 【保健福祉課】	人	2.7	2.2	2.2	2.6	指標のうごき (横ばい) 目標達成度 (達成)
(状況) 令和3年度は2.2人で、前年度との比較では横ばいですが後期目標値2.6人は達成しました。 (原因) がん検診の受診勧奨や、精密検査となった方に対する確認、特定健診後の重症化予防にも力を入れたことが要因と考えます。						

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

施策の成果状況と評価

指標	町内の医療体制に対する満足度	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	%	28.6	38.0	39.8	40.0	
評価	<p>(状況) 令和3年度は39.8%で、基準値より11.2ポイント上回っていますが、後期目標値40.0%には届きませんでした。</p> <p>(原因) 県立南宇和病院の医師不足が続いていますが、町内医療機関や大学病院などの支援を得て医療を維持しています。また、医療・介護連携の取組の推進により、満足度が向上したと考えます。</p>	(%)					

施策のコスト(千円)

R02	R03
4,703,422	4,837,827

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-01 心と体の健康づくり

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民	自分に合った健康づくりの方法で健康管理ができます。

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
ストレスを解消する方法をもっている町民の割合	%	61.3	69.8	63.0	65.0	
上がると良い指標 【保健福祉課】 (状況) 令和3年度は63.0%と前年より6.8ポイント低下し、目標値の65%には届きませんでした。 (原因) 愛南町自殺対策計画に基づき、こころの健康に関する啓発を実施しましたが、新型コロナウイルス感染症の長期化等の影響でストレスが増大していることや、行動自粛等により効果的にストレス解消ができていないものと考えます。	(%)					

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
健康づくりの平均実践項目数 (全7項目)	項目	3.13	2.58	2.7	4.00	
上がると良い指標 【保健福祉課】 (状況) 令和3年度は、2.7項目で基準値から0.43項目減少しており、目標値の4項目には届きませんでした。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響による生活の変化や、集団を対象とした健康教育の機会の減少などが影響しているものと考えます。	(項目)					

基本事業のコスト (千円)

R02	R03
130,873	284,273

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-02 医療保険制度の健全運営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 国民健康保険被保険者、後期高齢者医療被保険者	基本事業がめざす姿 医療保険制度を健全に運営します。
--	--------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	国民健康保険の一人当たりの年間保険給付費	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【町民課】	円	302,929	336,188	341,379	302,000	
評価	(状況)令和3年度は、令和2年度より5,191円増加しています。後期目標値からも39,379円増加しており、順調でなく、後期計画開始時点の基準値を上回りました。 (原因)生活習慣病の重症化、入院を要する治療、高額薬剤等による医療費の高額化、また被保険者の65歳以上の割合が5割を超え高齢化の影響が考えられます。						(低下) 目標達成度 (高)

指標	国民健康保険税の収納率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【町民課】	%	96.57	97.22	97.93	96.60	
評価	(状況)収納率は令和2年度に比べ0.71ポイント上昇しています。後期目標値についても1.33ポイント上回り、後期目標値を達成しました。 (原因)対象者への丁寧な制度説明や未納者に対する滞納処分の強化等によるものと考えます。						(向上) 目標達成度 (達成)

指標	後期高齢者医療の一人当たりの年間保険給付費	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【町民課】	円	710,954	712,750	724,858	710,000	
評価	(状況)令和3年度の一人当たりの年間保険給付費は、令和2年度より12,108円増加し、基準値及び後期計画目標値ともに上回りました。 (原因)被保険者数が増加傾向にあります。また、前年度の新型コロナウイルス感染症による受診控えの影響が、少し落ちてきたことが医療費増加の原因と考えます。						(横ばい) 目標達成度 (高)

指標	後期高齢者医療保険料の収納率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【町民課】	%	99.83	99.85	99.84	99.90	
評価	(状況)収納率は、前年度と比較して0.01ポイント減少しましたが、基準値を維持できています。 (原因)対象者への後期高齢者医療制度の丁寧な説明と未納者に対する滞納処分の強化等によるものと考えます。						(横ばい) 目標達成度 (高)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
4,057,042	4,022,439

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-03 福祉医療費助成制度の充実

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>子ども、障がい者、ひとり親家庭</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>社会的・経済的に弱い立場にある方の医療費に係る経済的負担を軽減し、安心して医療が受けられるよう支援します。</p>
---------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
乳幼児医療費年間助成額	千円	32,017	21,679	18,072	28,555	<p>指標のうごき (低下)</p> <p>目標達成度 (中)</p>
その他の指標 【町民課】						
評価	<p>(状況) 令和3年度は、令和2年度より3,607千円減少し、後期目標値からも10,483千円の減となっており、目標値を達成できませんでした。</p> <p>(原因) 少子化により受給者数が減少していることが原因と考えられます。</p>					
児童医療費年間助成額	千円	32,242	23,070	25,880	30,768	<p>指標のうごき (向上)</p> <p>目標達成度 (高)</p>
その他の指標 【町民課】						
評価	<p>(状況) 令和3年度は、令和2年度より2,810千円増加しましたが、後期目標値からは4,888千円の減で後期計画目標値に届きませんでした。</p> <p>(原因) 令和4年1月診療分から高校生等への助成を開始し、受給者数が増加したことが原因として考えられます。</p>					
障害者医療費年間助成額	千円	65,868	61,523	56,677	66,527	<p>指標のうごき (低下)</p> <p>目標達成度 (高)</p>
その他の指標 【町民課】						
評価	<p>(状況) 令和3年度は、令和2年度より4,846千円の減となっており、後期計画目標値からも9,850千円の減で目標値を達成できませんでした。</p> <p>(原因) 受給者数が減少していることや入院を要する治療や助成が減少したことが原因として考えられます。</p>					
ひとり親家庭医療費年間助成額	千円	19,685	13,310	13,184	18,854	<p>指標のうごき (横ばい)</p> <p>目標達成度 (中)</p>
その他の指標 【町民課】						
評価	<p>(状況) 令和3年度は、令和2年度より126千円減少し、後期計画目標値からも5,670千円の減となっており、目標値に届きませんでした。</p> <p>(原因) 人口減少や少子化で受給者数が減少していることが原因として考えられます。</p>					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
121,124	116,052

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-04 安心して医療を受けられる体制の確保

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民、医療機関</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>一次・二次救急医療体制の確保と充実に努めます。 町内医療機関の連携を強化し、地域医療の充実に努めます。 適切な受診につながるようかかりつけ医・薬局・歯科医について普及・啓発を図ります。</p>
-------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
<p>一次救急医療に従事する常勤医師数</p> <p>上がると良い指標 【保健福祉課】</p>	人	13	12	12	13	
<p>(状況) 令和3年度は12人で横ばいです。後期目標値の13人には届きませんでした。 (原因) 開業医の協力を得て一次救急医療を維持することができています。開業医の高齢化も今後の課題として懸念されます。</p>						
<p>二次救急医療に従事する常勤医師数</p> <p>上がると良い指標 【保健福祉課】</p>	人	8	10	9	10	
<p>(状況) 令和3年度は9人です。前年と比べ1人減少したことにより、後期目標値の10人には届きませんでした。 (原因) 県立南宇和病院の常勤医が減少しています。南宇和郡医師会等の協力を得て二次救急医療を維持することができています。</p>						
<p>かかりつけ医をもっている人の割合</p> <p>上がると良い指標 【保健福祉課】</p>	%	62.4	62.0	63.8	70.0	
<p>(状況) 令和3年度は63.8%で、後期目標値の70.0%には届きませんでした。前年度より1.8ポイント増加しました。 (原因) 高齢化の進展や新型コロナウイルス感染症の流行によりかかりつけ医をもつことへの認識が高まったことが要因と思われます。</p>						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
256,864	271,698

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
137,519	143,365

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 01-05 地域福祉の推進

施策を実現する手段

基本事業 01-05-01 地域福祉活動の推進

基本事業 01-05-02 社会福祉制度の円滑運営

基本事業 01-05-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

福祉サービスの充実や生活基盤となる施設整備を進めるとともに、地域福祉を担う民生児童委員や社会福祉協議会などが様々な地域福祉活動に取り組んでいますが、地域のつながりの希薄化や担い手の高齢化が深刻化しています。今後は、地域で自立した生活を望む町民からの声に応えるなど、地域福祉力の更なる強化や多様化する福祉ニーズへ対応する「地域共生社会の実現」に向けた体制づくりが求められています。

地域をとりまく福祉の課題は複雑・多様化している状況を踏まえ、制度・分野ごとの縦割りや、支え手と受け手の関係を超えて、誰もが役割を持ち、活躍ができる「地域共生社会」を目指すため、令和3年度からの6年間を計画期間とする「第4次愛南町地域福祉計画」の策定を行っています。住民、地域、関係団体、行政が協働し、地域福祉活動の推進と社会福祉制度の円滑運営を目指してより良い方策を見出していくことを基本的な考え方とするものです。

また、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域福祉活動も縮小等の影響を受けています。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	2.96 (2.97)	2.98 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.65 (3.62)	3.63 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-05 地域福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	町民が安心して暮らすことができるまちづくりに取り組みます。

施策の成果状況と評価

指標	地域で支えあっていると思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	%	65.9	67.8	67.6	70.0	
評価	<p>(状況) 令和3年度は67.6%で、基準値に比べ1.7ポイント向上し、令和2年度と比べ0.2ポイント低下しています。基準値より向上しましたが、後期目標値には届きませんでした。</p> <p>(原因) アンケートの結果、地域別では西海地域が77.6%と高い値になっています。西海地域を始め、各地域では地域共生社会の実現に向け、世代や分野を問わず誰もが気軽に集える住民主体の拠点づくりを社会福祉協議会、行政協力員、民生児童委員、ボランティアの地域住民が連携して取り組んだことが成果向上につながったと考えられます。</p>	(%)					
							(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

施策のコスト(千円)

R02	R03
128,309	497,399

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-05 地域福祉の推進

基本事業 01-05-01 地域福祉活動の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民	地域住民が福祉活動に参加しやすい環境を整備することで、地域福祉活動を活性化します。

基本事業の成果状況と評価

指標	民生児童委員の年間延べ相談・支援件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	件	3,517	2,292	2,427	3,600	
評価	(状況)令和3年度は2,427件で、前年度と比べて135件増加していますが、基準値からは1,090件下回りました。 (原因)新型コロナウイルス感染拡大の懸念から、民生児童委員の相談・支援活動が制限を余儀なくされたことによるものと考えられます。	(件)					
指標	福祉分野のボランティア参加者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【保健福祉課】	人	3,586	770	466	3,600	
評価	(状況)令和3年度は466人で、前年度と比べて304人減少しており、基準値からも3,120人下回りました。 (原因)新型コロナウイルス感染拡大の懸念から、社会福祉施設等でのイベントの中止、縮小等によりボランティア参加者数が大幅に減少したことが原因と考えます。	(人)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
50,767	55,547

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-05 地域福祉の推進

基本事業 01-05-02 社会福祉制度の円滑運営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民	基本事業がめざす姿 社会福祉制度を円滑に運営します。
---------------	-------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	公的な社会福祉制度に基づく延べ支援者数 【保健福祉課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき 目標 達成度 (中)																					
		その他の指標	人	10,696	6	3,641		6,500																				
評価	(状況) 令和3年度は3,641人で、前年度より3,635人増加していますが、基準値を7,055人下回りました。 (原因) 令和3年度は新型コロナウイルス感染症の支援対策として、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金が創設されたことが要因です。	<table border="1"> <caption>実績値と目標値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (人)</th> <th>目標値 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>10,696</td> <td>10,696</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>7,055</td> <td>10,696</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>0</td> <td>10,696</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>6</td> <td>10,696</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>3,641</td> <td>6,500</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>3,641</td> <td>6,500</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (人)	目標値 (人)	H28	10,696	10,696	H29	7,055	10,696	H30	0	10,696	R元	6	10,696	R02	3,641	6,500	R03	3,641	6,500	(向上) 目標達成度 (中)
年度	実績値 (人)	目標値 (人)																										
H28	10,696	10,696																										
H29	7,055	10,696																										
H30	0	10,696																										
R元	6	10,696																										
R02	3,641	6,500																										
R03	3,641	6,500																										

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
7,192	366,776

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-05 地域福祉の推進

基本事業 01-05-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
70,350	75,076

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 02-01 環境の保全

施策を実現する手段

基本事業 02-01-01 生活・自然環境の保全

基本事業 02-01-02 環境意識の醸成

基本事業 02-01-03 景観の保全

基本事業 02-01-04 生活排水の適正処理

基本事業 02-01-05 河川・排水路の機能向上

基本事業 02-01-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

今日の環境問題は、身近な生活環境や自然環境に加えて、地球温暖化の影響や生物多様性の危機、更には、東日本大震災を契機とした再生可能エネルギーの活用など新たな局面を迎えています。このような状況を踏まえ、近年の環境をめぐる社会の動き等に対応するため、第2次愛南町環境基本計画を策定し、本計画に基づいて「環境がすべての生命の生存基盤であり、限りあるものであること」を共通認識として、住民、事業者及び行政が一層連携を深め、自然と共生する循環型社会の実現に向けた取組を進めていく必要があります。

特に集落排水処理施設による下水道事業やPFI手法での町営浄化槽整備推進事業の促進により、水環境の改善や汚水処理人口普及率の向上を図るとともに、新エネルギー利用機器の導入促進、再生可能エネルギーの活用と省エネルギー対策に対する住民の理解を深める取組を行うことにより、自然環境負荷が少ない持続可能な社会の形成を目指します。

また、未整備の普通河川及び排水路については、地区要望などの地元からの意見を考慮しながら、適切な維持管理を行うことにより、機能の向上を図ります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.09 (2.97)	3.08 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.54 (3.62)	3.58 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

施策のプロフィール

施策の対象 町民、事業者、行政、愛南町の自然	施策がめざす姿 恵み豊かな自然環境を維持し、安全で快適な生活環境を確保し、次世代に引き継ぎます。
----------------------------------	--

施策の成果状況と評価

指標	豊かな自然環境が維持されていると感じる町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	【環境衛生課】	%	90.9	92.9	88.8	95.0	
評価	(状況) 住民アンケートの結果、令和3年度は88.8%で前回調査に比べ4.1ポイント減少しており、後期計画開始時点の基準値を下回りました。 (原因) アンケートの結果を年代別や居住年数で比較すると、年代が高い方や居住年数が長い方の満足度が低いことから、昔と比較して自然環境が悪くなっていると感じている方が多く、このことが指標値の低下に繋がったものと考えられます。	(%)					
							(低下) 目標達成度 ■■■ (高)

指標	環境にやさしい生活の平均実践項目数 (全11項目)	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	【環境衛生課】	項目	4.40	4.68	4.64	8.00	
評価	(状況) 指標値は4.64項目で、令和2年度に比べて0.04項目減少しました。また、基準値に比べて0.24項目上昇しましたが、後期目標値には届きませんでした。 (原因) ごみの分別やりサイクルなどの資源の有効活用、水資源の保全に関する取組みへの意識は高まっているものの、生ごみの減量や地域での清掃活動、自動車利用の削減を実践する方が少ないという傾向が続いており、実践項目に偏りが見られます。環境保全への意識はあっても行動に繋がっていないものと考えられ、啓発活動による効果が十分とは言えません。	(項目)					
							(横ばい) 目標達成度 ■■ (中)

施策のコスト (千円)

R02	R03
615,739	663,214

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

基本事業 02-01-01 生活・自然環境の保全

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、事業者、愛南町の自然	基本事業がめざす姿 生活・自然環境が適正に管理され、安全で快適に暮らせます。
--------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	自然や住居の周囲が適正な管理がされてきていると感じている町民の割合 【環境衛生課】 上がると良い指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	(状況) アンケート結果は前年と同じ数値で、回答した7割の町民が自然や住居の周囲が適正な管理がされていると感じており、目標値も達成しています。 (原因) 各種団体や個人による清掃活動や、広報・防災行政無線等による啓発により、自然や住居の周辺がおおむね清潔に保たれていると考えられ、今後も引き続き実施していきます。	(%)	65.1	70.5	70.5	70.0	(横ばい) 目標達成度 (達成)

指標	公共水域の水質の基準達成率 【環境衛生課】 上がると良い指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	(状況) 前年度から6.3ポイント減少し、後期目標値である97.0%に届きませんでした。 (原因) 水質については、気温や、天候による水量の状況などによって数値が大きく変化するため評価が難しく、今回のポイント低下もそれらの影響が考えられますが、今後も合併処理浄化槽の普及促進に力を入れ、水質保全に努めていくことが重要であると考えます。	(%)	96.9	81.3	75.0	97.0	(低下) 目標達成度 (低)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
31,512	35,662

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

基本事業 02-01-02 環境意識の醸成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、事業者	基本事業がめざす姿 持続可能な社会に向けて、町民の環境意識を高揚させ、エネルギーの有効活用や再生可能エネルギーの利用が促進されます。
-------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	指標のつぎ	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
新エネルギー・省エネ機器を利用している町民の割合 上がると良い指標 【環境衛生課】	(横ばい) 目標達成度 (高)	%	75.0	80.0	80.3	90.0
(状況) 機器を利用する住民の割合は、令和2年度に比べて0.3ポイント増加しましたが、再生可能エネルギー利用機器の導入は伸びていません。また、後期目標値には届きませんでした。 (原因) 燃料費等の高騰や省エネ製品の普及により、省エネ家電製品の利用は高い状態にあります。太陽光発電機器などは未だ導入費が高額であるため、大幅な増加は見込めません。また、アンケート結果では39歳以下の住民の約3割が「何もしていない」と回答しており、若い世代の意識向上に課題があると考えられます。						
家庭用太陽光発電設備の導入容量 上がると良い指標 【環境衛生課】	(向上) 目標達成度 (達成)	kW	2,039	2,342	2,413	2,400
(状況) 10kW未満の住宅用太陽光発電設備の導入容量の成果指標は2,413kWで71kW増加し、後期目標値を達成しました。 (原因) 燃料価格の高騰などにより電気料金が上昇していることから、徐々にではありますが、太陽光発電システムを導入して電力を賄う世帯が増加しています。また、住宅新築を機に設備設置を行う世帯も一定程度見られ、成果向上に繋がりました。						
講演会、学習会等への参加者数 上がると良い指標 【環境衛生課】	(低下) 目標達成度 (低)	人	198	133	124	300
(状況) 令和3年度の参加者数は124名で、前年度に比べ9名減少し、総合計画の後期目標値である300名に届きませんでした。 (原因) 新型コロナウイルスの影響により、これまで実施していたような大人数で実施する学習会ができなくなったためです。						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
1,818	5,011

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

基本事業 02-01-03 景観の保全

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民、事業者、行政</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>歴史と文化を大切にしたい愛南町の美しい景観を守り、環境美化活動などにより、快適な環境の保全を推進します。</p>
---------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	愛南町のまちが美しいと思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【環境衛生課】	%	87.2	89.8	84.7	90.0	<p>(低下)</p>
評価	<p>(状況) 令和2年度に比べて5.1ポイント減少し、後期目標値に届きませんでした。</p> <p>(原因) アンケート結果では、全ての世代のうち2割近い住民が景観に不満があると回答しています。環境美化活動・保全に努めていますが、景観面で改善されていない場所があるものと考えられます。</p>	(%)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
1,722	1,677

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

基本事業 02-01-04 生活排水の適正処理

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政、公共用水域	基本事業がめざす姿 公共用水域の水質を保全し、衛生的な水環境を維持します。
-------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
汚水処理人口普及率 上がると良い指標 【環境衛生課】	%	42.9	47.4	48.8	53.8	(向上) 目標達成度 (高)
(状況) 前年度と比較すると1.4ポイント増加し、指標値は向上しましたが、後期目標値である53.8%には届きませんでした。 (原因) 浄化槽設置基数の増加が指標値向上の要因と考えます。しかし、海岸部等において設置用地の確保が困難な世帯が多く見られることから、近年の浄化槽設置基数は伸び悩んでいます。						
農業・漁業集落排水処理施設への接続率 上がると良い指標 【環境衛生課】	%	80.6	82.7	82.7	88.0	(横ばい) 目標達成度 (高)
(状況) 前年度と変わらず82.7%となり、総合計画の後期目標値である88.0%に届きませんでした。 (原因) 住宅新築や既存住宅の水洗便所への転換による設備新設が毎年一定数あるものの、人口減少による休止・廃止件数がほぼ同数あり、目標達成には繋がりませんでした。						
合併浄化槽の延べ設置基数 上がると良い指標 【環境衛生課】	基	956	1,180	1,243	1,434	(向上) 目標達成度 (高)
(状況) 令和3年度の町営浄化槽設置基数は63基で、前年度から5.3ポイント増加し、指標値は向上しましたが、後期目標値の1,434基には届きませんでした。 (原因) 新規町営浄化槽設置数は減少傾向にあり、既にトイレを水洗化(単独浄化槽、汲取り式簡易水洗)し、合併浄化槽への転換の必要性を感じていない方に対して、生活排水処理の必要性の周知啓発等が行き届いていないこと等が要因になっていると考えられます。						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
452,828	505,059

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

基本事業 02-01-05 河川・排水路の機能向上

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民及び利用者、未整備普通河川、排水路	基本事業がめざす姿 未整備普通河川及び排水路を適切に管理し、機能が向上します。
---------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	河川・水路環境への満足度	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【建設課】	%	66.0	69.9	68.3	70.0	(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)
評価	(状況) 令和3年度は68.3%で、昨年よりも1.6%ポイント減少しています。基準値より向上していますが、目標値には届きませんでした。 (原因) アンケートの結果、整備・管理されていると感じている住民の割合は39歳以下では76.0%ですが、40歳以上になると63.2%に減少します。軽微な維持補修など以前は地域内で管理できていたものが、高齢化等により困難になってきていると考えます。	(%)					

指標	水路の修繕件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	その他の指標 【建設課】	件	19	13	12	30	(横ばい) 目標達成度 ■■■ (低)
評価	(状況) 令和3年度は12件で、前年度から1件減少しました。基準値からは7件減少しており、目標値には届きませんでした。 (原因) 毎年、地区要望と町内パトロールにより修繕を実施しています。これにより、町内の水路の整備が図られ単年度の修繕件数が減少したと考えます。	(件)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
37,617	25,681

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境の保全

基本事業 02-01-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
90,242	90,124

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

施策を実現する手段

基本事業 02-02-01 ごみ排出抑制の推進

基本事業 02-02-02 リサイクルの推進

基本事業 02-02-03 廃棄物の適正処理

基本事業 02-02-04 不法投棄の防止

基本事業 02-02-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

本町の一般廃棄物処理は、平成18年度に策定した「一般廃棄物処理基本計画」を基に、本町の社会・経済情勢の変化や今後の一般廃棄物発生見込み等を踏まえた「第2次一般廃棄物処理基本計画」へ平成28年度から移行し、令和2年度には計画の見直しを実施して、廃棄物の発生抑制や再利用、再資源化等の推進に取り組んでいます。平成29年度からは本町の一般廃棄物の処理は宇和島地区広域事務組合で行っており、分別方法や処理等に関して組合及び構成市町と連携して取り組みを行っています。

また、以前より問題となっている不法投棄やごみのポイ捨てについては町民に対して啓発活動を行うと共に、監視カメラの設置や巡視員のパトロールによる監視体制の強化を図るなど捨てにくい環境を整え、ごみ減量化やリサイクルに対する意識の向上、併せてごみの適正処理の推進を図ります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.06 (2.97)	3.04 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.49 (3.62)	3.54 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民、事業者、廃棄物	ごみの排出を抑制し、リサイクルを推進するとともに、ごみを適正に処理していきます。

施策の成果状況と評価

指標	総ごみ排出量 【環境衛生課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		t	6,519	6,094	6,058	6,400	
評価	(状況) 前年度比較で36 t 減少し、後期基準値からも461 t 減少しており後期目標を達成しています。 (原因) 人口減少とあわせ、住民のごみ発生抑制やリサイクルに対する意識向上により、ごみ全体の排出量が減少しているものと考えられます。					(向上) 目標 達成度 (達成)	

施策のコスト(千円)

R02	R03
244,928	244,762

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-01 ごみ排出抑制の推進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>ごみの排出を抑制します。</p>
--------------------------	--------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	町民一人当たりのごみの排出量	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき																		
	下がると良い指標 【環境衛生課】	g / 日	583	622	632	580																			
評価	<p>(状況) 前年度比較で10g増加し、後期基準値から49g増加しており後期目標値に52g届きませんでした。</p> <p>(原因) 町全体のごみ排出量の減少量以上に人口が減少しているため、一人当たりのごみの排出量に換算すると微増となっていると考えられます。またコロナ禍等の影響により家庭で過ごす時間が増えたことも影響していると考えられます。</p>	(g / 日)	<table border="1"> <caption>ごみ排出抑制の成果状況 (g/日)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>583</td> <td>580</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>622</td> <td>580</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>632</td> <td>580</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>632</td> <td>580</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>632</td> <td>580</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値	目標値	H28	583	580	H30	622	580	R元	632	580	R02	632	580	R03	632	580	<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (低)</p>
年度	実績値	目標値																							
H28	583	580																							
H30	622	580																							
R元	632	580																							
R02	632	580																							
R03	632	580																							

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
21,147	10,211

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-02 リサイクルの推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、事業者	基本事業がめざす姿 リサイクルを推進します。
-------------------	---------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	リサイクル率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標		22.0	22.4	22.5	23.0	
評価	(状況) 前年度比較で0.1%増加し、後期基準値から0.5%増加していますが、後期目標値に対して0.5%不足しています。 (原因) 人口減少に伴う廃棄物総排出量の減少からすると、住民の4R(リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル)への関心の高まりによる分別や再資源化対策による推移値と考えられます。	(%)					(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

指標	分別資源化活動を行っている町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標		58.1	69.7	69.1	70.0	
評価	(状況) 前年度比較で0.6%下がり、後期基準値からは11%上昇していますが、後期目標値に0.9%届いていません。 (原因) 目標値には達していませんが、平成29年度の宇和島地区広域事務組合にごみ処理が移行してからは、成果値が概ね70%前後となっており、住民の多くがリサイクルへの意識が高く、ごみの分別を行っていると考えられます。	(%)					(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
1,517	819

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

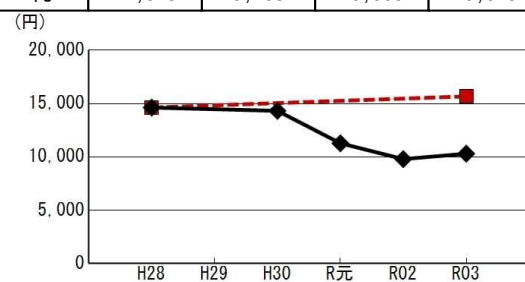
基本事業 02-02-03 廃棄物の適正処理

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、事業者、行政	基本事業がめざす姿 廃棄物を安全かつ適正に処理します。
----------------------	--------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	町民一人当たりの廃棄物処理費用	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		下がると良い指標 【環境衛生課】 (状況) 前年度比較で508円増加していますが、後期基準値より向上し、後期目標値にも達しています。 (原因) 老朽化による設備の修繕や車両等の更新による増減はありますが、人口減少や小型家電等の再資源化などの取り組みにより、総ごみ排出量が減少していることから、処理費用が減少傾向にあるものと考えられます。	円	14,628	9,798	10,306	15,679



基本事業のコスト (千円)

R02	R03
182,432	193,453

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-04 不法投棄の防止

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町域	基本事業がめざす姿 不法投棄を早期に発見し、未然に防止します。
---------------	------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	不法投棄苦情対応件数 【環境衛生課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の つごき
		件	13	4	7	10	
評価	(状況) 前年度と比べて3件増加しましたが、後期目標値は達成しています。 (原因) 町が所有・管理する土地への不法投棄がありました。また、不法投棄巡視員の巡視ルート以外の場所や監視カメラ設置場所以外への不法投棄、ポイ捨てが増加したことが原因だと考えられます。						(低下)
		目標達成度 (達成)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
2,891	1,908

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
36,941	38,371

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 02-03 道路環境の充実

施策を実現する手段

基本事業 02-03-01 愛南町への高速道路の早期延伸

基本事業 02-03-02 国・県道の整備促進

基本事業 02-03-03 町道の整備促進

基本事業 02-03-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

津島道路「津島岩松IC～内海IC」間の進捗状況は、平成28年度から用地買収と並行して柏地区において、道路本線となる橋梁工事など本格的な工事に着手しており、令和3年度より新内海トンネルに着手しています。
 四国横断自動車道「宿毛～内海」間は、令和3年度に愛媛県側区間を新たに愛南都市計画道路 一本松内海線として都市計画決定し、新規事業化に向けて着実に進捗しています。
 町道は、道路パトロール及び地区要望等により、安心・安全な維持管理に努めていますが、町民の望む道を作るには町民の協力も必要不可欠です。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	2.80 (2.97)	2.74 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.72 (3.62)	3.86 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

施策のプロフィール

施策の対象 町民、道路利用者、道路	施策がめざす姿 町外への移動時間が短縮され、安全で快適な通行ができます。 町内の道路において安全で快適な通行ができます。
-----------------------------	---

施策の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき													
愛南町役場から松山市までの自動車での所要時間 下がると良い指標 【建設課】	分	130	130	130	130	(横ばい) 目標達成度 (達成)													
(状況)平成30年度から所要時間の変更はないため、基準値、実績値及び目標値とも横ばいとなっています。 (原因)四国横断自動車道の津島道路「津島岩松IC～内海IC」間は、平成28年度から用地買収と並行して柏地区等で道路本線となる橋梁工事など本格的な工事に着手していますが、新規開通区間がなかったことによるものです。	<table border="1"> <caption>所要時間推移表</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>所要時間(分)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>130</td></tr> <tr><td>H29</td><td>130</td></tr> <tr><td>H30</td><td>130</td></tr> <tr><td>R元</td><td>130</td></tr> <tr><td>R02</td><td>130</td></tr> <tr><td>R03</td><td>130</td></tr> </tbody> </table>						年度	所要時間(分)	H28	130	H29	130	H30	130	R元	130	R02	130	R03
年度	所要時間(分)																		
H28	130																		
H29	130																		
H30	130																		
R元	130																		
R02	130																		
R03	130																		

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき													
町内の道路環境の満足度 上がると良い指標 【建設課】	%	63.5	69.7	68.3	68.0	(横ばい) 目標達成度 (達成)													
(状況)令和2年度から指標値は、1.4ポイント減少していますが、目標値は達成しています。 (原因)町道は総延長が約540kmあり、維持管理に苦慮していますが、道路パトロール及び地区要望等により維持修繕箇所を早期に把握し、安心安全な道路環境の維持に取り組んでいることが原因と考えます。	<table border="1"> <caption>道路環境満足度推移表</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>満足度(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>63.5</td></tr> <tr><td>H29</td><td>63.5</td></tr> <tr><td>H30</td><td>69.7</td></tr> <tr><td>R元</td><td>69.7</td></tr> <tr><td>R02</td><td>68.3</td></tr> <tr><td>R03</td><td>68.0</td></tr> </tbody> </table>						年度	満足度(%)	H28	63.5	H29	63.5	H30	69.7	R元	69.7	R02	68.3	R03
年度	満足度(%)																		
H28	63.5																		
H29	63.5																		
H30	69.7																		
R元	69.7																		
R02	68.3																		
R03	68.0																		

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき													
道路管理上の損害賠償請求件数 下がると良い指標 【建設課】	件	1	0	0	0	(向上) 目標達成度 (達成)													
(状況)平成30年度から現在まで0件を維持し、基準値、目標値共に達成しています。 (原因)町内パトロール強化や地域からの通報等に迅速に対応し、必要な箇所については早急に修繕等を実施したことが原因と考えます。	<table border="1"> <caption>損害賠償請求件数推移表</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>件数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>1</td></tr> <tr><td>H29</td><td>1</td></tr> <tr><td>H30</td><td>0</td></tr> <tr><td>R元</td><td>0</td></tr> <tr><td>R02</td><td>0</td></tr> <tr><td>R03</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>						年度	件数	H28	1	H29	1	H30	0	R元	0	R02	0	R03
年度	件数																		
H28	1																		
H29	1																		
H30	0																		
R元	0																		
R02	0																		
R03	0																		

施策のコスト(千円)

R02	R03
618,517	640,839

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

基本事業 02-03-01 愛南町への高速道路の早期延伸

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民、道路利用者、四国横断自動車道</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>町外（宇和島・幡多圏域等）への移動時間が短縮され、快適で安全な通行ができます。</p>
---	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
津島道路の開通は、町の発展のために必要と考える町民の割合 上がると良い指標 【建設課】	%	91.2	89.9	89.0	93.0	<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
<p>(状況) 令和2年度から指標値は、0.9ポイント減少し、目標値には届きませんでした。</p> <p>(原因) 工事の進捗が目に見えるものが少なかったことが原因とされます。四国横断自動車道の津島道路「津島岩松IC～内海IC」間の工事が進捗することにより、町民の関心は高まってくると考えます。</p>						

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
宿毛市までの高速道路延伸は、町の発展のために必要と考える町民の割合 上がると良い指標 【建設課】	%	87.9	86.8	89.5	92.0	<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
<p>(状況) 令和2年度からの指標値は、2.7ポイント増加しましたが、後期目標値に届きませんでした。</p> <p>(原因) 四国横断自動車道の「宿毛～内海」間が令和3年度に新規事業化の手続きに必要な都市計画決定されたため、町民の関心が高くなってきたことが考えられます。</p>						

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
88,052	86,500

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

基本事業 02-03-02 国・県道の整備促進

基本事業のプロフィール

<p style="text-align: center;">基本事業の対象</p> <p>国道、県道道路利用者</p>	<p style="text-align: center;">基本事業がめざす姿</p> <p>道路環境が改善され、町外への移動時間が短縮されるとともに、快適で安全な通行ができます。</p>
--	---

基本事業の成果状況と評価

	指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
評価	国道・県道の道路満足度 上がると良い指標 【建設課】	%	64.9	70.8	66.7	66.0	<p style="text-align: right;">(横ばい)</p> <p style="text-align: center;">目 標 達成度</p> <p style="text-align: right;">(達成)</p>
	(状況)令和2年度から指標値は、4.1ポイント減少しましたが、目標値を達成しています。 (原因)国道及び県道の線形不良改善を継続して要望したことにより道路改良がなされ、目標達成に繋がったと考えます。引き続き、国・県に道路改良を要望していきます。	(%)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
15,286	15,318

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

基本事業 02-03-03 町道の整備促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町道、道路利用者	基本事業がめざす姿 町民に身近な生活道路を整備し、安全で快適な通行ができます。
---------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	町道の道路満足度	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【建設課】	%	62.1	68.6	63.1	70.0	(横ばい)
評価	(状況) 令和2年度から指標値は、5.5ポイント減少していますが、おおそ半数以上の町民が道路環境に満足しており、目標達成度は高いです。 (原因) 道路満足度の観点からすると、町民の日常生活の安全性と利便性の向上を図るには、誰もが安心して通行できる生活道路の整備が求められますが、町民の望む道路環境の整備が出来ていた結果と考えます。						目標達成度 ■■■ (高)

指標	町道（規格道路）の改良率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【建設課】	%	52.0	-	52.4	53.0	(向上)
評価	(状況) 指標値算出基準の道路台帳の補正年で平成28年度からの指標値は、0.4ポイント微増で、改良済延長は1,813m増加となり、目標値には近づいています。 (原因) 計画的な道路改良事業を実施したことが、指標値向上に繋がったと考えます。						目標達成度 ■■■ (高)

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
433,638	457,175

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

基本事業 02-03-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
81,541	81,846

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 02-04 公共交通の確保

施策を実現する手段

基本事業 02-04-01 町による生活交通の確保

基本事業 02-04-02 公共交通機関の利用促進

基本事業 02-04-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

人口減少や少子高齢化の進行により民営バス及び町営コミュニティバスの利用者数は年々減少しており、令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響による外出自粛などで引き続き減少となりました。なお、今後は、交通安全の観点から、高齢ドライバーの免許返納数が増加し、移動手段のない高齢者が増加することが予想されます。

令和4年度から町内の民間バス路線が幹線（宇和島～宿毛間）のみとなり、その他の路線は全て町営コミュニティバスに移行することから、地区等からの要望に適宜対応し、効果的な路線網を形成するとともに、令和4年度に策定予定の「愛南町地域公共交計画」に基づき、町民が町内の移動に困らないよう地域の実情に応じた持続可能な公共交通体系の構築に取り組むことが求められています。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	2.55 (2.97)	2.57 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.77 (3.62)	3.84 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

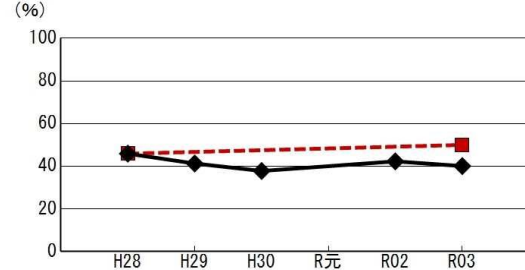
施策 02-04 公共交通の確保

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>町民</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>町内の移動に困る方が減少します。</p>
------------------------	--

施策の成果状況と評価

指標	公共交通による移動に困らない町民割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がると良い指標	%	45.9	42.3	40.1	50.0	(低下) 目標達成度 (高)
評価	(状況) 令和3年度は40.1%で、前回調査時(令和2年度)と比べ1.2ポイント減少しました。 (原因) 町営コミュニティバスの運行や、タクシー利用者への助成制度、自家用車の利用などで公共交通に不便を感じていない世帯が4割程度ありますが、一方でバスの便数や運行時刻、運行経路などに不便を感じている方がいるものと考えられます。	(%)					



施策のコスト(千円)

R02	R03
98,273	125,020

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-04 公共交通の確保

基本事業 02-04-01 町による生活交通の確保

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 需要にあわせた効果的効率的で持続可能な交通手段を確保します。
------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	町営の交通手段の年間利用者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【総務課】	人	15,683	36,725	32,830	22,500	(低下) 目標達成度 (達成)
評価	(状況) 令和3年度は32,830人で、前年度に比べ3,895人減少しています。 (原因) 人口減少による利用者数の減少や、自家用車等の交通手段を利用していることによるものに加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響による外出自粛が要因と考えられます。						
指標	町営の交通手段を運営するために必要な一世帯当たりの負担額	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【総務課】	円	1,297	3,833	5,671	4,000	(低下) 目標達成度 (中)
評価	(状況) 令和3年度は5,671円で、前年度に比べ1,838円増加しています。 (原因) 新規路線運行準備のための車両購入等により事業費が増加したことが低下の原因と考えられます。						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
98,273	125,020

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-04 公共交通の確保

基本事業 02-04-02 公共交通機関の利用促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、民間事業者	基本事業がめざす姿 既存のバス路線維持のために、町民のバスの利用を促進します。
---------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	町内を運行する民間運行バスの年間利用者数	人	288,672	209,447	185,288	210,000	(低下) 目標達成度 (高)
	上がると良い指標 【総務課】 (状況) 令和3年度は185,288人で、前年度に比べ24,159人減少しています。 (原因) 人口減少による利用者数の減少や、自家用車等の交通手段を利用していることによるものに加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響による外出自粛が要因と考えられます。						
指標	町内を運行する民間運行バスの平均乗車率	%	7.61	5.21	3.75	5.50	(低下) 目標達成度 (中)
	上がると良い指標 【総務課】 (状況) 令和3年度は3.75%で、前年度に比べ1.46ポイント減少しています。 (原因) 人口減少による利用者数の減少や、自家用車等の交通手段を利用していることによるものに加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響による外出自粛が要因と考えられます。						
指標	民間運行バスの町内路線維持に必要な一世帯当たりの負担額	円	6,279	5,322	6,272	6,600	(低下) 目標達成度 (達成)
	下がると良い指標 【総務課】 (状況) 令和3年度は6,272円で、前年度に比べ950円増加しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染拡大の影響による外出自粛などで利用者数が減少し、事業費の欠損額が増加したことが原因と考えられます。						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
0	0

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-04 公共交通の確保

基本事業 02-04-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
0	0

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 02-05 安定的な水道水の供給

施策を実現する手段

基本事業 02-05-01 安定的な給水の推進

基本事業 02-05-02 経営の安定化

基本事業 02-05-03 地震・災害に強い水道の整備

基本事業 02-05-04 安全な給水の推進

基本事業 02-05-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

総務省から将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」の策定が求められ、本町におきましては平成29年3月に平成28年度版「経営戦略」を策定しました。（計画期間：平成29年度～令和8年度）

5年毎に見直しを行う必要があることから、平成28年度版「経営戦略」について更新を行い、令和4年度から10年間を計画期間とする令和3年度版「経営戦略」を策定しています。

「経営戦略」の策定にあたって、健全な事業運営に必要な財源の確保のため水道料金収入の適正化が求められていますが、給水人口の減少に伴い、水道料金収入は年々減少しています。また、災害時等に安定した水道水の供給を確保するため、老朽化した施設の更新、水道管の更新・耐震化が求められています。

「経営戦略」のもと、投資計画においては、施設、設備の廃止・統合（ダウンサイジング）や合理化（スペックダウン）等について取り組みます。また、財政計画においては、料金、企業債等財源の適正化を図ります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.58 (2.97)	3.62 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.27 (3.62)	3.37 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。


政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

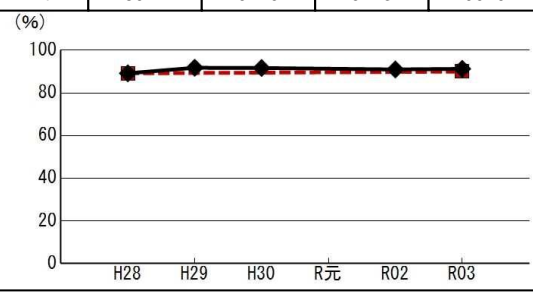
施策 02-05 安定的な水道水の供給

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
愛南町営水道の給水区域内の町民	給水区域内の町民に対して、安定的に「安心・安全な水道水」を供給します。

施策の成果状況と評価

指標	水道水に満足している町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【水道課】	%	89.2	91.0	91.3	90.0	 (向上)
評価	(状況) 令和3年度は91.3%で令和2年度に比べて0.3ポイント増加しました。後期目標値の90.0%も達成しており、概ねの町民が水道水の水質や水圧に満足しています。 (原因) 料金が上昇傾向にあり、水質や水圧等の水道サービスに価格が見合わない等の不満がある方もいますが、老朽管及び水道施設の継続的な更新を行っているため長期間にわたる給水不良等の不具合はなく、また、水質基準に適合した供給を行っていることから、「安心・安全な水道水」として町民からの認識が維持できていると考えられます。	(%)					



施策のコスト(千円)

R02	R03
241,424	271,199

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-01 安定的な給水の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 水道施設	基本事業がめざす姿 老朽施設（配水管等）が整備され安定的に給水します。 有収率の向上により、施設維持管理費を削減します。
-----------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	有収率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【水道課】	%	75.5	76.0	76.1	76.0	(向上) 目標達成度 (達成)
評価	(状況) 令和3年度は76.1%で、前年に比べて0.1ポイント増加し、後期目標値の76.0%を達成しました。 (原因) 経年劣化した水道管の更新や漏水調査の外部委託による漏水解消のための取組を行ったこと等が成果の向上に結びついたと考えられます。	(%)					

指標	突発的な断水件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【水道課】	件	42	60	28	40	(向上) 目標達成度 (達成)
評価	(状況) 令和3年度は28件で、前年に比べて緊急な断水が32件減少し、後期計画の目標値も達成しました。 (原因) 老朽化した水道管の更新及び、漏水調査委託等の漏水解消にかかる取組を行っていることが安定的な給水の推進向上に結びついたと考えられます。	(件)					

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
0	0

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-02 経営の安定化

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 給水区域内の町民、水道事業者	基本事業がめざす姿 水道の運営基盤を強化し、適正な料金で使用できる体制を確立します。
---------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
公営企業会計における経常収支比率（一般会計基準外繰入金を除く。） 上がると良い指標 【水道課】	%	98.6	82.35	79.23	86.9	(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)
(状況) 令和3年度は79.23%で、前年に比べて3.12ポイント減少し、後期目標値86.9%を達成できていません。 (原因) 給水人口の減少及び節水機器の普及の影響を受け、料金収入は減少傾向にあり、経常収益は前年比10,958千円減の532,435千円となったことが原因です。						
料金収納率 上がると良い指標 【水道課】	%	98.4	98.8	98.8	98.4	(向上) 目標達成度 ■■■ (達成)
(状況) 令和3年度は98.8%で、前年に比べて増減はありませんが、後期目標値の水準以上で推移しています。 (原因) 水道料金未納者に対する戸別訪問の実施や電話連絡による未納の通知、また、毎月の支払督促及び給水停止の業務を行っていることが成果の向上に結びついたと考えられます。						

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
228,873	254,413

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-03 地震・災害に強い水道の整備

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 水道施設	基本事業がめざす姿 管路の耐震化、主要配水池等への緊急遮断弁の整備及び主要浄水場への自家発電の整備により、地震・災害時の断水等の被害を最小限にとどめます。
-----------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	指標のつごき	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)														
管路の耐震化率 上がると良い指標 【水道課】	(横ばい)	%	26.1	29.0	29.4	30.0														
(状況) 令和3年度は29.4%で、前年に比べて0.4ポイント増加し、管路の耐震化率は順調に推移していますが、後期目標値には届きませんでした。 (原因) 目標値の30.0%に向けて、毎年度耐用年数の到来した水道管を耐震管更新工事において計画的に実施していることが、成果の向上に結び付いたと考えられます。	目標達成度 (高)	<table border="1"> <caption>管路の耐震化率の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>26.1</td></tr> <tr><td>H29</td><td>27.0</td></tr> <tr><td>H30</td><td>27.4</td></tr> <tr><td>R元</td><td>28.0</td></tr> <tr><td>R02</td><td>29.0</td></tr> <tr><td>R03</td><td>29.4</td></tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (%)	H28	26.1	H29	27.0	H30	27.4	R元	28.0	R02	29.0	R03	29.4
年度	実績値 (%)																			
H28	26.1																			
H29	27.0																			
H30	27.4																			
R元	28.0																			
R02	29.0																			
R03	29.4																			
貯水施設における緊急遮断弁設置割合 上がると良い指標 【水道課】	(横ばい)	%	77.8	90.0	90.0	88.9														
(状況) 令和3年度は90.0%で、前年と比べて増減はありませんが、後期目標値を達成しました。 (原因) 500t以上の配水池10個所のうち、9個所については、「緊急遮断弁」の設置を終了し、災害時における水道水の確保に努めています。	目標達成度 (達成)	<table border="1"> <caption>緊急遮断弁設置割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>77.8</td></tr> <tr><td>H29</td><td>78.0</td></tr> <tr><td>H30</td><td>70.0</td></tr> <tr><td>R元</td><td>80.0</td></tr> <tr><td>R02</td><td>90.0</td></tr> <tr><td>R03</td><td>90.0</td></tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (%)	H28	77.8	H29	78.0	H30	70.0	R元	80.0	R02	90.0	R03	90.0
年度	実績値 (%)																			
H28	77.8																			
H29	78.0																			
H30	70.0																			
R元	80.0																			
R02	90.0																			
R03	90.0																			
浄水・送水施設における自家発電設備設置割合 上がると良い指標 【水道課】	(向上)	%	75.0	75.0	77.8	87.5														
(状況) 自家発電設備設置数を見直したことにより、令和3年度は77.8%となりました。前年と比べて2.8ポイント増加しましたが、後期目標値には届きませんでした。 (原因) 令和3年度までに主要な浄水場等9施設の内、7施設については自家発電設備の設置を完了し、災害等による停電時においても一定時間の給水を確保が可能となりました。(設置済7施設/主要浄水場9施設=77.8%) 今後も、未設置の配水池に自家発電設備を設置する計画としています。	目標達成度 (高)	<table border="1"> <caption>自家発電設備設置割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>75.0</td></tr> <tr><td>H29</td><td>75.0</td></tr> <tr><td>H30</td><td>75.0</td></tr> <tr><td>R元</td><td>75.0</td></tr> <tr><td>R02</td><td>75.0</td></tr> <tr><td>R03</td><td>77.8</td></tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (%)	H28	75.0	H29	75.0	H30	75.0	R元	75.0	R02	75.0	R03	77.8
年度	実績値 (%)																			
H28	75.0																			
H29	75.0																			
H30	75.0																			
R元	75.0																			
R02	75.0																			
R03	77.8																			

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
0	0

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-04 安全な給水の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
浄水水質	清浄で安全な水道水を供給します。

基本事業の成果状況と評価

指標	浄水場の施設維持管理上の不具合件数 下がると良い指標 【水道課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		件	0	0	0	0	
評価	(状況)令和3年度は前年と同様の0件であり、目標値の水準で推移しており、安定的な水道水の供給を図ることができました。 (原因)職員による日々の浄水施設点検業務、及び専門技術を有する委託業者による浄水施設保守業務を実施してきたことから、施設異常の早期発見、早期改善につながったため、成果の向上に結びついたと考えられます。	(件)					 (向上) 目標達成度 (達成)

指標	水道水の水質検査において、基準値を上回った件数 下がると良い指標 【水道課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		件	0	0	0	0	
評価	(状況)令和3年度は0件で、後期目標の0件を達成しており、水質検査において基準値を上回ることなく安全な水道水の供給を行うことができました。 (原因)浄水場等での毎日検査、定期的な水道施設管理を実施していることから、基準値を上回ることなく安全な水道水を供給できたと考えられます。	(件)					 (向上) 目標達成度 (達成)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
0	0

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
12,551	16,786

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 03-01 水産業の振興

施策を実現する手段

基本事業 03-01-01 水産基盤の整備

基本事業 03-01-02 漁業の安定経営

基本事業 03-01-03 ぎょしょく教育と消費拡大

基本事業 03-01-04 生産者、漁協、行政及び大学の共同連携強化

基本事業 03-01-05 漁業後継者の育成

基本事業 03-01-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

漁船漁業において、黒潮の蛇行はあったものの日本近海を回遊するカツオが増加し、近年にない豊漁の年でありました。まき網漁業は台風の到来を始めとする異常気象の影響で水揚げ量が減っています。

養殖業においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、外食需要の減少等に伴う在池尾数過多による魚価の低迷等厳しい状況ですが、漁協と町において国の補助・交付金事業を利用して販売促進事業を行い、ある程度出荷予定の残留魚を販売することができました。

真珠・真珠母貝養殖については、アコヤ貝のへい死が続いておりますが、関係機関と連携し原因が特定されました。そのほか改良交雑貝など優良品種の開発や耐病性アコヤ貝の選抜育種を進めるとともに、緊急生産稚貝の無償配布を実施しました。

漁港及び漁港海岸施設の整備については、漁業者の減少や高齢化が進むなか、いかに住みやすく働きやすい環境づくりの推進が不可欠であります。その為、併せて老朽化した漁港・漁港海岸施設等の長寿命化対策を推進し、機能の維持・保全を計画的に実施することにより戦略的に施設の維持管理・更新を図ります。また今後、激甚化が懸念される台風・集中豪雨等に対する防災・減災対策に取り組み、災害に強い基盤づくりを推進する必要があります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.20 (2.97)	3.21 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.59 (3.62)	3.62 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>漁業者、町民</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>漁業経営の安定化及び持続可能な水産業の推進に向けた環境の整備をします。</p>
----------------------------	---

施策の成果状況と評価

指標	漁業生産額	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【水産課】	百万円	20,535	16,775	-	21,000	
評価	<p>(状況) 港勢調査の確定が11月であるため、指標値は取得できていません。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の影響で魚価が低迷し、一時的に落ち込みましたが、黒潮が近海に寄ったことで近年まれに見るカツオの豊漁が続いたことから回復が見込まれます。</p>					比較不可	
							目標達成度
							■ (低)

指標	経営体数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【水産課】	経営体	397	335	-	400	
評価	<p>(状況) 令和2年度の経営体数は335で、令和元年度と比較すると8.5ポイント減少しています。(港勢調査の確定が11月あるため指標値は取得できていません。)</p> <p>(原因) 高齢化や長引く新型コロナウイルス感染症の影響による廃業等により減少傾向にあると考えられます。</p>					比較不可	
							目標達成度
							■ (低)

施策のコスト(千円)

R02	R03
1,144,979	1,168,295

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-01 水産基盤の整備

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 漁業者、漁協、行政	基本事業がめざす姿 漁港機能の充実を図り、漁業活動の安全性と稼働率を高めます。 高潮、津波等による被害から背後地の生命や財産を防護します。
----------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	漁港施設の充足率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【水産課】	%	42.4	46.7	46.9	42.7	(横ばい)
評価	(状況) 令和3年度の整備率は46.9%で、前年に比べ現状を維持しており目標値は達成しています。 (原因) 継続中の施設整備事業は完成していませんが、漁港施設の利用実態に合わせた見直しを随時行っている為、充足率を維持していると考えられます。 今後は漁港施設の維持機能を保全する整備が中心となり、整備率はほぼ横ばい状態が続くと考えられます。					目標達成度 (達成)	
指標	海岸施設の整備率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【水産課】	%	31.0	31.7	33.2	37.8	(向上)
評価	(状況) 令和3年度の整備率は33.2%で、前年に比べて1.5ポイント向上しており、継続中の事業も順調に推移しています。 (原因) 補助金割当において要望通りの配分があった為、海岸施設の整備率が向上しております、また、進行中の海岸施設整備事業は令和6年度の完成予定であり、今後、向上して行くと考えられます。					目標達成度 (低)	

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
786,711	954,095

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-02 漁業の安定経営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 漁船漁業生産者、養殖業者、漁業者	基本事業がめざす姿 新技術の確立及び支援体制の整備によって、付加価値の高い水産物を安定的に供給できるようになります。 良好な漁場環境を保全し、安心安全な水産業の振興を目指します。
------------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	地区内漁業種別水揚金額	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【水産課】	百万円	2,573	3,059	3,639	2,600	
評価	(状況)令和3年度の愛南漁協及び久良漁協の水揚金額は3,639百万円で、基準値に比べ、1,066百万円上回っており、後期目標も達成しています。さらに前年度に比べ580百万円増加しております。 (原因)増加の原因として、新型コロナウイルス感染症の影響で一時落ち込んでいた魚価や、主に養殖魚の需要が回復してきたこと、さらにエコラベルなどの認証取得による付加価値のある魚に需要が高まっているものと考えられます。	(百万円)					
指標	アコヤ貝(真珠母貝)種苗生産量	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【水産課】	万個	1,831	2,419	2,109	1,850	
評価	(状況)令和3年度は養殖業者から注文を受けた2,109万個の種苗生産を達成しました。前年比では310万個減少していますが、基準値より278万個増加しています。また、生産で発生した余剰種苗について、指標値には反映していませんが、サービスとして無償配布しています。 (原因)アコヤ貝稚貝大量死は令和3年度も引き続き発生し、その影響を軽減させるため、養殖業者から要望のあったベルシヤハーフという品種の生産や、夏の緊急生産の実施により、成果向上に結び付いたと考えられます。	(万個)					
指標	水産用水基準の不適合件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【水産課】	件	0	0	0	0	
評価	(状況)令和3年度の不適合件数は0件であり、目標値を達成しています。 (原因)養殖業者などが各自で適切な飼育を行い、状況により底質改善剤の散布なども実施しています。漁場全体では数値は良好であるものの、一部ではやや高めの数値が見られますので、引き続き注意していく必要があります。	(件)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
108,522	79,589

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-03 ぎょしょく教育と消費拡大

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>住民、消費者</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>ぎょしょく教育の普及推進活動によって、魚食と健康に関する普及・啓発を図ります。ぎょしょく教育を通じて、地産地消を推進し、地元水産物の消費が拡大します。</p>
------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
<p>ぎょしょく教育に参加した延べ人数</p> <p>上がると良い指標 【水産課】</p>	人	6,187	851	918	6,200	<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>(低)</p>
<p>(状況) 令和3年度の参加者数は918人で、前年と同様に目標値に届きませんでした。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、学校の休校や調理実習の中止、首都圏でのぎょしょく普及事業が実施できず、目標の参加者数を大幅に下回る結果となりました。</p>						
<p>公共施設の給食における地元水産物の利用額</p> <p>上がると良い指標 【水産課】</p>	千円	32,785	143,841	24,225	55,000	<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>(低)</p>
<p>(状況) 新型コロナウイルス感染症の影響により目標達成とはなりませんでしたが、ぎょしょく普及事業の普及により、首都圏、東北地方など、県外での愛南町産水産物の給食食材利用は拡大傾向にあり、順調に推移しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の影響から、相次ぐ公共施設の閉鎖や休校による給食中止となり、販売額は減少しましたが、ぎょしょく普及事業・教育出前講座の浸透により、給食食材取扱業者との結びつきは強くなり、販路の確保は維持されていると考えられます。(前年度コロナ支援による比較不可)</p>						
<p>漁協直販増加額</p> <p>上がると良い指標 【水産課】</p>	千円	50,452	922,591	694,218	55,000	<p>(低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>(達成)</p>
<p>(状況) 前年度に比べ228,373千円減少していますが、目標値は達成しています。</p> <p>(原因) 国の新型コロナウイルス感染症対策事業は縮小傾向にありますが、引き続き生産者を支援する取り組みとして、国の補助・交付金事業を利用した販売促進事業や海外展開へ向けた営業活動等が成果向上に結び付いたと考えられます。</p>						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
120,519	11,673

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-04 生産者、漁協、行政及び大学の共同連携強化

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 漁業者、漁協、大学、行政、企業等	基本事業がめざす姿 関係者が連携を図ることにより、地域の抱える水産課題を解決します。
------------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
共同開発研究をした延べ件数 上がると良い指標 【水産課】	件	5	14	14	11	(横ばい) 目標達成度 (達成)
(状況) 令和3年度の件数は14件で、前年と同数になりました。愛媛県、大学、水産関係者と共同連携し、研究開発を円滑に実施しています。 (原因) 毎年研究内容の精査を行い、魚類だけでなく、海藻類等の研究も実施し、漁業者の所得向上や持続可能な漁業体制の構築に結びついていると考えられます。						
市場で付加価値が高い水産物数 上がると良い指標 【水産課】	種	4	4	4	5	(横ばい) 目標達成度 (高)
(状況) 令和3年度の水産物数は4種で、愛媛県、愛媛大学、水産関係者等と協同連携し事業を推進しています。 (原因) スマに関しては、高品質化による完全養殖の持続的成長を進めています。水産物の高付加価値化やブランド化にはそれ相応の時間を要するため、ほぼ横ばい状態が続くと思われます。						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
27,154	15,604

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-05 漁業後継者の育成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 漁業者	基本事業がめざす姿 地域漁業を担う漁業者を育成します。
----------------	--------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	町内の漁業従事者の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき														
	上がると良い指標 【水産課】	%	8.4	7.7	7.6	8.5															
評価	(状況) 令和3年度の漁業従事者数は1,521人で、町内漁業従事者数の占める割合は7.6%となり、基準値に対して、0.8ポイント低下しています。 (原因) 高齢化による廃業のほか、長引く新型コロナウイルス感染症の影響による転職等、離職者が増加したと考えられます。	<table border="1"> <caption>漁業従事者の割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>8.4</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>7.7</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>7.7</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>7.6</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>7.6</td> </tr> <tr> <td>目標値 (R03)</td> <td>8.5</td> </tr> </tbody> </table>					年度	割合 (%)	H28	8.4	H30	7.7	R元	7.7	R02	7.6	R03	7.6	目標値 (R03)	8.5	(横ばい) 目標達成度 (低)
年度	割合 (%)																				
H28	8.4																				
H30	7.7																				
R元	7.7																				
R02	7.6																				
R03	7.6																				
目標値 (R03)	8.5																				

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
113	62

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
101,960	107,272

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 03-02 農林業の振興

施策を実現する手段

基本事業 03-02-01 担い手の育成と確保

基本事業 03-02-02 経営安定と高付加価値化の推進

基本事業 03-02-03 農地の保全・農村環境の整備

基本事業 03-02-04 低コストで生産性の高い林業システムの確立

基本事業 03-02-05 地域資源の有効活用

基本事業 03-02-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

農林業を取り巻く環境は、農林産物価格の低迷及び資材の高騰のほか、鳥獣被害及び災害リスクの増加など厳しい状況が続いています。また、営農環境では、地域農業の担い手の高齢化による労働力不足により、農作業等の負担や危険性が拡大しているため、後継者を始めとする新規就農者等の担い手の確保が課題となっています。これらの課題を解消するため、自然環境に配慮した愛南町農村振興基本計画等に基づき、意欲ある経営体や集落営農組織の育成、鳥獣被害防止支援をはじめとする適正な農地管理及び効率的な農地集積の推進と併せて、安定した収入の確保に向けた農林畜産物の産地化や高付加価値化に取り組んでいきます。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.06 (2.97)	3.04 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.59 (3.62)	3.63 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>農林業者、農地、農業用施設、森林、町民</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>農林業者の所得向上を目的として、自然環境に配慮しつつ、地域特性を活かした安心安全な農林産物の安定生産及び販売を推進します。</p>
---	---

施策の成果状況と評価

指標	指標のつごき	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のつごき
		経営体	182	176	180	190	
<p>担い手農業経営体数</p> <p>上がると良い指標 【農林課】</p> <p>（状況）前年度に比べ4名増加し概ね横ばいで推移していますが、後期目標値には届きませんでした。 （原因）高齢化等により離農する方はいますが、認定農業者、農地所有適格法人等の新たな担い手を確保できたことが要因です。今後も、農業次世代人材投資事業等の補助事業を始め、令和元年度からスタートしている愛南町次世代ファーマーサポート事業でJA等と連携し、計画的な担い手の確保、定着を図ります。</p>	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (高)</p>						
		ha	1,712	1,383	1,356	1,740	
<p>耕作面積</p> <p>上がると良い指標 【農林課】</p> <p>（状況）令和3年度は前年度に比べ27haの減少となりました。減少傾向で推移しており、後期目標値には届きませんでした。 （原因）高齢化や後継者不足等の問題により新たな耕作放棄地の増加が原因と考えられます。一方で、農業経営基盤強化促進法に基づく利用集積により、認定農業者等を始めとする担い手への集積化が図られており、今後も農業次世代人材投資事業等による新規就農者の確保、定着により、農地の維持・拡大を推進します。</p>	<p>☁ (横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (高)</p>						
		ha	1,712	1,383	1,356	1,740	

施策のコスト（千円）

R02	R03
618,649	671,805

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-01 担い手の育成と確保

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 農業者	基本事業がめざす姿 町農業支援センターを核として、意欲のある経営体や集落営農組織の育成支援を図ります。
----------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	新規就農者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	上がると良い指標 【農林課】	人	5	5	6	13	
評価	(状況) 前年度に比べ1名の増加となっており、基準値である5人を上回りましたが、後期目標値には届きませんでした。 (原因) 研修等を経ての独立自営が4名、新規参入が1名、雇用就農が1名の合計6名の就農者がいました。新規就農者を支援する農業次世代人材投資事業については、近年の要件見直しにより認定件数が伸び悩んでいます。愛南町次世代ファーマーサポート事業と併せて、JA等と連携の上、就農候補者の育成、確保を行い、計画的な新規就農者の増加を図ります。	(人)					(横ばい) 目標達成度 (低)
指標	認定農業者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	上がると良い指標 【農林課】	人	150	158	159	150	
評価	(状況) 前年度に比べ1名の増加であり、後期目標値である150人は達成しています。 (原因) 農家の高齢化に伴い6名が認定更新等を辞退し、減少しましたが、認定新規就農者の認定期間終了に伴う認定農業者への移行や、認定農業者制度の周知により7名の新規認定を行い、結果として159名の認定農業者を確保しました。	(人)					(横ばい) 目標達成度 (達成)
指標	農業生産法人数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	上がると良い指標 【農林課】	経営体	7	17	18	9	
評価	(状況) 令和3年度は18経営体で、前年度に比べ1経営体増加しました。また、後期目標値を達成しており順調に推移しています。 (原因) 町内等に所在する1経営体が増加しました。地域の担い手として経営拡大や農地保全の意識の高まりから、新たに法人化したことが要因です。	(経営体)					(向上) 目標達成度 (達成)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
23,895	30,226

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-02 経営安定と高付加価値化の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 農業者	基本事業がめざす姿 経営安定のための各種支援が活用され、産地化による高付加価値化が進み、農業経営が継続されています。
----------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	産地化、高付加価値化を進める農産物の作付面積	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【農林課】	ha	196.1	206.1	214.4	202.8	(向上) 目標達成度 (達成)
評価	(状況) 前年度に比べ8.3ha増加し、後期目標値を11.6ha上回っています。主にブロッコリーの転作が進んだことで、後期目標値を達成しました。 (原因) 特に大きな要因として、新型コロナウイルスに伴う支援事業として高収益作物次期作支援交付金事業の実施により、ブロッコリーの作付け面積が増加したことが考えられます。	(ha)					
	10 a 以上の農家数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【農林課】	戸	2,260	2,067	1,993	2,260	(横ばい) 目標達成度 (高)
評価	(状況) 前年度に比べ74戸の減少となっています。基準値からも減少傾向にあり、後期目標値には届きませんでした。 (原因) 小規模農家から地域の担い手等への集積の増加及び農地パトロールの結果、荒廃農地と判断された等の理由により、経営耕地面積が10a未満となった農家が増えたことが原因と考えられます。	(戸)					
	飼料作物の作付面積	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【農林課】	ha	17.1	15.7	17.3	20.0	(向上) 目標達成度 (高)
評価	(状況) 作付面積は前年度に比べ1.6ha増加しました。飼料用米の作付面積は1.6ha増加しましたがWCS用稲は微減するなど、後期目標値には届きませんでした。 (原因) 主食用米の価格下落により令和3年度に飼料用米へ転換したことで作付面積が拡大しました。飼料作物の取組者が増加していないことが後期目標値に届かなかった原因と考えます。	(ha)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
36,427	20,127

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-03 農地の保全・農村環境の整備

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 農業者、農地、農業用施設	基本事業がめざす姿 適正な農地管理、鳥獣被害軽減及び生産性が高い農地や農道、水路の整備や集積がされています。
-------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	農地利用集積面積	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【農林課】	ha	907.23	1,096.46	1,129.92	930.00	(向上)
評価	(状況)令和3年度は1,129.92haで、前年度に比べ33.46haの増加となりました。また、基準値と比較しても222.69ha増加しており、後期目標値も達成しております。 (原因)後継者のいない農家が、高齢等の理由により耕作が困難となり、地域の担い手に農地を預ける傾向にあることが原因と考えられます。					(達成) 目標達成度	
	指標	鳥獣被害面積	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
下がると良い指標 【農林課】		ha	15	11	11	14	(横ばい)
評価	(状況)令和3年度の鳥獣被害面積は11haで、前年と同様に後期目標値を達成できています。 (原因)鳥獣侵入防止柵の設置や猟友会及びわなの会の協力による捕獲の効果が成果目標の達成に結び付いたと考えられます。					(達成) 目標達成度	
	指標	農業施設整備完了割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
上がると良い指標 【農林課】		%	86.4	97.2	92.6	100	(横ばい)
評価	(状況)令和3年度地区要望・整備計画における農業施設整備完了割合は92.6%となっており、前年度に比べてほぼ横ばいとなっています。後期目標値には及ばないものの、高い水準を維持しています。 (原因)令和3年度地区要望・整備計画の工事における4件の工事実施について、令和4年度に実施することとしたことが主な原因です。令和4年度の工事完了により農業施設完了割合は100%となります。					(高) 目標達成度	

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
386,076	413,339

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-04 低コストで生産性の高い林業システムの確立

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>林業者、森林</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>林道、林内作業道等の整備、高性能林業機械の導入を図ることにより、コストの低減と労働条件の改善を推進し、素材生産量の向上を図ります。</p>
------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
<p>素材生産量</p> <p>上がると良い指標 【農林課】</p>	m3	9,222	7,407	8,103	10,000	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
<p>(状況) 前年度に比べ、素材生産量は696m3増加し、後期目標値には僅かに達成していませんが、順調に推移しています。 (原因) 高性能林業機械等が導入され、集積作業が効率的に行えるようになったことが、成果向上に結びついたと考えられます。</p>						
<p>林業従業者数</p> <p>上がると良い指標 【農林課】</p>	人	52	28	26	55	<p>☁ (横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (低)</p>
<p>(状況) 前年度から2名減少しており、後期目標値に到達していません。 (原因) 高齢による離職及び新規林業従事者の確保が出来ていないことが原因だと考えます。</p>						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
65,780	110,809

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-05 地域資源の有効活用

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 農業者、町民	基本事業がめざす姿 地産地消、グリーン・ツーリズム等の取組を推進し、都市住民との交流機会の拡大や基幹作物である柑橘類をはじめとする地元農林産物の利用促進を図ります。
-------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	指標のつぎ	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
直売所の販売額 【農林課】	上がる和良好的指標	百万円	626	544	554	630
(状況) 令和3年度は554百万円で、前年に比べて約10百万円の増となっています。後期目標値には76百万円届かなかったものの、国道沿いで多くの観光バスが立ち寄る道の駅みしょうMICの販売額は前年比111.8%に増加しています。 (原因) 直売所利用者の中心が高齢者層であることから利用者の自然的減少が見て取れ、販売額に影響しています。さらに、新型コロナウイルスの影響による利用者の減少や、評価対象期間内に廃業した事業者があったことが後期目標値未達成の大きな原因です。	(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)					
公共施設の給食（学校給食センター）で使用する地元農林産物の額 【農林課】	上がる和良好的指標	千円	8,952	7,456	8,050	9,500
(状況) 前年に比べて594千円の増です。町内産のお米の消費量が580千円増加したことが主な要因です。後期目標値には1,450千円届きませんでした。利用促進が図られており、季節に応じた旬の町内産農作物が定期的に使用されています。 (原因) 町内産では必要とする大量のロットが揃わないため、やむを得ず町外から納入している状況であることが、後期目標値未達成の大きな原因です。	(向上) 目標達成度 ■■■ (高)					
交流人口数 【農林課】	上がる和良好的指標	人	8,569	3,152	2,956	8,600
(状況) 前年に比べて196名の減です。新型コロナウイルスの影響によって都市住民との交流機会が減少し、後期目標値に大幅に届きませんでした。 (原因) 一本松温泉あけぼの荘等、町管轄の宿泊施設の利用客数が減少傾向であることに加え、新型コロナウイルスの影響による県や町をまたいだ移動の規制やイベント開催の制限があったことが、後期目標値未達成の大きな要因です。	(低下) 目標達成度 ■■■ (低)					

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
9,683	1,356

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
96,788	95,948

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 03-03 商工業の振興

施策を実現する手段

基本事業 03-03-01 日常生活の買物環境づくり

基本事業 03-03-02 経営面の支援強化

基本事業 03-03-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

本町の商工業は長引く景気の低迷、人口減少、少子高齢化による顧客の減少等により厳しい経営状況が続いています。また、今後経営者の高齢化により、やむを得ず廃業せざるをえない事業者が増えることが予想でき、このまま放置しておく、産業の空洞化により地域の衰退化が進むことが予想されます。
このような状況の中で、さらに新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により本町の商工業も大きな打撃を受けたため、事業者への支援策が求められています。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	2.86 (2.97)	2.81 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.61 (3.62)	3.68 (3.66)	➔

() 内は、25施策の平均値を示しています。

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-03 商工業の振興

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
商工業者	商工会及び商店街振興組合と連携して、小売業者及び商工事業者の生産性や販売力強化に向けた経営支援を図ります。

施策の成果状況と評価

指標	町内の小売業者数 上がると良い指標 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		業者	296	245	245	290	
評価	(状況) 前年度と比較して増減なく、基準値と比較して51業者の減、目標値へは45業者届いていません。 (原因) 小売業だけでなく本町の商工業全体の傾向ですが、事業主の高齢化による廃業が原因です						(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

指標	町内の商工業者数 上がると良い指標 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		業者	1,201	1,115	1,115	1,200	
評価	(状況) 前年度と比較して増減はありませんが、基準値からは86業者の減で、目標値へは85業者届いていません。 (原因) 事業主の高齢化による廃業で、町内の事業者数が減少したことが原因と考えられます。						(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

施策のコスト(千円)

R02	R03
468,289	380,757

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-03 商工業の振興

基本事業 03-03-01 日常生活の買物環境づくり

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、商業事業者	基本事業がめざす姿 日常品の買物環境が整っています。
---------------------	-------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	日常の買い物に困っている町民割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
	下がるが良い指標 【商工観光課】	%	7.4	8.4	7.2	7.0	
評価	(状況) 令和3年度は7.2%で、前回アンケート値と比べて1.2ポイント減少しましたが、統計誤差の範囲内で横ばいの状況です。 (原因) これまでの買物弱者対策により成果指標値を維持できていると、一定の成果が出ているものと考えられます。						(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
0	0

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-03 商工業の振興

基本事業 03-03-02 経営面の支援強化

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>中小企業者</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>中小事業者の経営支援、運転資金の円滑な調達等を支援し、事業活動が持続的なものとなるよう努めます。</p>
-----------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	町の経営支援制度により経営力向上に取り組んでいる事業所数 上がると良い指標 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		所	975	1,861	1,806	1,100	
評価	<p>(状況) 令和3年度は前年度と比べて55所減となりましたが、目標値は達成しました。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、商工会の経営指導件数が昨年度と同水準の1,675件と多くなっていることが主な要因です。</p>						<p>(横ばい)</p> <p>目標 達成度</p> <p>(達成)</p>

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
409,581	323,564

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-03 商工業の振興

基本事業 03-03-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
58,708	57,193

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 03-04 観光・物産の振興

施策を実現する手段

基本事業 03-04-01 地域資源の有効活用

基本事業 03-04-02 観光PRの推進

基本事業 03-04-03 観光資源の充実

基本事業 03-04-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

近年、わが国では、少子高齢化、グローバル化、情報化など、社会環境がめまぐるしく変化する中、価値観やライフスタイルの多様化を反映し、人々の観光ニーズも多様化しており、世界規模の大交流時代となった今、観光は「21世紀のリーディング産業の一つ」として、世界でも認識されています。

国では、観光立国の実現は21世紀のわが国の発展のために不可欠な課題であるとし、平成18年12月の「観光立国推進基本法」の制定に続き、平成19年6月には「観光立国推進基本計画の閣議決定」がなされるほど、国全体として官民をあげて、観光立国の実現に取り組む体制づくりが始まっています。さらに、平成20年10月には観光庁が発足し、広域的な連携や新たな観光旅行分野の展開が進められています。

観光は、地域産業のすべてを活性化させ、働く場を増やし、地域を潤します。また、人口減少や少子高齢化といった愛南町を取り巻く状況は厳しさを増しており、地域活性化による地方創生の実現は、重要な課題の一つとなっています。愛南町では、こうした背景をもとに、「愛南町観光振興計画」（以下、本計画）を策定し、愛南町の観光振興において戦略的な観光施策の展開を図り、交流人口の拡大や地域の活性化をめざすものとし、

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	2.94 (2.97)	2.75 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.62 (3.62)	3.83 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
観光客	地域の魅力を理解し、町外から多くの観光客が訪れます。

施策の成果状況と評価

指標	年間観光客数 上がると良い指標 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		人	1,231,369	790,032	871,615	1,500,000	指標の うごき
評価	(状況) 前年度に比べ、81,583人増加していますが、目標値には大きく届いていません。 (原因) 新型コロナウイルス感染症対策による観光施設の休業や外出自粛要請によるものと考えられます。					(向上) 目標達成度 (低)	

施策のコスト(千円)

R02	R03
360,763	375,607

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

基本事業 03-04-01 地域資源の有効活用

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>特産品、観光スポット</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>地域の資源（特産品や観光スポット）を一つとして捉え、観光客と食事客を同じ立場で位置付けることで付加価値をつけ誘客を促進します。</p>
----------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	町内で観光客誘致のため開催される各種イベントにおける参加者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【商工観光課】	人	87,087	11,286	2,591	100,000	☔ (低下)
評価	<p>(状況) 前年度に比べ、8,695人減少しており、目標値にも大きく届いていません。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症拡大のため各イベントが中止となりました。このため大きく減少しています。</p>						目標達成度
		■ (低)					

指標	町が支援する特産品販売イベントの開催回数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【商工観光課】	回	18	2	4	25	☁ (横ばい)
評価	<p>(状況) 前年度に比べ2件の増加がありましたが、目標値には大きく届いていません。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症拡大のため、各イベントが中止となり、目標値を上回ることができていません。</p>						目標達成度
		■ (低)					

指標	町が支援する特産品販売イベントへの出店事業者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【商工観光課】	事業者	138	2	0	140	☔ (低下)
評価	<p>(状況) 本年度の出店事業者は0でした。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症拡大のため各イベントが中止となり、出店業者はありませんでした。</p>						目標達成度
		■ (低)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
20,010	22,106

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

基本事業 03-04-02 観光PRの推進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>行政、町民、民間企業</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>具体的な効果のあるPRを充実させ、旅行会社等と連携することにより観光客が望む内容を理解し、多くの方々に本町の魅力を知ってもらいます。</p>
----------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
<p>観光協会ホームページへのアクセス数</p> <p>上がると良い指標 【商工観光課】</p>	件	110,210	107,250	131,589	120,000	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>
<p>(状況) 前年度のアクセス数と比較すると24,339件増加し、目標値を達成しました。</p> <p>(原因) 内容の充実を図り、イベントや販売活動でPRを行ったことで、アクセス数が増加したと考えます。</p>						
<p>マスコミ等（新聞、テレビ等）での掲載件数（有料・無料含）</p> <p>上がると良い指標 【商工観光課】</p>	件	96	59	81	90	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>
<p>(状況) 前年度件数と比較すると22件の増となっていますが、目標値以下の件数となりました。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症拡大のため各イベント等が中止となりましたが、代替事業を行ったため、昨年度よりマスコミ等に対して積極的な情報発信ができたことが要因と考えます。</p>						
<p>新聞、テレビ、雑誌等へのリリース件数</p> <p>上がると良い指標 【商工観光課】</p>	件	42	26	42	30	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>
<p>(状況) 前年度件数と比較すると16件の増となっています。また、目標値以上の件数となりました。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症拡大のため各イベント等が中止となりましたが、代替事業を行ったため、マスコミ等に対して積極的な情報発信ができたことが要因と考えます。</p>						

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
8,845	7,427

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

基本事業 03-04-03 観光資源の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 行政、町民、民間企業	基本事業がめざす姿 観光施設の維持管理やリニューアル、体験型観光等のメニュー見直しなどをして、魅力の向上を図ります。
-----------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	観光施設の不具合・トラブル件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標	件	16	31	17	10	(向上)
評価	(状況) 前年度件数と比較すると14件減少しておりますが、目標値に届いていません。 (原因) 各施設と連絡を取り、初期段階で状況を確認し対策することで施設不具合箇所の影響の拡大をある程度抑えることができました。今後も不具合の早期対策に努める必要があります。	(件)					目標達成度 (中)

指標	リニューアルされた観光資源数 (施設、サービス、イベント等)	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	件	6	3	3	10	(横ばい)
評価	(状況) 前年度と比較すると同数の3件となっており、目標値の10件には届いていません。 (原因) ハード面については、積極的な改修や修繕等の対応はほぼ横ばいで推移しています。ソフト面についても件数が依然として伸び悩んでいるため、観光資源の発掘も含め検討していく必要があります。	(件)					目標達成度 (中)

基本事業のコスト (千円)

R02	R03
312,752	324,136

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

基本事業 03-04-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
19,156	21,938

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 03-05 雇用対策の推進

施策を実現する手段

基本事業 03-05-01 雇用の促進

基本事業 03-05-02 創業支援の推進

基本事業 03-05-03 企業誘致の推進

基本事業 03-05-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

雇用の創出の場の観点から企業誘致は非常に重要な問題ではありますが、南予地域は輸送コストの問題等により、愛媛県内でも企業の新規誘致が進んでいないのが現状です。

今後、これまで以上に企業誘致に向けた活動が、関東及び関西を中心に必要となると思われますが、同時に現誘致企業の留置活動に積極的に取り組まなければなりません。また、併せて町内商工業者の経営基盤強化にも取り組むことで町内での働く場の維持・拡大を図り、雇用者のニーズに応えられる環境の整備が必要であると考えられます。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	2.39 (2.97)	2.46 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	4.11 (3.62)	4.08 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	雇用の拡大及び安定的な雇用の確保を図ることにより、町民が安心して働き、生活できます。

施策の成果状況と評価

指標	有効求人倍率 上がると良い指標 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		倍	0.47	0.64	0.96	0.70	
評価	(状況)令和3年度は、前年度に比べて0.32ポイント増加し目標値を達成しています。 (原因)雇用対策の施策が好影響を与えているものと考えられます。 (補足)愛南町は平成20年から町独自の就職支援センターを設置して町民の雇用支援を行っています。支援センターの令和3年度の有効求人倍率の平均は、3.65倍です						(向上) 目標達成度 (達成)

施策のコスト(千円)

R02	R03
5,692	3,364

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

基本事業 03-05-01 雇用の促進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民、事業所</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>若年層、中高年齢者及び障害者への雇用相談や各種研修などを実施し、雇用促進を図ります。</p>
------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	求人数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき													
	上がると良い指標 【商工観光課】	人	837	1,089	1,169	850														
評価	<p>(状況) 前年度から80人増加しており、基準値から332人の増加、目標値と比べても319人上回って達成しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症に対する規制緩和の動きがみられ、企業も積極的に採用活動を行うようになったことや、労働力不足に伴う求人数の増加が原因と考えられます。</p>	<table border="1"> <caption>求人数の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>837</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,089</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,169</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>1,169</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>1,089</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>1,169</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値	H28	837	H29	1,089	H30	1,169	R元	1,169	R02	1,089	R03	1,169	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>
年度	実績値																			
H28	837																			
H29	1,089																			
H30	1,169																			
R元	1,169																			
R02	1,089																			
R03	1,169																			

指標	求職者の就職割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき													
	上がると良い指標 【商工観光課】	%	55.2	56.3	45.7	60.0														
評価	<p>(状況) 前年度に比べて10.6ポイント減、基準値からも9.5ポイント減となり、目標値には14.3ポイント届いていません。</p> <p>(原因) 就職支援センターへの来所(相談)者数が減少していることに伴い職場を紹介する人数も減少している上、雇用のミスマッチが起きていることが原因として考えられます。</p>	<table border="1"> <caption>求職者の就職割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>55.2</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>56.3</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>45.7</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>45.7</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>56.3</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>45.7</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値 (%)	H28	55.2	H29	56.3	H30	45.7	R元	45.7	R02	56.3	R03	45.7	<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>
年度	実績値 (%)																			
H28	55.2																			
H29	56.3																			
H30	45.7																			
R元	45.7																			
R02	56.3																			
R03	45.7																			

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
138	163

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

基本事業 03-05-02 創業支援の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 個人又はグループで法人を設立予定の者	基本事業がめざす姿 農林水産物、自然資源等の地域資源を活かした起業を支援します。
--------------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	地元資源活用型事業で、起業・新規参入した団体 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		件	0	1	0	4	
評価	(状況) 令和3年度において、地域資源を活用した事業により愛南町起業化支援助成金を交付した新規起業者はなく、基準値と同じ0件で目標値の4件に届いていません。 (原因) 愛南町起業化支援助成金交付事業の要件に当てはまる事業者からの申請がなかったことが原因です。						(低下) 目標達成度 (低)
		(状況) 令和3年度は4件が新規法人化しましたが、基準値からは4件の減少、目標値の10件には届きませんでした。 (原因) 地方の景気は依然低迷しており、加えて新型コロナウイルス感染症の影響により新規創業者が減少しているものと思われれます。					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
965	0

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

基本事業 03-05-03 企業誘致の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 中小企業、製造業、情報通信業、卸売業、宿泊業	基本事業がめざす姿 企業誘致により、事業活動や雇用の拡大を図ります。
--	--

基本事業の成果状況と評価

指標	製造業者等の誘致・留置件数 上がると良い指標 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		件	3	5	5	5	
評価	(状況) 令和3年度は、誘致につながる新しい動きはありませんでした。 (原因) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で企業立地フェアが中止になるなど、誘致につながる活動が制限されたことが原因と考えられます。						(横ばい) 目標 達成度 (達成)

指標	誘致した製造業者等の町内雇用者数 上がると良い指標 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		人	172	238	241	200	
評価	(状況) 令和2年度と比較して3人増加していますが、昨年度と同水準の町内雇用者数です。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境が続いているためです。						(横ばい) 目標 達成度 (達成)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
4,589	3,201

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

基本事業 03-05-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
0	0

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策の構成

施策を実現する手段

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

施策を実現する手段

基本事業 04-01-01 地域コミュニティ活動の支援

基本事業 04-01-02 新しい公共の推進

基本事業 04-01-03 広報の充実

基本事業 04-01-04 町民の町政への参画の推進

基本事業 04-01-05 情報公開の推進

基本事業 04-01-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

協働によるまちづくりは、愛南町自治基本条例に明記されているとおり、町民が主体的に町政へ参画できる機会を提供し、その意見を町政へ反映させることにより推進されますが、町民の町政への参画はまだ十分ではない状況です。

また、人口減少や少子高齢化が進展する中、町の周辺地域においては衰退が著しい地区も発生してきています。地域コミュニティの運営・維持は、町の活性化の大きな課題となっており、地域と連携した効果的・効率的な地域コミュニティへの支援が必要な状況となっています。

さらには、新型コロナウイルス感染症の影響により、行政区が主催する行事等も延期や中止が相次ぎ、行政区の活発な活動が阻害される状況が続いています。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.02 (2.97)	3.03 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.43 (3.62)	3.51 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民、行政	町民、事業者及び行政、それぞれの役割を認識し、協働の精神で連携した、自立した地域社会づくりの活性化を図ります。

施策の成果状況と評価

指標	町民、事業者及び行政が協働したまちづくりがなされていると思う町民の割合 上がると良い指標 【総務課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		評価	(状況) 令和3年度は、57.1%で前年に比べて2.6ポイント増加しており、向上しています。 (原因) 町民、事業者と連携して事業を実施したことにより、満足度が向上したものと考えられます。	%	55.4	54.5	

施策のコスト(千円)

R02	R03
2,350,352	202,120

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-01 地域コミュニティ活動の支援

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 地域活動が活発化することにより、連携意識の向上や地域の運営・維持が図られます。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	町民の行政区への加入率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【総務課】	%	75.0	73.4	72.6	75.0	
評価	(状況)令和3年度は72.6%で、前年度と比べて0.8ポイント減少し、後期目標値には2.4ポイント届きませんでした。 (原因)高齢化により、これまで行政区に加入していた世帯が減少したことに加え、若い世帯や転入・転居世帯の新規加入が進まないことなどが原因として考えられます。	(%)					
							(低下) 目標達成度 ■■■ (高)

指標	地域コミュニティ活動への参加率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【総務課】	%	49.3	31.7	34.8	70.0	
評価	(状況)令和3年度は34.8%で、令和2年度と比べて3.1ポイント増加しています。しかしながら、基準値からは14.5ポイント減少しており、後期目標値の70.0%には届きませんでした。 (原因)行政区加入世帯数は70%を超えているものの、生活スタイルの変化や近隣関係の希薄化により、地域コミュニティ活動の役割が薄れてきていると思われます。また、30代以下の若い世代になるほど参加していない割合が高く、義務的に参加する高齢世代との意識のずれが表れています。なお、令和3年度については、新型コロナウイルスの影響で、地域コミュニティ活動が大幅に制限された影響が大きいものと考えられます。	(%)					
							(向上) 目標達成度 ■■■ (低)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
75,579	57,998

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-02 新しい公共の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、NPO、ボランティア団体、行政	基本事業がめざす姿 多様な市民活動（NPO法人、ボランティア等）が、協働担い手として、活動できる環境となっています。
--------------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	団体情報ファイルに記載されている各分野のNPO法人及びボランティア団体の数 【企画財政課】	団体	20	19	19	20	(横ばい) 目標達成度 (高)
	(状況) 令和3年度は前年と同数の19団体で、目標値に1団体届きませんでした。メンバーの高齢化が進み、十分な活動ができない団体もあります。 (原因) 若い世代のボランティア活動、NPO活動への興味や関心、参加が低いことが考えられます。						

指標	目標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	ボランティア活動やNPO活動をしている町民割合 【企画財政課】	%	17.3	11.0	11.1	20.0	(横ばい) 目標達成度 (中)
	(状況) 令和3年度は11.1%で前年に比べて0.1ポイント増加していますが、目標値に8.9ポイント届きませんでした。 (原因) コロナウイルス感染拡大防止のため、ボランティア活動が行えていないことが原因だと考えられます。また、団体参加者の高齢化も進んでいるため、若い世代へボランティア活動参加の機会が必要だと考えます。						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
0	0

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-03 広報の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 行政の情報を住民に十分に伝えます。
------------------	--------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	町からの広報（広報紙及びホームページ）の量や内容が十分だと思う町民の割合 【総務課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	上がると良い指標 (状況) 令和3年度は92.5%と横ばいで推移していますが後期目標値95.0%には届きませんでした。 (原因) ホームページでは最新の情報を掲載し、広報紙でも新型コロナウイルス関連の情報を中心に町民が関心のある情報を整理して掲載したため、大きく低下することはありませんでしたが、イベント自粛等による特集数の少なさや行政情報がメインとなった為、目標値に届かなかったと考えられます。	(%)	93.9	93.5	92.5	95.0	(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

指標	広報紙を読んでいる町民の割合 【総務課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	上がると良い指標 (状況) 令和3年度は67.2%で令和2年度から2ポイント低下していますがほぼ横ばいとなっています。 (原因) より多くの町民の手に取ってもらえるように新たな企画や町からのお知らせ等を多く掲載しましたが、情報量の多い記事を凝縮して掲載したため、文字量の多い読みづらい広報紙になったことが原因と思われます。	(%)	72.7	69.2	67.2	75.0	(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
6,642	6,330

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-04 町民の町政への参画の推進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民、行政</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>町の事業、施策等における計画、実施、評価及び見直しに至るまでの各過程に町民が主体的に関わることによって、町民の町政への参画を図ります。</p>
-----------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
<p>公募による委員の割合</p> <p>上がると良い指標 【総務課】</p> <p>(状況) 令和3年度は9.6%で、前年に比べて1.8ポイント減少しています。目標値には、まだ届かない状況にあります。 (原因) 委員公募は、町ホームページ、広報誌等で周知していますが、近年、共働きが増加し、平日の開催に参加しにくい状況にあることが原因と考えられます。</p>	%	9.0	11.4	9.6	20.0	<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (低)</p>
<p>町政に町民の意見が反映できていると感じている住民の割合</p> <p>上がると良い指標 【総務課】</p> <p>(状況) 令和3年度は53.8%で、前年に比べて1.0ポイント増加していますが、ほぼ横ばいとなっています。 (原因) 地域性として内海、西海地域の評価が低いことが原因と考えられます。</p>	%	52.3	52.8	53.8	60.0	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (高)</p>
<p>意見表明制度の実施回数</p> <p>上がると良い指標 【総務課】</p> <p>(状況) 令和3年度の実績件数は6件です。前年より3件減少しましたが、基準値、目標値共に上回りました。 (原因) 令和3年度は、新規及び更新の計画があったことによるものと考えられます。</p>	回	4	9	6	4	<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>
<p>地区要望のうち当該年度に実施した事業の割合</p> <p>上がると良い指標 【総務課】</p> <p>(状況) 令和3年度は70.1%で、前年に比べて1.2ポイント増加しましたが、後期目標値には4.9ポイント届きませんでした。 (原因) 毎年度、多くの地区要望が寄せられていますが、限られた予算の中で全てに対応することは困難であり、優先順位の高いものから実施しているため、地区要望事業の実施割合は横ばいになったと考えられます。</p>	%	67.0	68.9	70.1	75.0	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (高)</p>

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
36,473	36,128

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-05 情報公開の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 町民が町政に関する情報を分かりやすく取得でき、町と町民が情報を共有することによって、町政の透明性と公平性を高めます。
------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	委員会等の会議録の公開率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【総務課】	%	100	100	100	100	 (向上) 目標達成度 (達成)
評価	(状況)令和3年度の会議の公開率は100%で、基準値、後期目標値を達成しています。 (原因)会議を公開すべきことについて、担当者の意識が浸透していることが成果に結びついたと考えられます。						

指標	情報公開請求に対する不適正件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【総務課】	件	0	0	0	0	 (向上) 目標達成度 (達成)
評価	(状況)令和3年度の情報公開請求に対する不適正件数は、0件です。基準値及び目標値を達成しています。 (原因)情報公開請求に対して、適切に対応できているものと考えられます。						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
0	0

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
2,231,658	101,664

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 04-02 防災・減災対策の推進

施策を実現する手段

基本事業 04-02-01 自主防災体制の確立

基本事業 04-02-02 継続的・普遍的な防災教育・学習の推進

基本事業 04-02-03 耐震化の促進

基本事業 04-02-04 防災情報通信網の維持管理

基本事業 04-02-05 災害時支援体制の確立

基本事業 04-02-06 防災・減災ハード対策の推進

基本事業 04-02-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

環境変化】

新型コロナウイルス感染症は、感染力の強い変異株に置き換わりが進み、感染が急速に拡大し、依然として収束の兆しが見えない状況にあります。このような状況下にあっても、全国各地で予想をはるかに超える風水害や土砂災害が発生し、各地に甚大な被害をもたらしています。また、南海トラフ沿いでの大地震の発生確率は、40年以内に90%程度に引き上げられ、その発生が危惧されているところです。

大規模災害から、かけがえのない生命と財産を守るためには、町民一人ひとりが災害に関心をもち、日頃からの備え、発災時における命を守るための主体的な行動、地域住民相互の助け合いなど、地域防災力の向上が重要になってきます。

【課題】

町民一人ひとりが自分の命は自分で守る「自助」、地域住民が連携して地域の安全はみんなで守る「共助」、行政が災害に強い地域の基盤整備を進める「公助」の3つを防災対策の柱とし、引き続き、これらの連携を強化していかなければなりません。その中でも、これまでの災害における教訓から、要配慮者に対する避難体制の確立が早々に求められています。さらに、新型コロナウイルスの感染拡大により、災害時における避難所対策などのほか、平時における研修や学習会、訓練においてもその対策が強く求められています。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.00 (2.97)	3.01 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.70 (3.62)	3.78 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>町民、行政</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>地域に密着し機能する持続可能な防災地域社会システム(防災文化)を創造することにより、町の防災力・減災力の向上を図ります。</p>
---------------------------	--

施策の成果状況と評価

指標	行政の防災対策に安心感をもっている町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【防災対策課】	%	64.3	65.6	67.5	80.0	(横ばい)
評価	<p>(状況)令和3年度は67.5%で、令和2年度より1.9ポイント増加しましたが、総合計画の後期目標値である80.0%に届きませんでした。</p> <p>(原因)発生が危惧されている南海トラフ地震、さらに近年は全国各地で想定を超える水害や土砂災害が発生しており、町内においても、いつ災害が発生してもおかしくない状況にあり、こうした災害に対する恐怖や不安が要因だと考えられます。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
指標	地域(行政区・自主防災組織)の防災力に安心感をもっている町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【防災対策課】	%	57.2	59.3	61.6	70.0	(横ばい)
評価	<p>(状況)令和3年度は61.6%で、令和2年度より2.3ポイント増加しましたが、総合計画の後期目標値である70.0%には届きませんでした。</p> <p>(原因)自主防災組織ごとに防災学習や訓練を実施していますが、地域によって温度差があり、また、新型コロナウイルス感染症の状況により、十分な周知や啓発ができていないことが要因だと考えられます。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
指標	家庭の防災力に安心感をもっている町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【防災対策課】	%	49.3	51.6	49.6	60.0	(横ばい)
評価	<p>(状況)令和3年度は49.6%で、令和2年度により2ポイント減少し、総合計画の後期目標値である60.0%には届きませんでした。</p> <p>(原因)新型コロナウイルス感染症の状況により、ぼうさい出前講座をはじめ各種学習会などでの啓発の減少、また、全国各地で発生している大規模な災害や、今後40年以内に90%程度の確率で発生すると言われている南海トラフ地震など、経験したことのない大規模災害に対する目に見えない不安があるように思えます。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>

施策のコスト(千円)

R02	R03
250,643	203,449

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-01 自主防災体制の確立

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民	基本事業がめざす姿 組織率100%を達成した自主防災組織体制を維持しつつ、避難行動要支援者支援対策及び家庭での防災対策の実践を強化することにより、組織活動を活性化させます。
---------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	指標のつぎ	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
訓練等を実施している自主防災組織の割合	指標のつぎ	%	31.3	19.3	19.8	50.0
上がると良い指標	【防災対策課】					
評価	(状況)令和3年度は19.8%で、前年度に比べて0.5ポイント増加しています。自主防災会の約2割しか訓練を実施していません。後期目標値の50%には30.2ポイント届きませんでした。 (原因)新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、訓練を中止する自主防災会があったことが、成果低下に結びついたと考えられます。		(横ばい) 目標達成度 (低)			
避難支援プラン個別計画の整備割合	指標のつぎ	%	17.5	12.1	10.4	30.0
上がると良い指標	【防災対策課】					
評価	(状況)令和3年度は10.4%で、前年度に比べて1.7ポイント減少しています。後期目標値の30%には19.6ポイント届きませんでした。 (原因)避難行動要支援者の対象者数の増加や新たな個別避難計画の整備が出来ていないことが原因と考えられます。今後、避難行動要支援者台帳の掲載者を増やし、各地区の自主防災組織等と協力して、個別避難計画の整備を進めていきます。		(横ばい) 目標達成度 (低)			
家庭での防災対策実践項目数(全11項目における平均実践度)	指標のつぎ	項目	3.72	3.65	3.62	8.00
上がると良い指標	【防災対策課】					
評価	(状況)令和3年度は3.62項目で、前年度に比べて0.03項目減少しており、後期目標値の8項目には4.38項目届いておりません。 (原因)特に防災訓練への参加や家庭内での話し合いを行っている割合が低くなっており、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、訓練や啓発機会が減少していることなどが影響しているものと考えられます。		(横ばい) 目標達成度 (低)			

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
34,034	4,383

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-02 継続的・普遍的な防災教育・学習の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民	基本事業がめざす姿 迫りくる未曾有の危機に対する正しい知識をもち、学校・家庭・地域の連携で自分の命は自分たちで守る「生き抜く力」を育て、親から子、子から孫へと継承されていく防災地域社会システム（防災文化）を創造します。
---------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	社会教育における防災教育プログラムを履修した延べ町民数 【防災対策課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	上がると良い指標 (状況) 令和3年度は、11,315人で、前年度に比べて1,115人増加しましたが、総合計画の後期目標値の17,000人には届きませんでした。 (原因) 依然として新型コロナウイルスによる感染拡大は、収束の兆しが見えない状況にあり、学習会や訓練の規模を縮小したり、あるいは中止により、コロナ禍以前と比べ実施回数や参加人数は少なくなっています。	人	2,789	10,200	11,315	17,000	(向上) 目標達成度 (中)
指標	義務教育課程における防災教育プログラムを履修した延べ児童・生徒数 【防災対策課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	上がると良い指標 (状況) 令和3年度に義務教育課程における防災教育プログラムを履修し卒業した中学生は160名で、延べで2,105人となり、総合計画の後期目標値を達成しています。 (原因) 各学校において防災学習等が行われ、児童・生徒は「自分の命は自分が守る」という「自助」の意識を持ち、積極的に防災学習や避難訓練などに取り組んでいます。	人	1,299	1,945	2,105	2,100	(向上) 目標達成度 (達成)

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
875	924

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-03 耐震化の促進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>住宅、町民</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>住宅内での被害軽減対策や耐震化の重要性についての普及・啓発を行い、耐震化を進展させます。</p>
-----------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	住宅の新耐震基準適合率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【防災対策課】	%	53.2	54.3	54.6	90.0	(横ばい)
評価	<p>(状況) 令和3年度は54.6%で前年に比べ0.3ポイント増加しましたが、後期目標値には届きませんでした。</p> <p>(原因) 耐震診断・耐震工事は毎年数件ずつ実施している状況ですが、目標値には至りませんでした。耐震比率の上昇は自然的な住宅更新によるものです。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>
指標	耐震化に関する説明会に参加した延べ町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【防災対策課】	%	4.8	10.2	11.6	20.0	(横ばい)
評価	<p>(状況) 令和3年度は11.6%で基準値から6.8ポイント増加しましたが、後期目標値には届きませんでした。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルスの影響により僅かではあるものの、戸別訪問・出前講座による啓発周知等を行い、町民の参加割合は増加しております。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
2,993	3,235

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-04 防災情報通信網の維持管理

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 防災拠点施設、自主防災組織、消防団、家庭	基本事業がめざす姿 全国瞬時警報システム等の防災情報通信網の維持管理を図ります。
--	--

基本事業の成果状況と評価

指標	防災情報通信網の利用時の支障件数 【防災対策課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の つごき
		件	0	0	0	0	
評価	(状況)令和3年度は0件で、総合計画開始以降0件を維持しており、後期計画の目標値を達成しています。 (原因)定期点検や月次試験、訓練などにより、適正に保守管理を実施しており、町民に支障がある不具合は生じていません。	(件)					比較不可

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
15,752	22,364

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-05 災害時支援体制の確立

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 防災拠点施設、防災機関、民間事業所	基本事業がめざす姿 大規模な災害発生時におけるライフライン等の寸断による食糧や物資の不足に備え、公助の役割として備蓄・調達体制を確保するとともに、災害発生初動時の体制を強化します。
-------------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	食糧の備蓄充足割合（愛南町緊急物資備蓄五箇年計画）	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき														
	上がると良い指標 【防災対策課】	%	76.3	113.4	110.7	100	(横ばい)														
評価	状況）令和3年度は110.7%で前年度より2.7ポイント減少していますが、後期目標数を達成しています。 （原因）令和2年度より新たな五箇年計画に基づき事業を実施し計画数量が変わったため、ポイントが減少しています。新たな計画に基づき、アルファ米1,300食、乾パン1,320缶、保存パン1,320缶購入し計画備蓄数量を維持しています。	<table border="1"> <caption>食糧の備蓄充足割合実績値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>76.3</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>~85</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>~95</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>~110</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>113.4</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>110.7</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (%)	H28	76.3	H29	~85	H30	~95	R元	~110	R02	113.4	R03	110.7	目標達成度 (達成)
年度	実績値 (%)																				
H28	76.3																				
H29	~85																				
H30	~95																				
R元	~110																				
R02	113.4																				
R03	110.7																				
指標	物資の備蓄充足割合愛南町緊急物資備蓄五箇年計画）	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき														
	上がると良い指標 【防災対策課】	%	38.2	81.1	91.5	90.8	(向上)														
評価	（状況）令和3年度は91.5%で、前年に比べて10.4ポイント増加し、後期目標値を達成しています。 （原因）備蓄計画に基づき、災害用毛布600枚、ブランケット900枚を購入しました。備蓄計画により購入を進めているため、確実に整備できています。	<table border="1"> <caption>物資の備蓄充足割合実績値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>38.2</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>~45</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>~55</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>~60</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>81.1</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>91.5</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (%)	H28	38.2	H29	~45	H30	~55	R元	~60	R02	81.1	R03	91.5	目標達成度 (達成)
年度	実績値 (%)																				
H28	38.2																				
H29	~45																				
H30	~55																				
R元	~60																				
R02	81.1																				
R03	91.5																				

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
5,282	5,683

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-06 防災・減災ハード対策の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町管理道ほか	防災・減災のための道路や砂防等の工事を行い、安全性を高めます。災害時の復旧をおこないます。

基本事業の成果状況と評価

指標	防災・減災のハード対策が完了した件数 【建設課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		件	39	45	86	35	
評価	(状況)令和3年度は86件で、前年度との単年度比較では41件増加し、基準値と比べても47件増加しています。 (原因)平成3年度は7月の梅雨前線豪雨等により災害復旧工事件数が全体の67%を占める58件と大幅に増加したことが主な原因となっています。						(向上) 目標達成 (達成)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
185,588	135,039

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
6,119	31,821

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 04-03 消防・救急体制の充実

施策を実現する手段

基本事業 04-03-01 消防力の強化

基本事業 04-03-02 救急救命体制の充実

基本事業 04-03-03 火災予防体制の充実

基本事業 04-03-04 消防団の充実強化

基本事業 04-03-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

大雨、台風及び地震による自然災害、突発的に発生する感染症対策など消防を取り巻く環境は大きく変化しています。この環境変化に対応し、消防は住民の生命、財産を守らなければなりません。そのためには、消防力の整備指針に基づき、計画的な消防車両の更新や資機材の整備を行い、職員が専門的な知識を身に付けるため各種研修を受講し、訓練を重ね多様化する災害に対応する必要があります。

また、平成27年に運用を開始した消防通信指令台の更新、修繕については費用が高額なため計画的に行う必要があります。高齢化が進む中、救急件数も年間で1,000件を超え高い水準で推移し、長時間の搬送になる管外搬送も全体の24%を占めています。このため、搬送途上での高度な処置、観察を行う必要があるため、救急救命士の養成を引き続き行う必要があります。さらに、火災を予防するため、不特定多数の人が利用する建物や高齢者が入所している施設などの予防査察を強化し、消防用設備の点検、設置状況を確認して違反等があれば是正していくことに努めます。一般住宅では住宅用火災警報器の多くが設置から10年経過し、電池の交換が必要になることから維持管理の啓発を推進しています。

地域防災の要である消防団では、団員数の減少や高齢化のほか団員のサラリーマン化等により、防災力が低下している地域も見られます。このため、少ない団員数で災害対応可能な資機材等を導入するほか、新規団員の確保と現役団員の退団等を防ぐため、団員の報酬や出勤手当等の処遇改善を行っています。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.15 (2.97)	3.16 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.62 (3.62)	3.70 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

施策のプロフィール

施策の対象 町民、消防団、消防職員	施策がめざす姿 施設及び人員を活用して、生命、身体及び財産を守り、被害を軽減することによって、安心安全な町になります。
-----------------------------	---

施策の成果状況と評価

指標	1万人当たりの火災発生件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	下がると良い指標 【消防本部】	件	3.5	5.3	7.3	2.7	☔ (低下)
評価	(状況) 令和3年度に発生した火災は、建物火災5件、林野火災1件、その他の火災9件で合計15件の火災が発生しました。令和3年4月1日現在の愛南町の人口は20,300人で、10,000人当たりの火災発生率は7.3件となり、昨年より2件増加し後期目標値には届きませんでした。 (原因) 建物火災2件と林野火災とその他火災7件は、不注意によるものと考えられます。	(件)					目標達成度 ■■■ (低)
指標	火災による損害額	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	下がると良い指標 【消防本部】	千円	1,586	20,276	1,980	1,500	☁ (横ばい)
評価	(状況) 令和3年度に発生した火災は、建物火災5件、林野火災1件、その他の火災9件が発生し、昨年度の11件より4件増加しました。また、損害額は前年度より減少しましたが1,980千円となり後期目標値を達成できませんでした。 (原因) 建物火災が5件発生し、1,910千円の損害が発生したことが要因に挙げられます。	(千円)					目標達成度 ■■■ (低)
指標	救急車の平均到着時間	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	下がると良い指標 【消防本部】	分	9.6	10.0	10.1	8.5	☁ (横ばい)
評価	(状況) 救急出場件数は昨年度より25件増加し1,044件ありました。また、救急車の現場までの平均到着時間は昨年度と比較して横ばいの10.1分で、後期目標値の8.5分には届きませんでした。 (原因) 現場までの到着時間が短縮できていない要因として、城辺・御荘地区以外の救急が30.5%を占めており、走行距離が短縮できていないことが考えられます。	(分)					目標達成度 ■■■ (高)
指標	救急車の平均収容時間 119番通報を受けてから病院に収容するまでに要した時間	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	下がると良い指標 【消防本部】	分	42.4	41.6	42.2	39.3	☁ (横ばい)
評価	(状況) 患者収容時間は、昨年度より0.6分延長し、後期目標値には2.9分届きませんでした。 (原因) 救急車の平均到着時間が昨年度と変わらないことから、救急処置の高度化のため、現場滞在時間が長くなっていることが考えられます。	(分)					目標達成度 ■■■ (高)

施策のコスト(千円)

R02	R03
431,472	481,028

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-01 消防力の強化

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>消防施設、消防車両、消防職員</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>国が定める消防力の整備指針に基づく基準人員及び装備を確保することにより消防力を強化します。</p>
--------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	消防力基準の達成率（装備）	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	<p>上がると良い指標</p> <p style="text-align: right;">【消防本部】</p>	%	100	100	100	100	
<p>評価</p> <p>(状況) 消防力の整備指針に基づき、消防ポンプ自動車2台、救急自動車2台、救助工作車1台を整備しており、老朽化車両は随時更新を行い後期目標値を達成しています。 (原因) 令和3年度は救急車1台および高度救命処置用資器材の更新を行い救急体制の強化を図りました。</p>							

指標	消防力基準の達成率（人員）	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	<p>上がると良い指標</p> <p style="text-align: right;">【消防本部】</p>	%	67.0	69.6	71.0	72.4	
<p>評価</p> <p>(状況) 消防力の整備指針に基づく基準人員は69名ですが、現在の職員数は49名であります。そのうち、行政職員が6名含まれており、43名の消防吏員で消防業務を行っています。隔日勤務者の人員が少ないため、救急出場等が重複した場合は非番職員を招集し災害に対応しています。 (原因) 令和2年度は1名の退職に対し、令和3年度は2名の採用でしたので指標値は微増しています。</p>							

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
24,529	59,737

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-02 救急救命体制の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、消防職員	基本事業がめざす姿 町民による救命、救急車の適正利用等により、救急救命体制が充実し、救命率の向上を図ります。
--------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	指標のうごき	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
救命講習の受講人員数 上がると良い指標 【消防本部】	(横ばい) 目標達成度 (低)	人	2,173	701	903	2,337
(状況)救命率の向上を図るため、小・中・高等学校はもとより、各種事業所において応急手当普及啓発活動を行い、また町ホームページ等を活用し救命講習の受講呼び掛けを行った結果、前年度より受講者が202名増加しましたが、後期目標値には届きませんでした。 (原因)新型コロナウイルス感染症の影響により講習会の開催を制限していたためです。						
管外搬送件数 下がると良い指標 【消防本部】	(低下) 目標達成度 (高)	件	238	206	232	214
(状況)令和3年度の管外搬送は232件と前年より26件増加し、後期目標値には届きませんでした。また、救急件数の22.2%を管外搬送が占めている状況です。 (原因)町内基幹病院の医師不足により緊急手術ができず、宇和島市、宿毛市等の救急病院へ搬送しなければならない状況が継続しているためです。						
軽傷者の搬送割合 下がると良い指標 【消防本部】	(低下) 目標達成度 (高)	%	41.0	31.9	36.3	36.0
(状況)今年度の軽症者の搬送割合は搬送人員975人中354人で、昨年度より4.4ポイント高くなり、後期目標値に届きませんでした。 (原因)新型コロナウイルス感染症の影響により、広報活動と救命講習の回数が減少したことで救急車の適正利用に対する意識が低下したと考えられます。						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
4,924	5,598

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-03 火災予防体制の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、事業者	基本事業がめざす姿 消防法令に基づく消防用設備等の設置により、火災の被害を軽減します。
-------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	住宅用火災警報器普及率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【消防本部】	%	63.5	69.7	54.2	81.7	
評価	(状況) 住宅用火災警報器の普及率は昨年度と比較して15.5ポイント低下しています。令和3年度7月1日時点の総務省消防庁の全国の条例適合率は68.0%、愛媛県は68.7%となっています。愛南町においては、条例適合率30.5%と国・県と比べて低く、設置率も54.2%に低下し、後期目標値を達成できませんでした。 (原因) 広報活動及び啓発を実施しましたが、コロナ禍により、調査方法を訪問調査から郵送でのアンケート調査へ変更しています。そのため、以前に行っていた訪問調査先での住宅用火災警報器設置の確認が出来ていないことや、アンケート調査を無作為抽出で行ったことが低下した原因と考えられます。	(%)					
指標	予防査察実施の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【消防本部】	%	10.6	8.3	9.8	20.0	
評価	(状況) 令和3年度4月現在の管内防火対象物は873件、危険物施設は92件です。査察の実施件数は防火対象物53件、危険物施設42件の合計95件行い、前年度と比較して1.5ポイント向上しましたが、後期目標値には10.2ポイント届きませんでした。 (原因) 新型コロナウイルス感染症による感染防止対策として、査察を控えたことが原因です。	(%)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
88	63

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-04 消防団の充実強化

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 消防団	基本事業がめざす姿 消防団員の確保及び設備の整備等による地域防災力の向上を図ります。
----------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	消防団員の定数充足率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の つごき
	上がると良い指標	%	95.3	91.2	91.7	100	
評価	(状況)令和3年度は91.7%で、前年から0.5ポイント増加しましたが、後期目標値には8.3ポイント届きませんでした。 (原因)勧誘等により12名(うち2名再入団)が入団をしましたが、転出や本業多忙等の理由により7名が退団をしたことが主な要因です。また、少子高齢化等の影響により、若手団員の確保が難しくなっています。このため、女性団員20名や消防団員OB等による機能別団員51名のほか、訓練等によって基本団員の消防力等の向上を図ることで、各種災害や大規模災害等に備えています。			(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)			

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
96,694	103,585

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
305,237	312,045

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

施策を実現する手段

基本事業 04-04-01 交通安全意識の高揚

基本事業 04-04-02 交通安全施設の整備

基本事業 04-04-03 防犯対策の推進

基本事業 04-04-04 消費生活の安定

基本事業 04-04-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

町内における交通事故発生件数は減少傾向にありますが、高齢者が当事者となる割合は依然として高く、また、交通死亡事故も後を絶ちません。交通安全施設の充実だけでなく、高齢者をはじめ町民への交通安全意識の高揚を図るための継続した啓発事業を行う必要があります。

また、町内における刑法犯も減少傾向にありますが、増加に転じる年もあり、窃盗事案が全体の6割を超えるほか、高齢者や若年層を狙った特殊詐欺等予兆事案が依然として発生しています。町民への防犯意識の高揚を図るための啓発事業についても継続して行う必要があります。併せて、町民が安全に消費生活を送ることができるよう、クーリングオフ制度の周知、消費者相談等の充実に取り組む必要があります。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.08 (2.97)	3.11 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.53 (3.62)	3.56 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

施策のプロフィール

<p>施策の対象</p> <p>町民</p>	<p>施策がめざす姿</p> <p>交通事故の発生が抑制されています。 犯罪の発生が抑制されています。</p>
------------------------	---

施策の成果状況と評価

指標	交通事故発生件数 【総務課】 下がると良い指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき													
		件	34	17	5	30														
評価	<p>(状況) 令和3年は5件で、前年と比較して12件減少しています。 (原因) 全国的に交通事故発生件数は減少しており、町内でも交通安全協会などの関係機関による交通安全啓発活動等が推進され、交通安全意識の高揚が図られたためです。</p>	<table border="1"> <caption>交通事故発生件数推移</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>件数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>34</td></tr> <tr><td>H29</td><td>30</td></tr> <tr><td>H30</td><td>25</td></tr> <tr><td>R元</td><td>17</td></tr> <tr><td>R02</td><td>16</td></tr> <tr><td>R03</td><td>5</td></tr> </tbody> </table>				年度	件数	H28	34	H29	30	H30	25	R元	17	R02	16	R03	5	<p>☀ (向上)</p> <p>🏆 目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>
		年度	件数																	
H28	34																			
H29	30																			
H30	25																			
R元	17																			
R02	16																			
R03	5																			
指標	<p>【総務課】 下がると良い指標</p>	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき													
		件	153	65	52	121														
評価	<p>(状況) 令和3年は52件で、前年に比べ13件減少しています。 (原因) 県内における刑法犯の認知件数は減少しており、町内においても防犯協会などの関係機関による防犯啓発活動等が推進され、防犯意識の高揚が図られたためです。</p>	<table border="1"> <caption>刑法犯認知件数推移</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>件数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>153</td></tr> <tr><td>H29</td><td>125</td></tr> <tr><td>H30</td><td>108</td></tr> <tr><td>R元</td><td>52</td></tr> <tr><td>R02</td><td>65</td></tr> <tr><td>R03</td><td>52</td></tr> </tbody> </table>				年度	件数	H28	153	H29	125	H30	108	R元	52	R02	65	R03	52	<p>☀ (向上)</p> <p>🏆 目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>
		年度	件数																	
H28	153																			
H29	125																			
H30	108																			
R元	52																			
R02	65																			
R03	52																			

施策のコスト(千円)

R02	R03
24,095	23,262

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-01 交通安全意識の高揚

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民（特に高齢者）、交通安全協会	基本事業がめざす姿 町民、特に高齢者の交通安全意識が高まり、交通事故の発生が抑制されます。
------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	町民が第1当事者となった交通事故発生件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【総務課】	件	34	17	5	30	
評価	(状況) 令和3年は5件で、前年から12件減少しています。 (原因) 全国的に交通事故発生件数は減少しており、町内でも交通安全協会などの関係機関による交通安全啓発活動等が推進され、交通安全意識の高揚が図られたためです。	(件)				(向上) 目標達成度 (達成)	

指標	高齢者の交通事故発生件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【総務課】	件	26	14	4	20	
評価	(状況) 令和3年は4件で、前年に比べ10件減少しています。 (原因) 町内の交通事故発生件数は減少傾向にあるものの、高齢者が当事者となる事故は全体の約8割を占め、公共交通網が十分でないため自家用車による移動手段に頼る高齢者が多いことが原因と考えられます。	(件)				(向上) 目標達成度 (達成)	

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
5,989	6,513

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-02 交通安全施設の整備

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、町道	基本事業がめざす姿 必要な交通安全施設が整備され、危険箇所が少なくなります。
------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	カーブミラー設置箇所数 【総務課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
		件	15	24	15	15	15
評価	(状況) 令和3年度は15件で、前年度に比べ9件減少しています。 (原因) 地区要望等により、見通しの悪い交差点や屈曲部へカーブミラーを設置しましたが、年度により整備件数に差異があります。						
指標	ガードレール(ガードパイプ)整備延長距離数 【建設課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
		m	165.5	284.5	46.5	150.0	(低下) 目標達成度 (低)
評価	(状況) 令和3年度は3件の工事で整備延長は46.5mの実施となり、昨年度に比べて238mの減となりました。 (原因) 毎年、地区要望等により順次必要なガードレールやガードパイプの整備を図ったため、単年度の整備延長が減少したものと考えます。						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
8,431	5,780

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-03 防犯対策の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民	基本事業がめざす姿 防犯意識が向上するとともに、防犯環境の整備を進め、犯罪の発生が抑制されています。
---------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	犯罪も少なく安心して暮らせる地域になっていると思う町民の割合 上がると良い指標 【総務課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
		評価	(状況) 令和3年度は91.6%で、前年より0.6ポイント減少しています。9割以上の町民が犯罪も少なく安心して暮らせる地域になっていると感じています。 (原因) 凶悪犯罪の発生がほとんどなく、刑法犯の認知件数も減少傾向にあるためと考えられます。	%	85.5	92.2	91.6

年度	実績値 (%)	目標値 (%)
H28	85.5	86.0
H29	92.2	86.0
H30	91.6	86.0
R元	-	86.0
R02	91.6	86.0
R03	91.6	86.0

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
9,110	10,447

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-04 消費生活の安定

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 消費生活に対する意識が高まり、消費者トラブルが減少します。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	消費生活	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	消費者トラブルにあった町民割合 【商工観光課】	%	1.2	0.6	1.3	1.0	
評価	(状況) 基準値から0.1ポイント低下し、目標値に0.3ポイント届いていません。 (原因) インターネットの普及により、ネットトラブルが低年齢から高齢まで広範囲に及んでいることが原因と思われます。	(%)				(低下) 目標達成度 (中)	

指標	消費生活	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
指標	消費者トラブルに対する対策を知っている町民割合 【商工観光課】	%	63.7	59.3	55.8	75.0	
評価	(状況) 基準値から7.9ポイント低下し、目標値に19.2ポイント届いていません。 (原因) 悪質商法や詐欺の手口が巧妙化、インターネットトラブルが複雑化している現状において、どのような対策を取ればよいかという啓発が不十分であることが原因であると思われます。	(%)				(低下) 目標達成度 (中)	

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
565	522

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
0	0

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

施策を実現する手段

基本事業 04-05-01 効果的・効率的な行政運営

基本事業 04-05-02 人材育成と効率的な組織運営

基本事業 04-05-03 健全な財政運営

基本事業 04-05-04 地域情報化の推進

基本事業 04-05-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

少子高齢化の進展や人口減少問題が本格化する中、住民ニーズの多様化・複雑化、老朽施設の維持更新、想定外の災害への対応など、今後の地方行財政を取り巻く環境は一段と厳しい状況となることが見込まれています。こうした状況に対応するため、職員の政策形成能力向上のための人材育成、行政改革の推進、自主財源の確保、情報セキュリティの強化及び情報資産の適切な管理に努めながら、総合計画、行政評価及び予算編成が連動した計画的で効果的・効率的な行財政運営システムを構築していきます。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	2.91 (2.97)	2.93 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.57 (3.62)	3.61 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町の行財政	効率的で計画的な行財政運営がなされています。

施策の成果状況と評価

指標	指標のつぎ	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
施策成果指標の目標値の達成割合 上がると良い指標 【企画財政課】	(状況) 目標値を達成できたのは、25施策ある中の50成果指標中、11の成果指標となっています。対前年度指標値比較は8.0ポイント低下し、後期目標値は達成できませんでした。 (原因) 目標値を達成できなかった指標については、新型コロナウイルス感染症による行動制限など影響を受けたことが原因であると考えています。目標に達していない指標のうち約3分の2については、達成度75%以上となっています。	%	23.9	30.0	22.0	70.0
評価 (状況) 令和2年度(前回調査)比で2.6ポイント向上し、基準値を1.8ポイント上回っていますが、後期目標値は下回っています。 (原因) 「わからない」との回答が全体の40.2%を占めていたことから、積極的な情報提供が必要であると考えます。	指標のつぎ (低下) 目標達成度 (中)					

指標	指標のつぎ	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
町の行財政運営が効果的・効率的に行われていると思う市民の割合 上がると良い指標 【企画財政課】	(状況) 令和2年度(前回調査)比で2.6ポイント向上し、基準値を1.8ポイント上回っていますが、後期目標値は下回っています。 (原因) 「わからない」との回答が全体の40.2%を占めていたことから、積極的な情報提供が必要であると考えます。	%	81.2	80.4	83.0	90.0
評価 (状況) 令和3年度は9.0%で、前年度と比較して0.9ポイント上昇しました。基準値を2.7ポイント下回っており、後期目標値を0.7ポイント下回っています。なお、単年度で見た実質公債費比率は0.1ポイント上昇しました。 (原因) 新規項目の追加により普通交付税の増があったものの、基準財政需要額に算入される災害復旧費等に係る公債費5,956万6千円の減、コロナ禍の影響による市町村民税3,233万4千円の減などが、単年度で見た実質公債費比率が上昇した主な原因となりました。	指標のつぎ (向上) 目標達成度 (高)					

指標	指標のつぎ	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
実質公債費比率 下がると良い指標 【企画財政課】	(状況) 令和3年度は9.0%で、前年度と比較して0.9ポイント上昇しました。基準値を2.7ポイント下回っており、後期目標値を0.7ポイント下回っています。なお、単年度で見た実質公債費比率は0.1ポイント上昇しました。 (原因) 新規項目の追加により普通交付税の増があったものの、基準財政需要額に算入される災害復旧費等に係る公債費5,956万6千円の減、コロナ禍の影響による市町村民税3,233万4千円の減などが、単年度で見た実質公債費比率が上昇した主な原因となりました。	%	6.3	8.1	9.0	8.3
評価 (状況) 令和3年度は前年度と同じく「0」でした。基準値から9.5ポイント向上し、後期目標値からは横ばいの0ポイントとしているが、財政の健全化は順調に進んでいます。 (原因) 地方債の発行額が元金償還額の範囲内となり、結果、地方債残高が10億9,888万5千円減少したことが主な向上の要因となっています。	指標のつぎ (低下) 目標達成度 (中)					

指標	指標のつぎ	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
将来負担比率 下がると良い指標 【企画財政課】	(状況) 令和3年度は前年度と同じく「0」でした。基準値から9.5ポイント向上し、後期目標値からは横ばいの0ポイントとしているが、財政の健全化は順調に進んでいます。 (原因) 地方債の発行額が元金償還額の範囲内となり、結果、地方債残高が10億9,888万5千円減少したことが主な向上の要因となっています。	%	9.5	0	0	0
評価 (状況) 令和3年度は前年度と同じく「0」でした。基準値から9.5ポイント向上し、後期目標値からは横ばいの0ポイントとしているが、財政の健全化は順調に進んでいます。 (原因) 地方債の発行額が元金償還額の範囲内となり、結果、地方債残高が10億9,888万5千円減少したことが主な向上の要因となっています。	指標のつぎ (横ばい) 目標達成度 (達成)					

施策のコスト(千円)

R02	R03
4,921,720	5,542,122

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-01 効果的・効率的な行政運営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 行政	基本事業がめざす姿 効果的・効率的な行政運営を行い、住民サービスを向上させます。
---------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	基本事業成果指標の目標値の達成割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【企画財政課】	%	31.7	34.7	33.2	70.0	
評価	(状況) 対前年度指標値比較は1.5ポイント低下し、基本事業成果指標は202指標のうち67指標が達成、135指標が未達成となっています。 (原因) 目標値が達成できなかった指標の多くは、参加者数等が成果につながるものであるため、新型コロナウイルス感染症の影響による事業縮小などが原因であると考えています。目標に達していない指標のうち約半数については、達成度75%以上となっています。	(%)					(横ばい) 目標達成度 (低)

指標	行政改革実践件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【総務課】	件	23	28	28	26	
評価	(状況) 令和3年度は28事業と前年度と同じ指標値となり、基準値を5ポイント、後期期目標値を2ポイント上回り目標を達成しています。 (原因) 行政改革に向けて、事業の推進が引き続き図られていると考えられます。長期的な取組みが必要なものもあるため、継続して取り組む必要があります。	(件)					(横ばい) 目標達成度 (達成)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
34,500	41,635

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-02 人材育成と効率的な組織運営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
行政	適正な職員数により効率的な行政組織を構築します。

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
人口1,000人に対する職員数 【総務課】	人	16.1	16.5	17.1	16.1	(横ばい)
下がると良い指標	(人)					目標達成度
<p>(状況) 令和3年度は17.1で前回より0.6ポイント上昇しました。</p> <p>(原因) 昨年度に引き続き、愛南町の人口は減少しているものの、新型コロナウイルス感染症の対応や近年頻発する大規模災害への対応など、住民サービスの確保と職員数の削減の両立が困難となっている状況です。また、抑制が困難な専門職の定年退職が控えていることから、中長期的な視点で先行して専門職を採用していることも上昇の原因となっています。今後は社会情勢の変化に対応しながら、限られた人的資源で行政の合理化・能率化を目指していきます。</p>						III (高)

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
町職員の対応ぶりや仕事ぶりに満足している町民の割合 【総務課】	%	79.7	85.3	83.2	90.0	(横ばい)
上がると良い指標	(%)					目標達成度
<p>(状況) 前回のアンケート結果より2.1ポイント低下し基準値より3.5ポイント向上しています。</p> <p>(原因) アンケートでは、町職員の対応ぶり等に対する満足度で、満足・やや満足・普通・という回答が前回より下がったものの83.2%という結果でした。これは、窓口対応や事業の実施により、職員に対する満足度がそれぞれ向上し、成果に結びついたものと考えられます。一方で、住民からの苦情も少なからず寄せられていることから、今後も各種研修を通じて公務員にふさわしいモラルやマナーの向上に努め、更なる住民サービスの向上を図っていくことが必要と考えます。</p>						III (高)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
0	0

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-03 健全な財政運営

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町の自主財源、町民、町の財政</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>自主財源の安定的な確保を図るとともに、中長期的な視点に立った健全な財政運営を行います。</p>
--------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	一人当たりの地方債残高	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき																				
	下がると良い指標 【企画財政課】	千円	978	887	851	932																					
評価	<p>(状況) 住民一人あたりの地方債残高は令和3年度末で85万1千円で、令和2年度と比較して3万6千円減少しました。基準値を12万7千円上回っており、目標値を8万1千円上回っています。</p> <p>(原因) 令和3年度の地方債発行額は令和2年度と比較して267万2千円増加し、地方債残高は令和2年度末と比較して10億9,888万5千円減少しました。令和3年度末の住民基本台帳人口は19,868人で、令和2年度と比較して432人減少していますが、地方債残高が大きく減少していることから、一人当たりの地方債残高は減少しました。</p>	<table border="1"> <caption>一人当たりの地方債残高 (千円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値 (R03)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>978</td> <td>932</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>978</td> <td>932</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>978</td> <td>932</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>978</td> <td>932</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>887</td> <td>932</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>851</td> <td>932</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値	目標値 (R03)	H28	978	932	H29	978	932	H30	978	932	R元	978	932	R02	887	932	R03	851	932	<p>☀ (向上)</p> <p>■ 目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>
年度	実績値	目標値 (R03)																									
H28	978	932																									
H29	978	932																									
H30	978	932																									
R元	978	932																									
R02	887	932																									
R03	851	932																									
指標	町税の収納率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき																				
	上がると良い指標 【企画財政課】	%	95.5	97.6	97.7	97.8																					
評価	<p>(状況) 町税の収納率は、令和3年度97.7%で令和2年度と比較して0.1ポイント向上しました。基準値に対しても2.2ポイント向上しています。</p> <p>(原因) 納税相談や財産調査に基づく滞納処分(令和3年度69件)を積極的に実施したことが、収納率向上の要因と考えられます。</p>	<table border="1"> <caption>町税の収納率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値 (R03)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>95.5</td> <td>97.8</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>95.5</td> <td>97.8</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>95.5</td> <td>97.8</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>95.5</td> <td>97.8</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>97.6</td> <td>97.8</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>97.7</td> <td>97.8</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値	目標値 (R03)	H28	95.5	97.8	H29	95.5	97.8	H30	95.5	97.8	R元	95.5	97.8	R02	97.6	97.8	R03	97.7	97.8	<p>☀ (向上)</p> <p>■ 目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
年度	実績値	目標値 (R03)																									
H28	95.5	97.8																									
H29	95.5	97.8																									
H30	95.5	97.8																									
R元	95.5	97.8																									
R02	97.6	97.8																									
R03	97.7	97.8																									
指標	経常収支比率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき																				
	下がると良い指標 【企画財政課】	%	88.2	99.5	91.9	94.8																					
評価	<p>(状況) 令和3年度は91.9%で、令和2年度と比較して7.6ポイント減少しました。基準値を3.7下回っていますが、目標値を2.9ポイント上回っています。</p> <p>(原因) ふるさと納税により積み立てられた、ふるさとづくり基金からの繰入れを実施したほか、普通交付税3億3,780万円の増加が主な要因となりました。</p>	<table border="1"> <caption>経常収支比率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値 (R03)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>88.2</td> <td>94.8</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>88.2</td> <td>94.8</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>88.2</td> <td>94.8</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>88.2</td> <td>94.8</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>99.5</td> <td>94.8</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>91.9</td> <td>94.8</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値	目標値 (R03)	H28	88.2	94.8	H29	88.2	94.8	H30	88.2	94.8	R元	88.2	94.8	R02	99.5	94.8	R03	91.9	94.8	<p>☀ (向上)</p> <p>■ 目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>
年度	実績値	目標値 (R03)																									
H28	88.2	94.8																									
H29	88.2	94.8																									
H30	88.2	94.8																									
R元	88.2	94.8																									
R02	99.5	94.8																									
R03	91.9	94.8																									

基本事業のコスト(千円)

	R02	R03
	22,328	21,039

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-04 地域情報化の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政、事業者	基本事業がめざす姿 情報インフラを活用し、地域の情報化を推進するとともに、情報の管理を適切に行います。
----------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	指標のつぎ	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)														
インターネットを活用している町民割合 上がると良い指標 【総務課】	指標のつぎ (向上)	%	78.2	66.3	68.2	80.0														
評価 (状況) 前回の町民アンケートから1.9ポイント上昇しましたが、後期計画目標値に届きませんでした。 (原因) 町が整備をしている光インターネットのサービス利用者数の増加やスマートフォンなどのモバイル通信機器の普及が増加の要因と考えられます。	目標達成度 (高)	<table border="1"> <caption>インターネットを活用している町民割合 (実績値)</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>実績値 (%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>78.2</td></tr> <tr><td>H29</td><td>76.3</td></tr> <tr><td>H30</td><td>66.3</td></tr> <tr><td>R元</td><td>68.2</td></tr> <tr><td>R02</td><td>68.2</td></tr> <tr><td>R03</td><td>68.2</td></tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (%)	H28	78.2	H29	76.3	H30	66.3	R元	68.2	R02	68.2	R03	68.2
年度	実績値 (%)																			
H28	78.2																			
H29	76.3																			
H30	66.3																			
R元	68.2																			
R02	68.2																			
R03	68.2																			
セキュリティ事故件数 下がると良い指標 【総務課】	指標のつぎ (向上)	件	0	0	0	0														
評価 (状況) セキュリティ事故件数は0件となり目標値を達成しています。 (原因) 情報セキュリティ強化対策(インターネット及び基幹システムネットワークの分離など)や情報セキュリティに関する職員研修(eラーニングなど)など、継続的に物理的・技術的・人的セキュリティの強化を図っていることが成果に結びついたと考えられます。	目標達成度 (達成)	<table border="1"> <caption>セキュリティ事故件数 (実績値)</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>実績値 (件)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>0</td></tr> <tr><td>H29</td><td>0</td></tr> <tr><td>H30</td><td>0</td></tr> <tr><td>R元</td><td>0</td></tr> <tr><td>R02</td><td>0</td></tr> <tr><td>R03</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (件)	H28	0	H29	0	H30	0	R元	0	R02	0	R03	0
年度	実績値 (件)																			
H28	0																			
H29	0																			
H30	0																			
R元	0																			
R02	0																			
R03	0																			
システムダウン件数 下がると良い指標 【総務課】	指標のつぎ (向上)	件	0	0	0	0														
評価 (状況) システムダウン件数は0件となり目標値を達成しています。 (原因) 各種システムの監視体制の強化や障害発生時の対応手順等の見直しを図ることにより、障害発生時に迅速に対応できていることが要因と考えます。また、機器及びシステム異常等のログの確認及び機器の点検を定期的に行っていることが安定稼働につながり、成果に結びついたと考えられます。	目標達成度 (達成)	<table border="1"> <caption>システムダウン件数 (実績値)</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>実績値 (件)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>0</td></tr> <tr><td>H29</td><td>0</td></tr> <tr><td>H30</td><td>0</td></tr> <tr><td>R元</td><td>0</td></tr> <tr><td>R02</td><td>0</td></tr> <tr><td>R03</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (件)	H28	0	H29	0	H30	0	R元	0	R02	0	R03	0
年度	実績値 (件)																			
H28	0																			
H29	0																			
H30	0																			
R元	0																			
R02	0																			
R03	0																			

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
306,385	313,772

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
4,558,507	5,165,676

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

施策を実現する手段

基本事業 04-06-01 未利用施設の活用

基本事業 04-06-02 公共施設の維持管理

基本事業 04-06-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

過去に建設された公共施設のうち、多数の施設がこれから更新時期を迎えます。しかし、今後見込まれる人口の減少や高齢化等、そして厳しい財政事情から、公共施設の老朽状況や使用頻度などを考慮し、計画的・効率的な維持管理を行うとともに、用途の見直しや統廃合など施設の在り方を検討していく必要があります。

これに伴い、平成28年度に策定した愛南町公共施設等総合管理計画を新たな策定指針に基づき改訂し、公共施設等の現況、将来の見通し等に加え、令和2年度に策定した個別施設計画を反映させ、より具体化した各施設ごとの更新費用を示しており、引き続き公共施設の適正化と有効利用を図っていきます。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	2.96 (2.97)	2.96 (2.97)	→
重要度	--- (---)	3.42 (3.62)	3.46 (3.66)	→

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
公共施設	公共施設の老朽状況及び利用率並びに人口に見合うよう公共施設を適正化するとともに、その有効利用を図ります。

施策の成果状況と評価

指標	町民一人当たりの公共施設延床面積 【総務課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
評価	(状況) 令和3年度は11.9㎡で、前年度より0.3㎡増加しています。基準値(後期)及び後期目標値とも達成できていません。人口に対して適正な公共施設数とは言えない状況です。 (原因) 町民一人当たりの公共施設延床面積は、年々微増しており、用途廃止施設を除却する以上に人口が減少していることが原因と考えられます。	㎡	10.9	11.6	11.9	11.7	(横ばい) 目標 達成度 ■■■ (高)

指標	公共施設の減価償却率 【企画財政課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
評価	(状況) 令和3年度は64.9%で前年度より1.7ポイント増加しています。基準値及び後期目標値とも未達成であり、減価償却率は増加傾向にあります。 (原因) 公共施設の改修事業(御荘文化センター改修工事等)を実施しているものの、減価償却額(本庁舎等の減価償却額)が上回っていることが要因です。	%	56.9	63.2	64.9	56.9	(低下) 目標 達成度 ■■■ (高)

施策のコスト(千円)

R02	R03
241,136	190,444

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

基本事業 04-06-01 未利用施設の活用

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 未利用施設	基本事業がめざす姿 効率的で適切な管理を行うとともに、有効活用を図ります。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	遊休施設の活用・廃止（解体）件数 【総務課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		施設 (施設)	10	7	8	10	
評価	(状況) 基準値（後期）及び後期目標値とも達成できていません。引き続き、新規遊休施設の活用に対応していかなければならない状況です。 (原因) 旧給食センターや旧保育所施設について有効に活用できていますが、施設によっては関係省庁への報告が必要な施設等もあり、処分が確定するまで長期間活用できない状況が考えられます。また、各施設の規模が大きい等の理由により、活用する団体・個人が限定されることも原因と考えられます。						

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
2,182	7,961

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

基本事業 04-06-02 公共施設の維持管理

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町の公共施設	基本事業がめざす姿 適切な維持管理を行うことにより、安全で快適に利用できます。
-------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	公共施設に係る管理費	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
	下がるが良い指標 【企画財政課】	千円	666,129	450,017	400,311	599,516	 (向上) 目標達成度 (達成)
評価	(状況) 令和3年度指標値は、400,311千円で前年に比べ 49,706千円と減少しております。また、後期基準値と比較し 265,818千円、後期目標値との比較についても 199,205千円となりました。 (原因) 後期基準値年度(平成28年度)に比べ大規模な工事が無かった事が原因です。						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
199,725	140,199

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

基本事業 04-06-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
39,229	42,284

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 05-01 学校教育の充実

施策を実現する手段

基本事業 05-01-01 確かな学力の向上

基本事業 05-01-02 心の教育の充実

基本事業 05-01-03 健やかな体の育成

基本事業 05-01-04 安心安全な学校づくり

基本事業 05-01-05 教職員の資質・能力の向上

基本事業 05-01-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

子どもたちの主体的な学びの創造を支援するとともに、児童生徒一人一人に応じた指導を徹底して、確かな学力の定着・向上と心身の健全育成に取り組みました。

特別な支援を必要とする児童生徒への支援や複式学級への支援を充実させ、全ての子どもたちが学校生活によりよく適応できるよう総合的な施策を推進しました。

心身ともに健康な児童生徒を育成するために、基本的な生活習慣・日常的な運動習慣の定着に努めていきました。

子どもの健全育成のため、栄養バランスのとれた安心安全な給食の提供等に努めました。

安心安全な学校づくりを推進するため、各教育施設を点検・整備し計画的な改修、改築等を行っていきました。

令和2年度から始まったGIGAスクール構想により、児童生徒全てに学習用端末と指導者用デジタル教科書、学習支援ソフト等を整備し、ICTを活用した授業を行っています。また、GIGAスクールサポーター及びICT支援員による操作研修の実施により、教員のICTに関する知識及び技術を高めていきました。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.03 (2.97)	3.05 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.66 (3.62)	3.66 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

施策のプロフィール

施策の対象 幼稚園、小中学校、園児、児童、生徒	施策がめざす姿 心身ともに健康な子どもを育成し、教育環境を整備・充実し、安全・安心な学校生活を形成します。
-----------------------------------	---

施策の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
楽しく学校生活を送っている児童（小学生）の割合 上がると良い指標 【学校教育課】	%	95.0	99.7	95.0	96.0	(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)
(状況)令和3年度は95.0%で、前年度に比べ4.7ポイント、目標値からは1ポイント減少していますが、基準値には達しています。 (原因)コロナ禍にありながら、各校において出来得る範囲での教育活動を継続し、高水準を維持していると言えます。						
児童が楽しく学校生活を送っていると思う保護者の割合 上がると良い指標 【学校教育課】	%	93.7	99.3	98.0	95.0	(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)
(状況)令和3年度は98.0%となっており、前年度に比べ1.3ポイント減少していますが、基準値を4.3ポイント、目標値を3ポイント上回っています。 (原因)コロナ禍にありながらも、継続して教員と保護者、保護者と学校の関係性が良好であることが、地域とともにある学校づくりに寄与していると考えます。						
楽しく学校生活を送っている生徒（中学生）の割合 上がると良い指標 【学校教育課】	%	94.4	91.0	95.0	96.0	(向上) 目標達成度 ■■■ (高)
(状況)令和3年度は95.0%で、前年度に比べ4ポイント、基準値からは0.6ポイント上昇しています。目標値には1ポイント届きませんでした。 (原因)ポイントは減少していますが、コロナ禍にありながらも生徒が楽しいと思える学校生活を送れるよう、各校において努めていると言えます。						
生徒が楽しく学校生活を送っていると思う保護者の割合 上がると良い指標 【学校教育課】	%	94.4	93.0	95.0	95.0	(向上) 目標達成度 ■■■ (高)
(状況)令和3年度は95.0%で、前年度に比べ1ポイント、基準値からは0.4ポイント上昇しています。目標値と同数値で、高評価であると言えます。 (原因)コロナ禍にありながらも、継続した情報発信や保護者との連携等が十分に行われていると言えます。						

施策のコスト（千円）

R02	R03
777,819	660,110

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-01 確かな学力の向上

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 小中学校	基本事業がめざす姿 自ら学び考える力を育成し、基礎・基本を定着させることにより確かな学力の向上を図ります。
-----------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	授業が分かるという児童の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	【学校教育課】	%	94.7	99.0	94.0	
評価	(状況)令和3年度は94.0%で、前年度に比べ5ポイント減少しています。基準値からは0.7ポイント、目標値からは1ポイント下回っています。 (原因)前年度のポイントからは減少していますが、高水準です。GIGAスクール構想の推進や県学力向上3か年計画に沿った取組、デジタル教科書やICTの適切な活用等により、各校において授業改善と学習改善の成果が表れていると考えられます。						☂ (低下) 目標達成度 ■■ (中)

指標	授業が分かるという生徒の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	【学校教育課】	%	88.3	93.6	93.0	
評価	(状況)令和3年度は93.0%で、前年度に比べ0.6ポイント、目標値には2ポイント届いていません。基準値からは4.7ポイント上昇しています。 (原因)前年度のポイントからは減少していますが、高水準です。GIGAスクール構想の推進や県学力向上3か年計画に沿った取組、デジタル教科書やICTの適切な活用等により、各校において授業改善と学習改善の成果が表れていると考えられます。						☂ (低下) 目標達成度 ■■ (低)

指標	学習習慣ができている児童の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	【学校教育課】	%	90.1	93.8	80.0	
評価	(状況)令和3年度は80.0%で、前年度に比べ10.8ポイント減少しました。基準値より10.1ポイント、目標値より12ポイント下回っています。 (原因)令和2年度は新型コロナウイルス感染症予防対策や休校措置等で、家庭学習の時間が多かったことも一因と考えます。令和3年度は前年度比で肯定割合が低下しているのは、対面学習等、学校のリズムが戻ってきたからだとも言えます。学校において継続して指導と啓発を図るだけでなく、家庭との連携により、家庭学習の在り方の改善を行う必要があります。						☂ (低下) 目標達成度 ■■ (低)

指標	学習習慣ができている生徒の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標	【学校教育課】	%	81.9	69.6	74.0	
評価	(状況)令和3年度は74.0%で、前年度に比べ4.4ポイント上昇していますが、基準値より7.9ポイント、目標値より10.1ポイント下回っています。 (原因)学校において継続して指導と啓発を図るだけでなく、家庭との連携により、家庭学習の在り方の改善を行う必要があります。						☀ (向上) 目標達成度 ■■ (低)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
318,485	122,710

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-02 心の教育の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 幼稚園、小中学校	基本事業がめざす姿 いじめ・不登校の根絶に努め、家庭や地域と連携した生徒指導の充実を図ります。
---------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
いじめの解消率	%	100	88.2	100	100	 (向上) 目標達成度 (達成)
上がると良い指標 【学校教育課】 (状況) 令和3年度は100%で、前年度に比べ11.8ポイント上がっています。また、基準値、目標値に達しています。 (原因) 各校でいじめの認知と早期解決に努めた結果であると言えます。また、重大事案につながるようなものもありません。継続して、いじめの未然防止と健全育成に努めます。						

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
不登校の児童・生徒数	人	2	6	18	0	 (低下) 目標達成度 (低)
下がると良い指標 【学校教育課】 (状況) 令和3年度は18名で、前年度より12名増加しています。基準値、目標値より大幅に増えています。 (原因) 個人により様々な要因により不登校の状態となっています。継続して関係機関と連携しながら丁寧に対応すると共に、より良い体制整備の検討を行っていきます。						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
3,445	4,920

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-03 健やかな体の育成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 幼稚園、小中学校	基本事業がめざす姿 健康的な生活習慣の形成を図り、運動を通じて体力を養います。
---------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
愛媛県体力標準値で県平均を上回っている項目数（小5・中2） 上がると良い指標 【学校教育課】	項目	14	20	27	20	(向上) 目標達成度 (達成)
(状況)令和3年度は、27項目で県平均値を上回り、前年度より7項目向上あり、基準値、目標値も上回っています。 (原因)感染予防対策を講じながらも、対面授業や部活動が可能となり、全体的に児童生徒の体力が向上傾向にあると考えられます。						
内科検診における精検者の受診率 上がると良い指標 【学校教育課】	%	64.5	31.8	37.9	100	(向上) 目標達成度 (低)
(状況)令和3年度は37.9%で前年度に比べ6.1ポイント増加しましたが、基準値、目標値には大きく届きませんでした。 (原因)受診の必要性を強く感じる保護者が少ないことが考えられるため、要精検対象児童生徒及び保護者への受診勧奨を引き続きすすめていきます。						
日常で十分運動している児童・生徒の割合 上がると良い指標 【学校教育課】	%	76.1	70.0	56.7	80.0	(低下) 目標達成度 (低)
(状況)令和3年度は56.7%で、前年度に比べ13.3ポイント減少しました。また、基準値より19.4ポイント、目標値より23.3ポイント下回っています。 (原因)新型コロナウイルス感染症予防対策として、授業や部活動以外で運動に親しむ機会が減少していることも起因していると考えられます。また、児童生徒の運動の二極化傾向も原因であると考えられます。継続して、運動に親しむための啓発を行います。						
基本的な生活習慣ができている児童・生徒の割合（早寝早起き、朝ごはんを食べている、あいさつなど） 上がると良い指標 【学校教育課】	%	86.1	90.1	86.5	95.0	(横ばい) 目標達成度 (中)
(状況)令和3年度は86.5%であり、前年度に比べ3.6ポイント減少しました。また、基準値を0.4ポイント上回りましたが、目標値には届いていません。 (原因)依然としてコロナ禍にあって、家庭で過ごす時間が多く、基本的な生活習慣の在り方にも個人差が出ていていると考えられます。継続して、食育の指導と家庭への啓発を行い、改善に努めます。						

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
108,205	121,168

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-04 安心安全な学校づくり

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 幼稚園、小中学校	基本事業がめざす姿 子どもが安心安全な環境で学校生活を送ることができるよう、教育環境の整備・充実に努めます。
----------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	施設維持管理上の不具合件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【学校教育課】	件	129	117	109	128	(向上)
評価	(状況)令和3年度は109件で、前年度より8件減少しましたが、基準値及び目標値は達成することができました。 (原因)小規模な修繕・工事が減少する中、中規模以上の修繕や工事件数が去年に比べ23件増加しており、学校及び共同事務室との連携により、不具合の早期発見及び適切な修繕対応ができていていることによると考えられます。	(件)					目標達成度 (達成)

指標	登下校の事故・トラブル件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【学校教育課】	件	7	2	3	0	(横ばい)
評価	(状況)令和3年度は3件で、前年度より1件増え、基準値より4件向上しています。目標値に対しては3件下回っています。 (原因)各校における交通安全教室や防犯訓練等、警察やスクールガード・リーダーとの連携を継続した成果であると言えます。今後も児童生徒一人一人、保護者への啓発を繰り返し行い、更なる改善を図ります。	(件)					目標達成度 (中)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
149,357	205,275

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-05 教職員の資質・能力の向上

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 教職員	基本事業がめざす姿 教職員の資質・能力の向上を図ります。
----------------	---------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の つごき
指標	研修や自己研鑽を行っている教職員の割合	%	98.6	98.2	96.5	100	
	上がると良い指標	【学校教育課】					
評価	(状況) 令和3年度は96.5%で、前年度に比べ1.7ポイント減少しています。基準値に2.1ポイント、目標値に3.5ポイント達していませんが、高水準を維持しています。 (原因) 依然としてコロナ禍にありながらも、各小・中学校において、教職員が研修に努めていると言えます。今後も継続して、「学び続ける教職員」の啓発に努めます。						目標達成度 ■■■ (中)

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
41	86

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
198,286	205,951

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 05-02 生涯学習の充実

施策を実現する手段

基本事業 05-02-01 生涯学習機会の充実

基本事業 05-02-02 青少年の健全育成

基本事業 05-02-03 生涯学習を行う活動拠点の整備・充実

基本事業 05-02-04 文化活動の活性化及び地域文化の保護・継承

基本事業 05-02-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

少子高齢化や高度情報化、価値観の多様化により、生涯学習に対する町民ニーズも多様化しています。そのため、町民が求める様々な知的要求の把握に努め、自己開発、知識・技術の向上のための支援、学んだ成果を地域に生かす仕組みづくりを引き続き構築していきます。特に地域と共にある公民館については、事業の評価点検や各種活動を支援する人材の育成に取り組む必要があります。また、学習施設利用者が安全・快適に利用できるよう、適正な維持管理に努めるとともに、老朽化した施設の長寿命化を計画的に進めていきます。

人口の減少と少子高齢化の進展に加えて、長期化する新型コロナウイルスの影響により、文化活動の推進や伝統行事の維持・継承などが難しい状況にあります。新型コロナウイルスの感染防止を考慮しつつ、住民ニーズの多様化に則した文化事業の充実、地域文化の次世代への継承に取り組んでいきます。

文化財保護行政については、平城貝塚の国史跡指定を令和6年10月を目標に取組を進めていきます。また、その他の文化財についても、法令等に基づき、保護の対象とすべきものについては保護措置を進めるとともに、その所在と価値そして保護の必要性について、周知に取り組んでいきます。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.03 (2.97)	3.04 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.44 (3.62)	3.45 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	多様な学習機会や情報を提供し、その成果を活かせる活動の場づくりを進める事により、生涯学習に取り組む町民が増加します。

施策の成果状況と評価

指標	生涯学習に取り組んでいる町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	12.3	15.2	11.7	30.0	
評価	(状況) 令和3年度は11.7%で、前回に比べて3.5ポイント低下し、後期目標値の30.0%には届きませんでした。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、生涯学習に取り組む機会が減少していることが原因と考えられます。						傘 (低下) 目標達成度 ■■■ (低)

施策のコスト(千円)

R02	R03
368,562	343,803

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-01 生涯学習機会の充実

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>住民のニーズに応じた様々な生涯学習を提供し、多くの町民が各種講座などに参加し、その質や機会が充実していると思う町民が増加します。</p>
--------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	町民の生涯学習に参加した町民の参加者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	<p>上がると良い指標</p> <p>【生涯学習課】</p>	人	20,997	10,297	9,690	25,000	<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (低)</p>
評価	<p>(状況) 令和3年度は9,690名で、前回に比べて参加者が607名減少しました。また、後期目標値である25,000人は達成できませんでした。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの公民館事業が中止や縮小となったことが要因です。</p>						
指標	生涯学習の機会が充実していると思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	<p>上がると良い指標</p> <p>【生涯学習課】</p>	%	83.1	79.0	86.0	90.0	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (高)</p>
評価	<p>(状況) 令和3年度は86.0%で、前回に比べて7.0ポイント向上しました。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症拡大によって令和2年度は中止となった文化祭を展示部門の分散開催や発表部門の収録放送をするなど工夫して実施したこと。また、生涯学習講座が例年並みに開催できたことも向上に繋がったと思われます。</p>						
指標	生涯学習に関する情報提供の量や内容に満足している町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	<p>上がると良い指標</p> <p>【生涯学習課】</p>	%	81.4	76.4	86.2	85.0	<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>👑 (達成)</p>
評価	<p>(状況) 令和3年度は86.2%で、前回に比べて9.8ポイント向上し、後期目標値の85.0%を超えました。</p> <p>(原因) 町広報誌や公民館だより、町ホームページ、チラシの配布などにより生涯学習の情報を提供していますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の制限がありながらも、文化祭を展示部門の分散開催や発表部門の収録放送として実施したために向上したと思われます。また、生涯学習講座が例年並みに開催できたことも向上に繋がったと思われます。</p>						

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
12,042	13,975

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-02 青少年の健全育成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 小中学生	基本事業がめざす姿 青少年が健全に育成されるように支援します。
-----------------	------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	地域の子どもの育成活動や学校教育への支援に積極的に関わっている町民の割合 【生涯学習課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のつごき														
評価	(状況)令和3年度は5.5%で、前回に比べて0.4ポイント上昇しましたが、後期目標値の30.0%には届きませんでした。 (原因)少子化や新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止したため、子どもとふれあう機会が減少したことが要因だと考えられます。	%	10.5	5.1	5.5	30.0	(横ばい) 目標達成度 (低)														
							<table border="1"> <caption>実績値と目標値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>5.1</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>5.5</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>5.5</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>5.5</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>5.5</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>5.5</td> <td>30.0</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値 (%)	目標値 (%)	H28	5.1	30.0	H29	5.5	30.0	H30	5.5	30.0	R元	5.5
年度	実績値 (%)	目標値 (%)																			
H28	5.1	30.0																			
H29	5.5	30.0																			
H30	5.5	30.0																			
R元	5.5	30.0																			
R02	5.5	30.0																			
R03	5.5	30.0																			

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
5,208	6,267

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-03 生涯学習を行う活動拠点の整備・充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、生涯学習施設	基本事業がめざす姿 生涯学習施設を整備し、多くの町民が利用します。
----------------------	--------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	生涯学習活動を行なう施設が充足していると思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	87.4	88.7	87.1	90.0	(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)
評価	(状況) 令和3年度は87.1%で、前回に比べて1.6ポイント低下しました。また、後期目標値の90.0%には届きませんでした。 (原因) 施設数に増減はありませんが、老朽化した箇所の機能改善や修繕を行うなど、利用者への利便性の向上に努めているため、数値に大きな変化がなかったと考えられます。	(%)					

指標	生涯学習施設の維持管理上のトラブル件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【生涯学習課】	件	0	0	0	0	(向上) 目標達成度 ■■■ (達成)
評価	(状況) 各施設ともに維持管理上の不具合等は発生しませんでした。 (原因) 町民の施設利用を妨げるような機器等の突発的な不具合もなく、年度を通して適正な維持管理がなされたことが要因だと考えられます。	(件)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
154,873	127,933

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-04 文化活動の活性化及び地域文化の保護・継承

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 文化活動及び地域文化の保護・継承を推進することにより、町民の文化意識が向上します。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	文化活動への参加者数（芸術・文化・歴史）	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	人	78,994	22,279	29,324	82,000	(向上) 目標達成度 (低)
評価	(状況) 前年度に比べて7,045人増加しました。 (原因) 文化祭の分散開催や収録放映並びに生涯学習講座の例年並みの実施によるものと考えられます。						(向上) 目標達成度 (低)
		(状況) 前年度に比べて7,045人増加しました。 (原因) 文化祭の分散開催や収録放映並びに生涯学習講座の例年並みの実施によるものと考えられます。					

指標	文化事業・芸術鑑賞への機会が十分だと思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	76.5	70.7	68.2	80.0	(低下) 目標達成度 (高)
評価	(状況) 令和3年度は68.2%で、前回に比べて2.5ポイント低下しました。また、後期目標値の80.0%には届きませんでした。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、各種文化事業・芸術鑑賞の中止が相次いだため減少したものと考えられます。						(低下) 目標達成度 (高)
		(状況) 令和3年度は68.2%で、前回に比べて2.5ポイント低下しました。また、後期目標値の80.0%には届きませんでした。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、各種文化事業・芸術鑑賞の中止が相次いだため減少したものと考えられます。					

指標	伝統行事保存団体数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	団体	14	14	14	14	(横ばい) 目標達成度 (達成)
評価	(状況) 前年度の数値と変化はありません。 (原因) 県指定文化財の保存団体への補助金の交付、CATVでの放映などによる広報・啓発等を実施していますが、現状の数値を維持するにとどまっています。						(横ばい) 目標達成度 (達成)
		(状況) 前年度の数値と変化はありません。 (原因) 県指定文化財の保存団体への補助金の交付、CATVでの放映などによる広報・啓発等を実施していますが、現状の数値を維持するにとどまっています。					

指標	文化財の指定及び登録件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	件	111	112	112	112	(横ばい) 目標達成度 (達成)
評価	(状況) 前年度の数値と変化はありません。 (原因) 指標の数値に変化はありませんが、地形測量等の調査成果によって平城貝塚の所在する可能性が高い範囲が明らかとなり、平城貝塚の国史跡指定に向けた取組が前進しました。						(横ばい) 目標達成度 (達成)
		(状況) 前年度の数値と変化はありません。 (原因) 指標の数値に変化はありませんが、地形測量等の調査成果によって平城貝塚の所在する可能性が高い範囲が明らかとなり、平城貝塚の国史跡指定に向けた取組が前進しました。					

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
5,602	6,891

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
190,837	188,737

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 05-03 スポーツの充実

施策を実現する手段

基本事業 05-03-01 各種スポーツ団体及び指導者の育成

基本事業 05-03-02 各種スポーツ活動への参加機会の充実

基本事業 05-03-03 スポーツ施設の利用促進

基本事業 05-03-04 スポーツツーリズムの推進

基本事業 05-03-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

少子化の影響によるチームスポーツを行う機会の減少や、生活環境の変化に伴うスポーツ習慣の低下により、青少年を取り巻くスポーツ環境の変化への対応が課題となっています。一方で、近年の健康志向や、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」での日本人選手の活躍により、スケートボードやスポーツクライミングといったアーバン(都市型)スポーツ、ポッチャなどの障がい者スポーツが注目され、多種多様なスポーツへの人々の関心が高まっています。このため、引き続き既存施設の充実に努めるとともに、誰もが楽しさや喜びを持てるよう、スポーツを行いやすい環境整備に努め、自発的なスポーツへの関わりが広がるよう取り組むことが重要です。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	3.02 (2.97)	3.05 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.36 (3.62)	3.40 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	町民ニーズにあったスポーツ環境の整備を行い、健康増進を図ります。

施策の成果状況と評価

指標	スポーツ活動に親しむ町民の割合 【生涯学習課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		%	29.6	31.7	23.9	32.0	
評価	(状況)令和3年度は23.9%で、前年に比べて7.8ポイント減少し、後期目標値である32.0%に届きませんでした。 (原因)新型コロナウイルスの感染拡大により、スポーツ活動の機会が減少していることが要因であると考えます。今後、新型コロナウイルスが収束することや、ウィズコロナにより感染対策を徹底した上で活動ができるようになれば、成果の向上が見込めます。						(低下) 目標 達成度 (中)

指標	各種スポーツ団体・クラブに加入している町民の割合 【生涯学習課】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
		%	13.4	11.5	8.2	15.0	
評価	(状況)令和3年度は8.2%で、前年に比べて3.3ポイント減少し、後期目標値の15.0%に届きませんでした。 (原因)若年層の人口減少に伴い、野球やサッカーなどのチーム数が減少していることに加え、新型コロナウイルス感染拡大による生活環境の変化が要因であると考えます。						(低下) 目標 達成度 (中)

施策のコスト(千円)

R02	R03
74,188	87,550

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-01 各種スポーツ団体及び指導者の育成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 行政、町民	基本事業がめざす姿 各種スポーツ団体の充実及び指導者の育成により、地域でスポーツ活動をする人が増加します。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	各種スポーツ指導者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	人	23	28	21	30	
評価	(状況)令和3年度は21人で、前年に比べて7人減少し、後期目標値の30人に届きませんでした。 (原因)資格保有者の町外への転出及び更新研修未受講による資格切れが要因です。公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者は資格有効期限が4年間となっており、期間内に義務研修を受講しなければならないため、今後も更新のための研修会への参加を促していきます。	(人)				☔ (低下) 目標達成度 ■■ (中)	
指標	各種スポーツ団体で優秀な成績を収めた者及びスポーツの発展に寄与した者の顕彰者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	人(団体)	11(6)	15(1)	20(3)	14(5)	
評価	(状況)令和3年度は個人20名及び3団体で、いずれも前年度数値を上回っています。団体については、後期目標値である5団体に届きませんでした。個人については後期目標値である14人を達成しています。 (原因)競技力の向上に努めたことによります。また、新型コロナウイルスの収束やウィズコロナにより感染対策を徹底した上で再開する競技大会が増えたことも要因であると考えます。					☀ (向上) 目標達成度 🏆 (達成)	
指標	スポーツ少年団の加入率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	59.0	32.1	34.3	55.0	
評価	(状況)令和3年度は34.3%で、前年に比べて2.2ポイント増加しましたが、後期目標値の55.0%に届きませんでした。 (原因)コロナ禍でも感染予防対策を万全の状態で開催しており、加入率は前年度数値を維持しています。今後もスポーツ習慣のない児童の増加が懸念されるため、活動中のスポーツ少年団の紹介や体験教室を開催することにより、加入促進を図ります。	(%)				☁ (横ばい) 目標達成度 ■■ (中)	

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
3,945	4,046

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-02 各種スポーツ活動への参加機会の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 行政、町民	基本事業がめざす姿 各種スポーツ活動への参加機会が充実します。
------------------	------------------------------------

基本事業の成果状況と評価

指標	町主催のスポーツ大会・教室等に参加した人数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	人	775	628	749	2,000	(横ばい)
評価	(状況)令和3年度の参加者数は749人で、前年度数値は上回りましたが、後期目標値の2,000人に届きませんでした。 (原因)新型コロナウイルスの影響により各種大会が中止になったことが要因であると考えます。今後、新型コロナウイルスの収束やウィズコロナにより感染対策を徹底した上で大会が開催できれば参加者の増加が見込めます。					目標達成度 (低)	
指標	スポーツ活動への参加機会が十分であると思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	%	87.9	84.0	82.7	90.0	(横ばい)
評価	(状況)令和3年度は82.7%で、前年に比べて1.3ポイント減少し、後期目標値の90.0%に届きませんでした。ほぼ横ばいで推移しています。 (原因)新型コロナウイルスの感染拡大による活動自粛の中で、各競技団体が工夫しながら大会を企画、運営している成果であると考えられます。今後、新型コロナウイルスの収束やウィズコロナにより感染対策を徹底した上で活動ができるようになれば、成果の向上が見込めます。					目標達成度 (高)	

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
3,714	3,044

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-03 スポーツ施設の利用促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 町民、行政	基本事業がめざす姿 スポーツ施設・設備を充実させ、多くの町民が利用します。
------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	スポーツ施設利用者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	人	160,771	88,011	78,990	165,000	(低下)
評価	(状況) 令和3年度は78,990人で、前年に比べて9,021人減少し、後期目標値の165,000人に届きませんでした。 (原因) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため長期間施設の利用を中止したことが要因であると考えます。今後は、スポーツ施設等の新たな利用制限基準のもとで施設利用ができるようになれば利用者数の増加が見込めます。	(人)				目標達成度 (低)	

指標	スポーツ施設の維持トラブル不具合件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	下がると良い指標 【生涯学習課】	件	0	0	0	0	(向上)
評価	(状況) 令和3年度も不具合やトラブル等の申し出がなく、順調に推移しています。 (原因) 引き続き公民館等と連携して施設の巡回や設備点検を行い、現状を維持するための対応を早期に行ったことが要因だと考えます。	(件)				目標達成度 (達成)	

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
30,790	40,154

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-04 スポーツツーリズムの推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 スポーツツーリスト、町民、行政	基本事業がめざす姿 スポーツツーリズム推進基本方針（観光庁）に基づき「見る」、「する」、「支える」などのスポーツを通じた観光のまちづくりを推進します。
----------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	スポーツツーリズムによる交流人口	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	人	4,541	214	109	5,200	
評価	(状況) 令和3年度の数値は109人で、前年度数値及び後期目標値を下回りました。 (原因) 新型コロナウイルスの影響によりスポーツ大会が中止となったことが要因であると考えます。今後、新型コロナウイルスの収束やウィズコロナにより、感染防止対策を徹底した上で大会が開催できた場合は、交流人口の増加が見込めます。	(人)					
指標	スポーツ合宿件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
	上がると良い指標 【生涯学習課】	件	13	3	3	17	
評価	(状況) 令和3年度は3件であり、後期目標値を下回りました。 (原因) 新型コロナウイルスの影響に伴う施設の利用中止や利用団体の活動自粛により合宿が行えなかったことが要因であると考えます。今後、新型コロナウイルスの収束やウィズコロナにより感染対策を徹底した上で施設利用ができるようになれば、合宿件数の増加が見込めます。	(件)					

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
2,117	1,325

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
33,622	38,981

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策の構成

政策を実現する手段

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

施策を実現する手段

基本事業 05-04-01 人権・同和教育の推進

基本事業 05-04-02 男女共同参画の推進

基本事業 05-04-03 社会的弱者の人権の保護

基本事業 05-04-99 施策の総合推進

施策を取り巻く環境変化と課題

少子高齢化に伴い、介護を要する高齢者の増加、老老介護、家族の負担増など、虐待の要因が増加傾向にあります。また、子どもの貧困率の増加やインターネットによる誹謗中傷が大きな社会問題となっています。平成28年度から障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法、アイヌ施策推進法が施行されるなど、あらゆる人権課題の解決に向けた取組みを進めていますが、依然として同和問題をはじめ、女性、障がい者、LGBTQ+等への人権侵害が多く発生し、多文化共生への理解が進んでいません。

基本的な人権尊重の理念が、私たち一人ひとりの生活の中にしっかりと根付き、家庭や地域社会、職場などのあらゆる場に浸透し、差別や偏見を許さない社会の実現のため、啓発活動の充実が必要です。

女性の社会進出が進み、平成30年には政治分野における男女共同参画の推進に関する法律が施行され、職場等では環境の変化があると思われませんが、家庭まではなかなか浸透していないのが現状です。共働き世帯が増加する中、男女の地位の平等化は重要な課題となっています。令和2年度に策定した第3次愛南町男女共同参画推進計画に基づいて、男女の性差に関係なく、自分の意思を表現できるよう、男女共同参画社会形成の実現を目指します。

施策に対する住民のニーズ

住民アンケートにより把握した、この施策に対する住民の「満足度」と「重要度」を5点満点で点数化して示しています。

	R元	R02	R03	うごき
満足度	--- (---)	2.98 (2.97)	3.01 (2.97)	➔
重要度	--- (---)	3.46 (3.62)	3.44 (3.66)	➔

()内は、25施策の平均値を示しています。

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民、学校、企業及び団体	基本的人権尊重の理念が、私たち一人ひとりの生活の中にしっかりと根付き、家庭や学校、地域社会、職場などのあらゆる場に浸透し、差別や偏見を許さない社会が確立します。

施策の成果状況と評価

指標	この1年間に、自身の人権が侵害されたと感じたことがある町民の割合 【人権啓発室】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	下がるが良い指標	%	12.1	8.5	10.1	9.0	 (低下) 目標達成度 ■■■ (高)
	(状況) 令和03年度は10.1%で、前年に比べて1.6ポイント低下しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、学習等の参加者を広く募集できなかったことが、成果低下の原因と考えられます。	(%)					
指標	出身、性別、国籍、年齢、病気、障がいの有無等の人権に係る差別をしてはならないと考える町民の割合 【人権啓発室】	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
評価	上がるが良い指標	%	97.7	97.9	98.5	100	 (向上) 目標達成度 ■■■ (高)
	(状況) 令和03年度は98.5%で、前年に比べて0.6ポイント増加しており、順調に推移しています。 (原因) 各種大会や研修会等への参加を促し、差別や偏見の解消に努めたことが、成果向上に結び付いたと考えられます。	(%)					

施策のコスト(千円)

R02	R03
16,566	13,554

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

基本事業 05-04-01 人権・同和教育の推進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民、企業及び団体</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>あらゆる差別や偏見を解消する人権尊重意識の高揚を図ります。 お互いに相手の立場を認め合える豊かな感性をもった児童・生徒を育てます。</p>
---------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	指標のうごき	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
<p>学習等により、この1年間に自身の人権意識が高まったと思う町民の割合</p> <p>上がると良い指標 【人権啓発室】</p>	<p>傘 (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (高)</p>	%	34.8	39.9	37.8	45.0
<p>評価</p> <p>(状況) 令和03年度は37.8%で、前年に比べて2.1ポイント減少しており、低下傾向にあると考えられます。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、学習等の参加者を広く募集できなかったことが、成果低下の原因と考えられます。</p>		(%)				

指標	指標のうごき	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)
<p>相手の気持ちを理解し、やさしい言葉遣いや行動ができる児童・生徒の割合</p> <p>上がると良い指標 【人権啓発室】</p>	<p>傘 (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (高)</p>	%	79.5	84.9	83.5	90.0
<p>評価</p> <p>(状況) 令和03年度は83.5%で、前年に比べて1.4ポイント減少しており、低下傾向にあると考えられます。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、人権・同和教育に関する学習機会が少なくなったことが、成果低下の原因と考えられます。</p>		(%)				

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
2,502	2,121

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

基本事業 05-04-02 男女共同参画の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民	男女がお互いを尊重しつつ、責任を分かち合い、能力を十分に発揮できる社会を実現します。

基本事業の成果状況と評価

指標	男女の地位は平等になっていると思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標の うごき
	上がると良い指標	%	25.1	20.4	20.6	30.0	
評価	<p>【企画財政課】</p> <p>(状況) 令和3年度は20.6%で、前年に比べて0.2ポイント増加しましたが、目標値に9.4ポイント届きませんでした。 (原因) 男女共同参画社会基本法や政治分野における男女共同参画の推進に関する法律が施行され、職場等の環境は変化していると思われませんが、地域社会、家庭等までは浸透していないことが、成果横ばいの原因と考えられます。</p>	(%)					

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
3,687	0

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

基本事業 05-04-03 社会的弱者の人権の保護

基本事業のプロフィール

基本事業の対象 18歳未満の子供及び65歳以上の高齢者	基本事業がめざす姿 子どもや高齢者の人権が侵害されることなく、安心して生活することができます。
---------------------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	指標のうごき
児童福祉法に基づく要保護児童等の支援による解決率 上がると良い指標 【保健福祉課】	%	36.7	46.7	27.8	37.0	(低下)
(状況) 令和03年度は27.8%で、前年に比べて18.9ポイント減少し、基準値36.7%を下回りました。 (原因) 新規ケースが増加したことや引き続きの支援が必要な継続ケースなどもあり、母子保健での見守りに変更するケースが少なかったためです。					目標達成度 (高)	
高齢者の人権が侵害された件数 下がると良い指標 【高齢者支援課】	件	8	6	5	7	(向上)
(状況) 令和03年度は5件で、令和02年度より1件減少し、後期目標値を達成しています。 (原因) 地域住民、民生児童委員、関係機関等と連携を図り、高齢者虐待や消費者被害を早期発見・対応ができたことで、件数の増加を防げたものと考えられます。					目標達成度 (達成)	

基本事業のコスト(千円)

R02	R03
1,715	2,970

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

基本事業 05-04-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

基本事業のコスト（千円）

R02	R03
8,662	8,463

令和4年度
行政評価諮問事務事業に係る答申書

令和5年3月
愛南町行政評価委員会

目 次

<u>1 審議経過</u>	3 ~ 4
(1) 評価した事務事業	3
(2) 評価の手順	3
(3) 会議の内容	4
<u>2 当委員会の評価</u>	5 ~ 11
(1) 評価の観点	5
(2) 評価の種別	5
(3) 評価の方法	5
(4) 評価の決定	6 ~ 16
<u>3 委員会委員名簿</u>	17

1 審議経過

(1) 評価した事務事業

次の事務事業について評価しました。

1	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	6	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり
		施策	地域福祉の推進			施策	水産業の振興
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進		基本計画	基本事業	ぎょしょく教育と消費拡大
	事務事業		敬老会助成事業		事務事業		ぎょしょく普及事業
	基本計画	基本事業	社会福祉制度の円滑運営		担当課		水産課
	事務事業		長寿記念品贈呈事業		基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり
	担当課		高齢者支援課			施策	農林業の振興
2	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	7	基本計画	基本事業	担い手の育成と確保
		施策	健康・医療体制の充実		事務事業		農業次世代人材投資事業
	基本計画	基本事業	心と体の健康づくり			担当課	
	事務事業		不妊治療費助成事業		基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
	担当課		保健福祉課			施策	効果的・効率的な行財政運営の推進
3	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	8	基本計画	基本事業	施策の総合推進
		施策	地域福祉の推進		事務事業		ふるさと寄附金事業
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進			担当課	
	事務事業		社会福祉協議会運営補助事業		基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
	担当課		保健福祉課			施策	公共施設マネジメントの推進
4	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり	9	基本計画	基本事業	未利用施設の活用
		施策	環境の保全		事務事業		町有管理地活用管理事業
	基本計画	基本事業	生活・自然環境の保全			担当課	
	事務事業		老朽危険家等対策補助事業		基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり
	担当課		建設課			施策	スポーツの充実
5	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり	10	基本計画	基本事業	各種スポーツ団体及び指導者の育成
		施策	環境の保全		事務事業		スポーツ協会補助事業
	基本計画	基本事業	環境意識の醸成			担当課	
	事務事業		新エネルギー等導入促進補助事業				
	担当課		環境衛生課				

(2) 評価の手順

- ① 事務事業担当課による内部評価を経た事業マネジメントシート(事後評価)及び附属資料により事業説明を受け、質疑応答を行いました。
- ② 行政評価シート(本書巻末に【資料】として添付)により各委員の評価を取りまとめ意見集約を行い、討議の上、当委員会の評価を決定しました。

(3) 会議の内容

次の3回の会議を開催しました。

回数	日時・場所	主な審議内容
第1回	令和5年1月23日(月) 9:00~12:00 本庁 3階 第2会議室	<ul style="list-style-type: none">・ 諮問・ 事務事業の説明及び質疑応答(各担当課)・ 質問事項及び追加要求資料の取りまとめ
第2回	令和5年2月6日(月) 13:30~16:00 本庁 3階 第2会議室	<ul style="list-style-type: none">・ 行政評価シートの取りまとめ説明・ 事務事業の意見交換(各担当課)
第3回	令和5年2月20日(月) 13:30~16:00 本庁 3階 大会議室	<ul style="list-style-type: none">・ 事務事業の評価の取りまとめ及び意見集約・ 事務事業の評価の決定・ 答申書(案)の確認
答申	令和5年3月22日(水) 町長室	<ul style="list-style-type: none">・ 答申

2 当委員会の評価

(1) 評価の観点

次の観点により評価しました。

観点	意味
妥当性	・上位の施策・基本事業成果指標の向上に貢献しているか(上位成果への貢献) ・税金を投入して行うべきか(公的関与の妥当性)
有効性	・意図に対して手段が有効か(成果状況) ・成果が向上する余地があるか(成果向上余地)
効率性	・現在的手段をもっと安価に実施できないか(効率化余地1) ・他の手段で事業を実施できないか(効率化余地2)

(2) 評価の種別

次の種別により評価しました。

種別	意味
維持	このまま継続 妥当性、有効性及び効率性に問題がないため、今年度の進捗状況をにらみながら昨年度と同様に実施する。
見直し	改善 手段を見直すことにより、成果の向上やコストの削減をめざす。
	拡充 予算や人員などのコストの投入を拡充し、より大きな成果を上げることをめざす。
	縮小 予算や人員などのコストの投入を制限し、事業規模を縮小する。
	事業統合 他の事業と統合し、効率的な事業実施をめざす。
休止	事業目的を達成した、または成果向上の余地がないなどの理由により、一時的に事業を休止する。
廃止	事業目的を達成した、または成果向上の余地がないなどの理由により、事業を廃止する。

(3) 評価の方法

評価に当たっては、各委員による「(1) 評価の観点」の「妥当性」、「有効性」及び「効率性」の評価を集計し(8名の委員がそれぞれの項目に対して1票ずつ投票)、「意見・提言」とともに討議の参考としました。最終的に当委員会の評価は、「(2) 評価の種別」から選択し、また、それへの解説を加えて決定としました。

(4) 評価の決定

次のとおり当委員会の評価を決定しました。

① 評価の一覧

事業			評価の種別	
1	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	見直し/改善
		施策	地域福祉の推進	
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進	
	事務事業		敬老会助成事業	
	基本計画	基本事業	社会福祉制度の円滑運営	
2	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	見直し/拡充
		施策	健康・医療体制の充実	
基本計画	基本事業	心と体の健康づくり		
事務事業		不妊治療費助成事業		
担当課		保健福祉課		
3	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	維持/このまま継続
		施策	地域福祉の推進	
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進	
	事務事業		社会福祉協議会運営補助事業	
4	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり	維持/このまま継続
		施策	環境の保全	
	基本計画	基本事業	生活・自然環境の保全	
	事務事業		老朽危険空家等対策補助事業	
5	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり	維持/このまま継続
		施策	環境の保全	
	基本計画	基本事業	環境意識の醸成	
	事務事業		新エネルギー等導入促進補助事業	
6	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり	維持/このまま継続
		施策	水産業の振興	
	基本計画	基本事業	ぎょしょく教育と消費拡大	
	事務事業		ぎょしょく普及事業	
7	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり	維持/このまま継続
		施策	農林業の振興	
	基本計画	基本事業	担い手の育成と確保	
	事務事業		農業次世代人材投資事業	
8	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり	維持/このまま継続
		施策	効果的・効率的な行財政運営の推進	
	基本計画	基本事業	施策の総合推進	
	事務事業		ふるさと寄附金事業	
9	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり	維持/このまま継続
		施策	公共施設マネジメントの推進	
	基本計画	基本事業	未利用施設の活用	
	事務事業		町有管理地活用管理事業	
10	基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり	維持/このまま継続
		施策	スポーツの充実	
	基本計画	基本事業	各種スポーツ団体及び指導者の育成	
	事務事業		スポーツ協会補助事業	
	担当課		生涯学習課	

② 評価の詳細 (7 ~ 16 のとおり)

1	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり
		施策	地域福祉の推進
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進
	事務事業		敬老会助成事業
	基本計画	基本事業	社会福祉制度の円滑運営
	事務事業		長寿記念品贈呈事業
	担当課		高齢者支援課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	2票	4票	1票	1票
有効性		5票	2票	1票
効率性	1票	5票	1票	1票
計	3票	14票	4票	3票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・今後、人口に対して高齢者の比率は高くなっていきます。敬老会への助成については、対象年齢を後期高齢者医療制度の後期高齢者に合わせた75歳に引き上げるなどの検討が必要であると思います。 ・両事業とも、経費を下げる必要があると思います。 ・年に一度の形式的な敬老会助成は縮小し、代わりに小地域のサロン・地域食堂へのシフトなど、地域の人や元気な子どもたちとの交流の機会を増やして、日々の暮らしに寄り添った活動を充実していただきたい。 ・両事業とも、これまで社会を築いてこられた高齢者の方に、感謝の意を表すという意味でも大事な事業であると考えます。 ・核家族化の中、子どもとの交流機会が少なくなっているため、学校や地域でも敬老会に関わる企画が増やせたらいいと思います。
--

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
見直し／改善	長年にわたる社会貢献に対し、高齢者の方に感謝の意を表すという意味で大事な事業であります。しかし、現在の高齢化が進む中で、対象年齢や補助額、記念品など、社会情勢の変化にともない基準を見直すことも必要であると思います。

2	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり
		施策	健康・医療体制の充実
	基本計画	基本事業	心と体の健康づくり
	事務事業		不妊治療費助成事業
	担当課		保健福祉課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	6票	2票		
有効性	3票	5票		
効率性	4票	3票	1票	
計	13票	10票	1票	0票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・不妊治療を切望する方々のためにも、年齢や助成回数の基準を見直しするなどの制度拡充をお願いしたい。 ・不妊治療には高額のコストが必要ですが、子どもの誕生を願う家族のために、この助成制度の必要性は高いと考えます。 ・人口減が想定される愛南町では、重要な事業であると思います。補助制度を活用した出生率増加に期待したい。 ・保険適用の治療が増えるよう、国や県へ不妊治療に対する対策を働きかけていただきたい。 ・費用が高額であるということで、助成を受ける方には大変ありがたいと思います。 ・毎月の広報で知る出生数の少なさには脅威を感じます。そういう意味でも不妊に悩む人の経済負担を軽減できる補助事業は必要と考えます。 ・高い成果率ではありませんが、少しでも新たな命の誕生につながることは大切だと思います。申請件数が少ない分、助成金を上げて良いのかなと思います。
--

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
見直し／拡充	少子化対策に直結する重要な事業であるため、交付額、交付要件、精神面のサポート、交通費補助などの拡充が必要と考えます。今後もしっかり周知を行い、補助制度を多くの方に理解・活用していただきたい。

3	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり
		施策	地域福祉の推進
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進
	事務事業		社会福祉協議会運営補助事業
	担当課		保健福祉課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	4票	4票		
有効性	3票	5票		
効率性	2票	6票		
計	9票	15票	0票	0票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・小地域ごとのサロン活動や地域食堂、社協と小・中・高校生が協働して行う、様々なボランティア活動が以前よりも充実していると思います。 ・学齢期までの子どもや高齢者福祉は比較的充実している愛南町でも、中間層の諸問題（引きこもり等）はデリケートで、現状では対応が追いついてないのが実情ではないかと感じています。保健福祉課と社協がさらに協働していただきたい。 ・大人の引きこもり問題、家庭内の虐待問題、ヤングケアラーなど社会問題の多様化が進む中、地域住民が共に支え合い、全ての年齢層の誰もが排除されることなく、安心して暮らせるまちづくりをお願いしたいと思います。 ・社協というと在宅福祉事業のみという印象でしたが、様々な地域福祉活動を行っており、町民の健全な生活のためには必要な事業だと考えます。 ・毎年、予算額も大きな変動がないので、このまま継続していただくと良いと思います。 ・子どもたちのボランティア体験は、地域とのふれあいや将来的な福祉の担い手不足解消にも期待できると思います。
--

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持/このまま継続	社会福祉協議会の運営支援補助金は、地域福祉活動のためには必要であり、妥当と考えます。しかし、現在、明確に支援施策として見えていない、小中学生や高齢者を除く中間年齢層の引きこもり対策などを福祉政策の課題と捉え何らかの対策をお願いしたい。

4	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり
		施策	環境の保全
	基本計画	基本事業	生活・自然環境の保全
	事務事業		老朽危険空家等対策補助事業
	担当課		建設課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	3票	5票		
有効性	1票	6票	1票	
効率性	1票	5票	1票	1票
計	5票	16票	2票	1票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・老朽危険空家の放置は、災害時に支障をきたすおそれがあるので、少しでも改善されるように、この事業はこのまま継続することが妥当であると評価します。 ・台風などの自然災害などにより、空き家が周辺地域や愛南の誇れる自然環境に及ぼす危険を回避できるため、必要な事業です。 ・町内に多くの老朽化による危険な空き家が見受けられるため、危険の除去等を考えると必要な事業であると思います。 ・個人負担の軽減につながり、生活環境保全に必要な事業だと思います。 ・解体業者の手持ち工事に限界があるため、待機者の方が多いようですが、いかに除去件数を増やし待機者数を減らしていくことができるのか、検討していただきたいと思います。
--

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持／このまま継続	老朽危険空家の放置は災害時等に支障をきたすおそれがあり、周辺住民の生活環境の向上を図るためにもこのまま事業継続していく必要があります。しかし、解体業者の手持ち工事の状況が除去件数に影響を与えている現状であるため、その打開策を早急に検討して、生活環境の充実に努めていただきたい。

5	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり
		施策	環境の保全
	基本計画	基本事業	環境意識の醸成
	事務事業		新エネルギー等導入促進補助事業
	担当課		環境衛生課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	3票	4票	1票	
有効性	1票	6票	1票	
効率性	1票	4票	2票	1票
計	5票	14票	4票	1票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・新エネルギーは、これからの若い世代が担う大切な資源であり、次世代への多様化エネルギーを広めるためにも必要な事業と考えます。 ・高額なため資金面で限られた世帯になるが、SDGsへの取組など、脱炭素社会への関心が高まっていることは良いことだと思います。 ・県内で愛南町のみが補助対象にしている項目については、実績と照らし合せ、見直しを検討した方が良いと思います。 ・次代を担う子どもたちの未来を考えると、温暖化問題は重要な課題と思いますので、町の環境問題に対する積極的で前向きな姿勢を引き続き町民に広めていただきたい。 ・電気料金の値上がり等で、新エネルギーの導入を考えている方に有効だと思います。 ・新エネルギーについて考える機会も与えられると思います。 ・自分の知らなかった新エネルギーが多くあることに驚くとともに、愛南町が多岐にわたる補助を行っていることは素晴らしいと思います。 ・太陽光発電システムについては、環境悪化につながることはないよう、指導していただければと思います。新エネルギーの知識は、もっと必要だと思いました。
--

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持/このまま継続	地球温暖化問題は重要な課題であり、その進行を軽減するためには、このままの事業継続が必要であると考えます。しかし、高額な資金が必要な事業であり、限られた世帯への補助金となっているため、利用がない補助メニューについては、その必要性について再検証をお願いしたい。

6	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり
		施策	水産業の振興
	基本計画	基本事業	ぎょしょく教育と消費拡大
	事務事業		ぎょしょく普及事業
	担当課		水産課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	7票	1票		
有効性	6票	2票		
効率性	7票	1票		
計	20票	4票	0票	0票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・水産業が基幹産業の愛南町において、若い世代や子どもたちへのぎょしょく普及につながるこの事業は、今後も重点項目として継続していただきたい。 ・長年継続している「ぎょしょく教育」という普及活動が、愛南町の地産地消や地産外商の成果につながっているようで今後も楽しみです。 ・事業に対していろいろと工夫されていると思うし、拡大にも力を入れていると思います。今後も様々なかたちで、ぎょしょく事業を進めていただきたいと思います。 ・この事業によって、海産物に限らず食に対する関心を広める役割もあり、必要と考えます。 ・「目が怖い」「くさい」「ぬるぬるする」これらを含めて、魚をおいしく食べるための教育が生活の一部になり、少しでも魚好きの子どもを増やしてほしい。 ・コロナ禍で今までのような調理実習ができなくなっても、疑似体験アプリやカードゲームの開発、ぎょレンジャーの動画作成など、時代に合わせたさまざまなコンテンツを使った発信や、出前授業のオンライン化など、状況に応じた新しい取組も展開しており、この事業に期待しています。 ・カードゲームは、学校に配布しているようですが、それで終わることなく、学校との協議の中で、有効な活用をすることが重要であると思います。

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持/このまま継続	まちの魅力発信に繋がっているため、今後も必要で継続していく事業だと考えます。また、コロナ禍においてもタブレットを利用するなど、事業の普及方法も検討し、事業の拡大にも力を入れているため、今後の新たな事業展開に期待します。

7	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり
		施策	農林業の振興
	基本計画	基本事業	担い手の育成と確保
	事務事業		農業次世代人材投資事業
	担当課		農林課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	4票	4票		
有効性	1票	7票		
効率性	1票	6票		1票
計	6票	17票	0票	1票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化で離農する農家が増える傾向は続くので、意欲のある若手就農者の支援体制は急務です。これからも後継者育成事業は続けていただきたい。 ・資金受給後の離農者になるべく出ないよう、支援の工夫をする必要があると思います。 ・愛南町の産業は、農業、漁業が双輪であると思いますので、新規の就農者を募ることは、まちの将来につながると思います。 ・他の業種と同様に担い手不足は喫緊の課題ですが、効率性において現状手段が適切との判断は難しいと思います。国庫補助事業とは別に、問題点の洗い出しを含めたフィードバックを充実し、更なる策を期待します。 ・家族以外の後継者を育成し、若い人たちに農地を活用してもらいたい。

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持/このまま継続	担い手不足は喫緊の課題であるため、本事業は有効と考えます。国庫補助事業によるため、定着に向けたサポート体制等、問題点の洗い出しを含めフィードバックを行い、より良い事業展開を期待します。

8	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
		施策	効果的・効率的な行財政運営の推進
	基本計画	基本事業	施策の総合推進
	事務事業		ふるさと寄附金事業
	担当課		商工観光課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	8票			
有効性	8票			
効率性	8票			
計	24票	0票	0票	0票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・町のアピールにつながり、地域の活性化を推し進められる事業であると思います。 ・返礼品の多様性は、見ていると夢が広がります。今後も新たな返礼品を増やしていただき、全国の人に愛南町を知ってもらう手段として、この事業には期待しています。 ・クレームに対しては十分に気を使い、適正に対処してほしいと思います。 ・返礼品確保には物品だけでなく、スポーツ観光、スポーツツーリズムをキーワードにしてみてもうでしょう。 ・年々実績は増加し、今後も増額を見越して活動しているとのことですので継続していただきたいと思います。 ・返礼品の選出方法等は、よく考えられていると思います。また、将来ビジョンもしっかり検討しているようなのでこのまま頑張してほしいと思います。 ・いろんな数値を研究して見事な取組です。この事業がいつまで続くかはわかりませんが、早いもん勝ちの新たな発想も交えながら進めてほしいです。また、「愛南町」という優しい響きにふさわしい商品開発に期待しています。

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持／このまま継続	まちの特産品等のアピールに繋がり地域の活性化に繋がることから、大変有意義な事業だと考えます。今後の返礼品が物品だけではなく、スポーツ観光等の体験型メニューの充実についても検討していただき、この制度が続く限り、寄付の増額に向けた積極的な取組をお願いしたい。

9	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
		施策	公共施設マネジメントの推進
	基本計画	基本事業	未利用施設の活用
	事務事業		町有管理地活用管理事業
	担当課		総務課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	2票	5票	1票	
有効性	1票	6票	1票	
効率性	1票	4票	3票	
計	4票	15票	5票	0票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・管理施設を維持するために必要な事業と思います。 ・有効利用法のさらなる検討が必要であると思います。また、維持管理と解体等の基準を設けるべきではないでしょうか。 ・長年未利用の管理施設は、維持管理にも費用がかかっており、その見極めは困難かもしれませんが、長年利用要望がないケースは一時の解体費用はかかっても更地にするなど、検討すべきではないでしょうか。 ・今後施設の老朽化や未利用施設等が増加すると思われます。関係課と連携し、町内の不足している福祉サービス（障害者のグループホーム）など、施設を有効に活用できるような検討をしていただきたい。 ・未利用の普通財産については、町ホームページでの周知のみだけで活用利用希望者を待つだけではなく、例えば、関係自治区に持ちかけ利用を促したり、町職員全員にアンケートを実施したりといった事をしてもいいのではないのでしょうか。 ・未利用施設の一つ一つの精査が必要なのではと思います。利用見込みの低い施設等の処理方法とかの検討をお願いしたい。

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持／このまま継続	施設を維持管理していくためには、必要な事業であると考えます。町の財産として使用できるものは、できるだけ有効な活用をしていただくことを期待します。そのために必要となる貸し出し基準や、解体する基準などの設定についても検討をお願いします。

10	基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり
		施策	スポーツの充実
	基本計画	基本事業	各種スポーツ団体及び指導者の育成
	事務事業		スポーツ協会補助事業
	担当課		生涯学習課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	2票	6票		
有効性	2票	6票		
効率性	1票	6票	1票	
計	5票	18票	1票	0票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化により今後も町内のスポーツ人口は減ってくるという課題はありますが、新型コロナウイルス感染症が収束すると、スポーツイベントも盛んに開催しやすくなるため、町内も活性化されると思います。 ・ 年齢層の幅も大きい種目もあるので。町民誰もが参加できるような新しい種目の団体及び指導者の育成にも力を入れていただきたい。 ・ スポーツ協会への補助金は適正だと思われるが、社会体育の施策としてスポーツに関われない方等も参加できるような大会の工夫や、パラスポーツにも関心を持ってもらうような試みも良いのではないのでしょうか。 ・ スポーツは心身の健康に必要であり、様々なスポーツ団体が加入する協会への補助事業は必要であると思います。 ・ 競技レベルの低下を防ぐため、他地区との競技力の格差が起きないようにするためにも、愛南町としても早々に総合型地域スポーツクラブを立ち上げ、愛南町スポーツ協会内への一組織として組込むか、あるいは、別組織として活動していくことが必要ではないかと思います。

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持/このまま継続	町民の健康増進や生きがいづくりのために必要な事業と考えます。今後は子ども的人数が減少傾向であるため、各競技人口も減って団体競技が難しくなってくると考えられるので、総合型地域スポーツクラブの立上げも視野に入れる必要もあると考えます。また、今後は障がい者スポーツについても関係部署と連携し、組織化や関連大会の実施などへの取組もお願いしたい。

3 委員会委員名簿

番号	職務	氏名	住所
1	委員長	砂田 陽子	愛南町御莊長月
2	副委員長	大西 浩樹	愛南町一本松
3	委員	兵頭 堅次	愛南町須ノ川
4	委員	宗田 清昭	愛南町御莊菊川
5	委員	益田 貴之	愛南町城辺甲
6	委員	渡邊 千寿	愛南町蓮乗寺
7	委員	高橋 一見	愛南町柏崎
8	委員	山川 美和	愛南町福浦
9	委員	松本 正子	愛南町上大道

【資料】

行政評価シート

基本構想	政策	
	施策	
基本計画	基本事業	
事務事業		
担当課		

1 妥当性

- ①上位の施策・基本事業成果指標の向上に貢献しているか(上位成果への貢献)
- ②税金を投入して行うべきか(公的関与の妥当性)

<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> どちらかと言えば高い <input type="checkbox"/> どちらかと言えば低い <input type="checkbox"/> 低い
コメント

2 有効性

- ①意図に対して手段が有効か(成果状況)
- ②成果が向上する余地があるか(成果向上余地)

<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> どちらかと言えば高い <input type="checkbox"/> どちらかと言えば低い <input type="checkbox"/> 低い
コメント

3 効率性

- ①現在の手段をもっと安価に実施できないか(効率化余地1)
- ②他の手段で事業を実施できないか(効率化余地2)

<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> どちらかと言えば高い <input type="checkbox"/> どちらかと言えば低い <input type="checkbox"/> 低い
コメント

4 意見・提言

--

5 評価

1 維持	<input type="checkbox"/> このまま継続
2 見直し	<input type="checkbox"/> (1) 改善 <input type="checkbox"/> (2) 拡充 <input type="checkbox"/> (3) 縮小 <input type="checkbox"/> (4) 事業統合
3 休止	<input type="checkbox"/> 休止
4 廃止	<input type="checkbox"/> 廃止

* 評価の種別については裏面を参照

評価の種別		評価の意味
1 維持	このまま継続	妥当性、有効性及び効率性に問題がないため、今年度の進捗状況をにらみながら昨年度と同様に実施する。
2 見直し	(1) 改善	手段を見直すことにより、成果の向上やコストの削減をめざす。
	(2) 拡充	予算や人員などのコストの投入を拡充し、より大きな成果を上げることをめざす。
	(3) 縮小	予算や人員などのコストの投入を制限し、事業規模を縮小する。
	(4) 事業統合	他の事業と統合し、効率的な事業実施をめざす。
3 休止	休止	事業目的を達成した、または成果向上の余地がないなどの理由により、一時的に事業を休止する。
4 廃止	廃止	事業目的を達成した、または成果向上の余地がないなどの理由により、事業を廃止する。

令和4年度行政評価(令和3年度実施事務事業)答申反映の方向性
(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))

1/5

1	答申事務事業	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	
			施策	地域福祉の推進	
		基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進	
		事務事業		敬老会助成事業	
		基本計画	基本事業	社会福祉制度の円滑運営	
		事務事業		長寿記念品贈呈事業	
		担当課		高齢者支援課	
行政評価委員会の評価	評価の種別		解説		
	見直し/改善		長年にわたる社会貢献に対し、高齢者の方に感謝の意を表すという意味で大事な事業であります。しかし、現在の高齢化が進む中で、対象年齢や補助額、記念品など、社会情勢の変化にともない基準を見直すことも必要であると思えます。		
町長の評価	事務事業への答申反映の方向性(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))				
	高齢者へ感謝し、敬老思想の高揚を図るために行政区で実施する敬老会への助成事業及び記念品贈呈事業は必要であると考えます。一方で、減少する人口の中で高齢化率は増加しており、敬老会助成事業は行政区と調整しながら、記念品贈呈事業は内容と対象年齢を検討し、より現状にあった事業運営を行います。				

2	答申事務事業	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり		
			施策	健康・医療体制の充実		
		基本計画	基本事業	心と体の健康づくり		
		事務事業		不妊治療費助成事業		
		担当課		保健福祉課		
		行政評価委員会の評価	評価の種別		解説	
			見直し/拡充		少子化対策に直結する重要な事業であるため、交付額、交付要件、精神面のサポート、交通費補助などの拡充が必要と考えます。今後もしっかり周知を行い、補助制度を多くの方に理解・活用していただきたい。	
町長の評価	事務事業への答申反映の方向性(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))					
	答申のとおり反映していきます。					

令和4年度行政評価(令和3年度実施事務事業)答申反映の方向性
(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))

2/5

3	答申事務事業	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり
			施策	地域福祉の推進
		基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進
		事務事業		社会福祉協議会運営補助事業
		担当課		保健福祉課
行政評価委員会の評価	評価の種別		解説	
	維持/このまま継続		社会福祉協議会の運営支援補助金は、地域福祉活動のためには必要であり、妥当と考えます。しかし、現在、明確に支援施策として見えていない、小中学生や高齢者を除く中間年齢層の引きこもり対策などを福祉政策の課題と捉え何らかの対策をお願いしたい。	
町長の評価	事務事業への答申反映の方向性(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))			
	答申のとおり反映していきます。			

4	答申事務事業	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり
			施策	環境の保全
		基本計画	基本事業	生活・自然環境の保全
		事務事業		老朽危険空家等対策補助事業
		担当課		建設課
行政評価委員会の評価	評価の種別		解説	
	維持/このまま継続		老朽危険空家の放置は災害時等に支障をきたすおそれがあり、周辺住民の生活環境の向上を図るためにもこのまま事業継続していく必要があります。しかし、解体業者の手持ち工事の状況が除去件数に影響を与えている現状であるため、その打開策を早急に検討して、生活環境の充実に努めていただきたい。	
町長の評価	事務事業への答申反映の方向性(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))			
	<p>答申のとおり反映していきます。</p> <p>本事業の趣旨をご理解いただき、取り壊しに協力していただける業者の掘り起こしを実施していくとともに、空き家の管理は原則、所有者が行うことであるため、危険な空き家となる前に所有者において適切に管理をおこなっていただけるよう、啓発や助言等を実施する。</p>			

令和4年度行政評価(令和3年度実施事務事業)答申反映の方向性
(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))

3/5

5	答申事務事業	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり
			施策	環境の保全
		基本計画	基本事業	環境意識の醸成
		事務事業		新エネルギー等導入促進補助事業
		担当課		環境衛生課
行政評価委員会の評価	評価の種別		解説	
	維持/このまま継続		地球温暖化問題は重要な課題であり、その進行を軽減するためには、このままの事業継続が必要であると考えます。しかし、高額な資金が必要な事業であり、限られた世帯への補助金となっているため、利用がない補助メニューについては、その必要性について再検証をお願いしたい。	
町長の評価	事務事業への答申反映の方向性(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))			
	答申のとおり反映していきます。			

6	答申事務事業	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり
			施策	水産業の振興
		基本計画	基本事業	ぎょしょく教育と消費拡大
		事務事業		ぎょしょく普及事業
		担当課		水産課
行政評価委員会の評価	評価の種別		解説	
	維持/このまま継続		まちの魅力発信に繋がっているため、今後も必要で継続していく事業だと考えます。また、コロナ禍においてもタブレットを利用するなど、事業の普及方法も検討し、事業の拡大にも力を入れているため、今後の新たな事業展開に期待します。	
町長の評価	事務事業への答申反映の方向性(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))			
	答申のとおり反映していきます。			

令和4年度行政評価(令和3年度実施事務事業)答申反映の方向性
(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))

4/5

7	答申事務事業	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり
			施策	農林業の振興
		基本計画	基本事業	担い手の育成と確保
		事務事業		農業次世代人材投資事業
		担当課		農林課
行政評価委員会の評価	評価の種別		解説	
	維持/このまま継続		担い手不足は喫緊の課題であるため、本事業は有効と考えます。国庫補助事業によるため、定着に向けたサポート体制等、問題点の洗い出しを含めフィードバックを行い、より良い事業展開を期待します。	
町長の評価	事務事業への答申反映の方向性(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))			
	答申のとおり反映していきます。			

8	答申事務事業	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
			施策	効果的・効率的な行財政運営の推進
		基本計画	基本事業	施策の総合推進
		事務事業		ふるさと寄附金事業
		担当課		商工観光課
行政評価委員会の評価	評価の種別		解説	
	維持/このまま継続		まちの特産品等のアピールに繋がり地域の活性化に繋がることから、大変有意義な事業だと考えます。今後の返礼品が物品だけではなく、スポーツ観光等の体験型メニューの充実についても検討していただき、この制度が続く限り、寄付の増額に向けた積極的な取組をお願いしたい。	
町長の評価	事務事業への答申反映の方向性(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))			
	答申のとおり反映していきます。			

令和4年度行政評価(令和3年度実施事務事業)答申反映の方向性
(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))

5/5

9	答申事務事業	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり	
			施策	公共施設マネジメントの推進	
		基本計画	基本事業	未利用施設の活用	
		事務事業		町有管理地活用管理事業	
		担当課		総務課	
行政評価委員会の評価	評価の種別		解説		
	維持/このまま継続		施設を維持管理していくためには、必要な事業であると考えます。町の財産として使用できるものは、できるだけ有効な活用をしていただくことを期待します。そのために必要となる貸し出し基準や、解体する基準などの設定についても検討をお願いします。		
町長の評価	事務事業への答申反映の方向性(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))				
	答申のとおり反映していきます。				

10	答申事務事業	基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり	
			施策	スポーツの充実	
		基本計画	基本事業	各種スポーツ団体及び指導者の育成	
		事務事業		スポーツ協会補助事業	
		担当課		生涯学習課	
行政評価委員会の評価	評価の種別		解説		
	維持/このまま継続		町民の健康増進や生きがいづくりのために必要な事業と考えます。今後は子どもの人数が減少傾向であるため、各競技人口も減って団体競技が難しくなってくると考えられるので、総合地域型スポーツクラブの立上げも視野に入れる必要もあると考えます。また、今後は障がい者スポーツについても関係部署と連携し、組織化や関連大会の実施などへの取組もお願いしたい。		
町長の評価	事務事業への答申反映の方向性(町長の評価(愛南町行政評価条例(平成18年条例第4号)第5条評価))				
	答申のとおり反映していきます。 町民ニーズと本町の実状に合ったスポーツ環境の整備を図るため、まずは、総合型地域スポーツクラブの設立を前向きに検討するとともに、スポーツ協会との関係性を明確にすること。その後、段階的に障がい者スポーツの組織化等について関係部署と協議を開始すること。				